

2 道路緑化樹木現況調査

2.1 目的

全国の道路緑化樹木（高木、中低木別）の現況を調査し、全国、地域別、都道府県別、道路種別等による集計を行い、今後の道路緑化事業推進のための基礎資料とすることを目的とした。

2.2 方法

調査は、平成14年12月に調査表を各都道府県、政令市、国土交通省各地方整備局、北海道開発局、沖縄総合事務局及び道路関係公団に道路緑化樹木に関するアンケートを配布し、平成15年2月から9月までの間に回収して行った。調査項目は、それぞれの道路管理者が管理している道路緑化樹木の樹種別本数である。

（調査の詳細は、資料編P93の調査要領を参照のこと）

（1）調査対象道路及び樹木

調査対象道路は、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社及び道路関係公団（日本道路公団、首都高速道路公団、阪神高速道路公団、本州四国連絡橋公団）が管理する、平成14年3月31日現在供用されている道路とした。

（2）用語の定義

高木 主として樹高3m以上（植栽時の樹高が3m未満であっても将来3m以上で管理するものを含む）の形状寸法で用いる樹種

中低木 主として樹高3m未満の形状寸法で用いる樹種

樹木タイプ 樹木を、その葉の形や落葉のしかたで分類したもの。ここでは、落葉広葉樹、常緑広葉樹、落葉針葉樹、常緑針葉樹、特殊の5つの樹木タイプを用いる。特殊とは、ヤシ類、ユッカ類、タケ類、シュロ、トウジユロ、ピロウ、アダン、ササ類をいう。

（3）地域区分

本調査の集計で用いた地域区分は以下のとおりである。

北海道 ... 北海道

東北 ... 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

関東 ... 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

北陸 ... 新潟県、富山県、石川県

中部 ... 福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

近畿 ... 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国 ... 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県

四国 ... 香川県、高知県、愛知県、徳島県

九州 ... 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

沖縄 ... 沖縄県

2.3 結果

調査結果の集計にあたっては、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する道路と道路関係団（日本道路公団、首都高速道路公団、阪神高速道路公団、本州四国連絡橋公団）が管理する道路に分類して行った。調査結果は、表 - 2.1 の項目で集計した。

表 - 2.1 調査結果集計の項目

2. 道路緑化樹木現況調査	2.3.1国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する道路	1) 本数	(1) 都道府県別本数
			(2) 道路種別本数
			(3) 都市別本数
		2) 樹種	(1) 全国の樹種
			(2) 地域別樹種
		3) 樹木タイプ	(1) 全国の樹木タイプ
		(2) 地域別樹木タイプ	
	2.3.2道路関係公団が管理する道路	1) 本数	(1) 道路関係公団別本数
			(2) 都道府県別本数（日本道路公団）
		2) 樹種	(1) 道路関係公団の樹種
(2) 日本道路公団の樹種			
(3) 首都高速道路公団の樹種			
(4) 阪神高速道路公団の樹種			
(5) 本州四国連絡橋公団の樹種			
3) 樹木タイプ		(1) 道路関係公団の樹木タイプ	
	(2) 日本道路公団の樹木タイプ		
	(3) 首都高速道路公団の樹木タイプ		
	(4) 阪神高速道路公団の樹木タイプ		
	(5) 本州四国連絡橋公団の樹木タイプ		

2.3.1 国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する道路

(1) 本数

国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する全国の道路の道路緑化樹木本数は、平成 14 年 3 月 31 日現在で高木が約 679 万本、中低木が約 14,902 万本であった。

1) 都道府県別本数

(高木)

図 - 2.1 に都道府県別の高木本数を示した。

また、図 - 2.2 に人口千人あたり本数、図 - 2.3 に道路延長あたり本数、図 - 2.4 に土地面積あたり本数を示した。

(中低木)

図 - 2.5 に都道府県別の中低木本数を示した。

図 - 2.6 に人口千人あたり本数、図 - 2.7 に道路延長あたり本数、図 - 2.8 に土地面積あたり本数を示した。

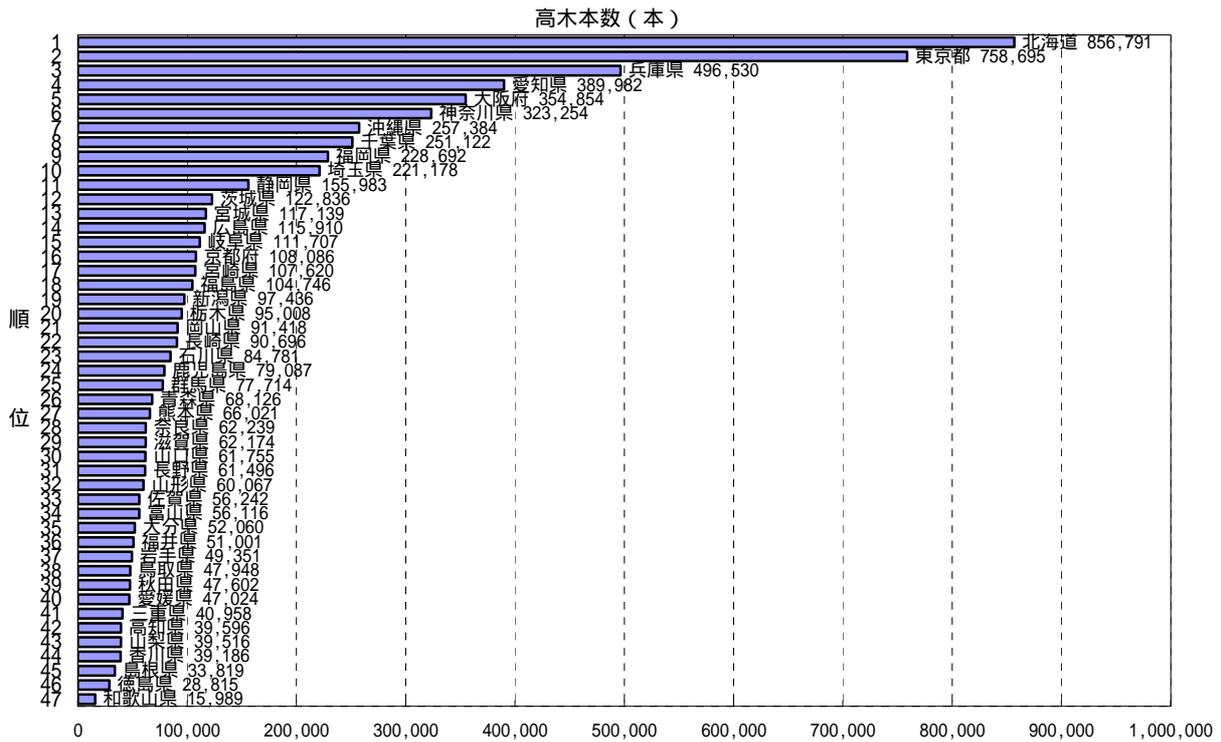


図-2.1 都道府県別高木本数
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

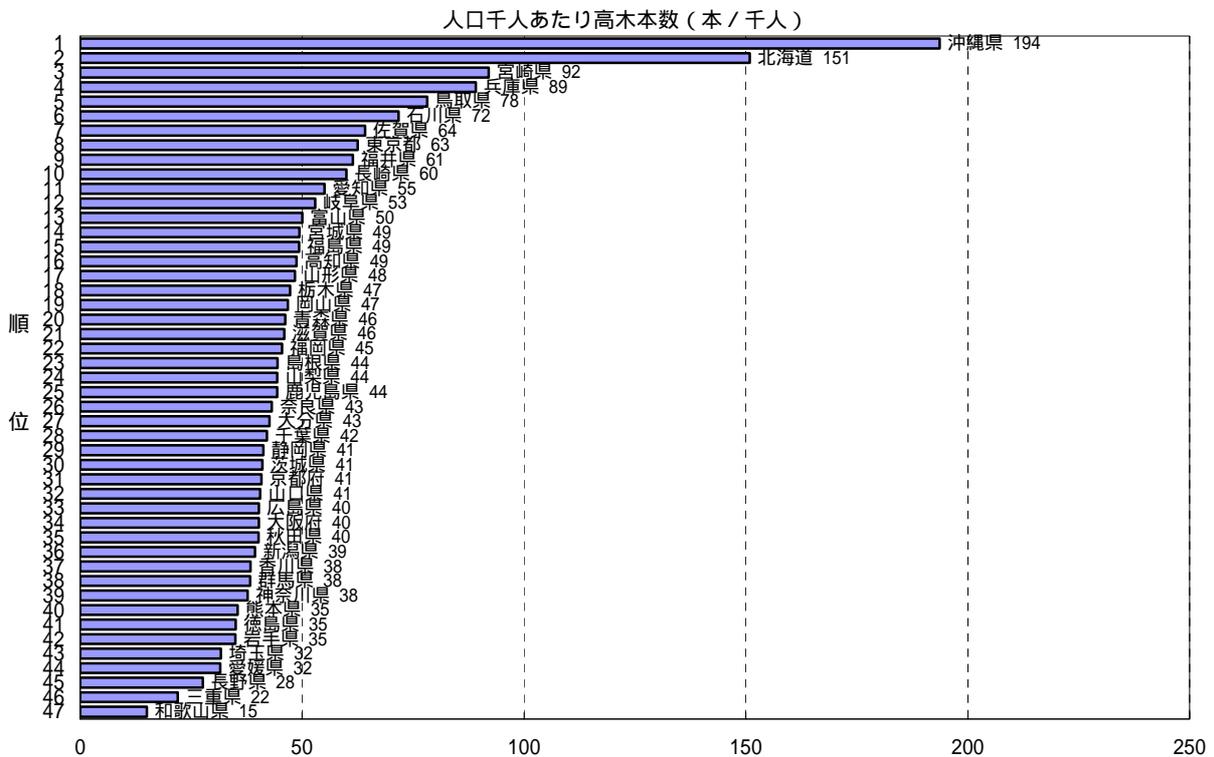


図-2.2 都道府県別人口千人あたり高木本数
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

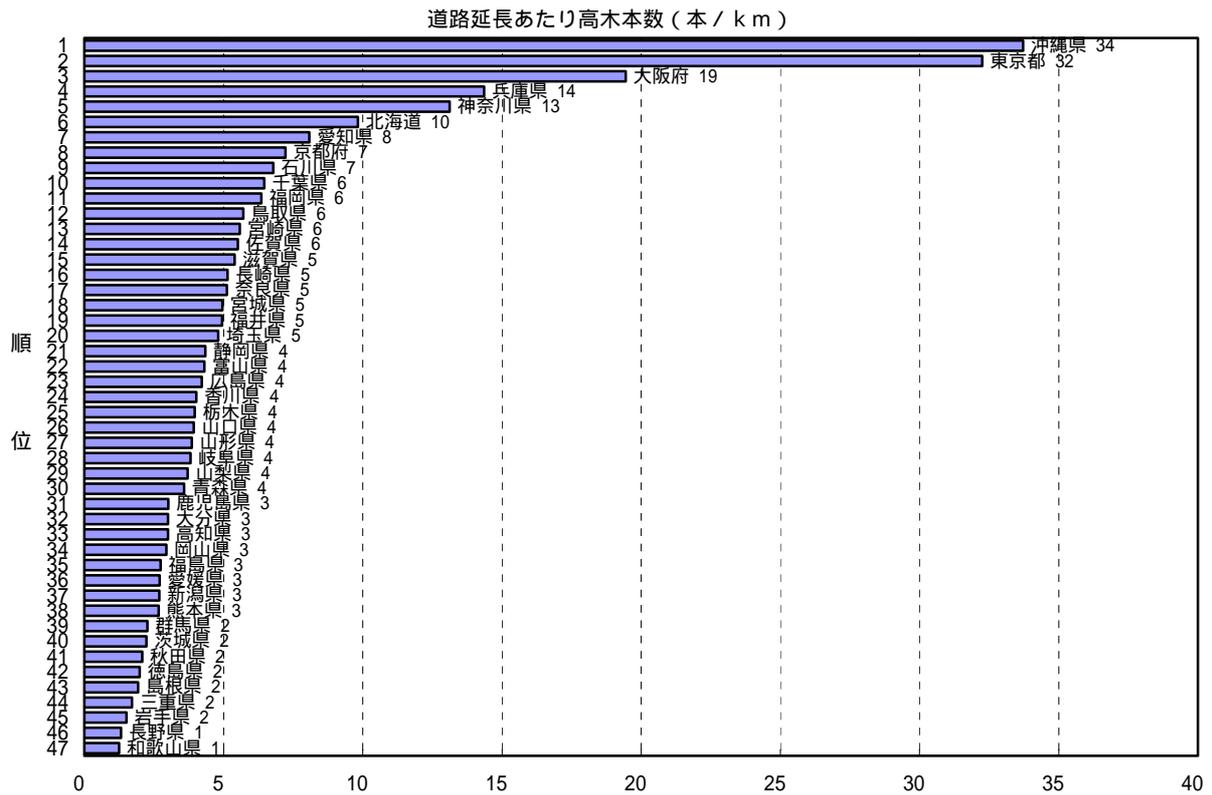


図-2.3 都道府県別道路延長あたり高木本数
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

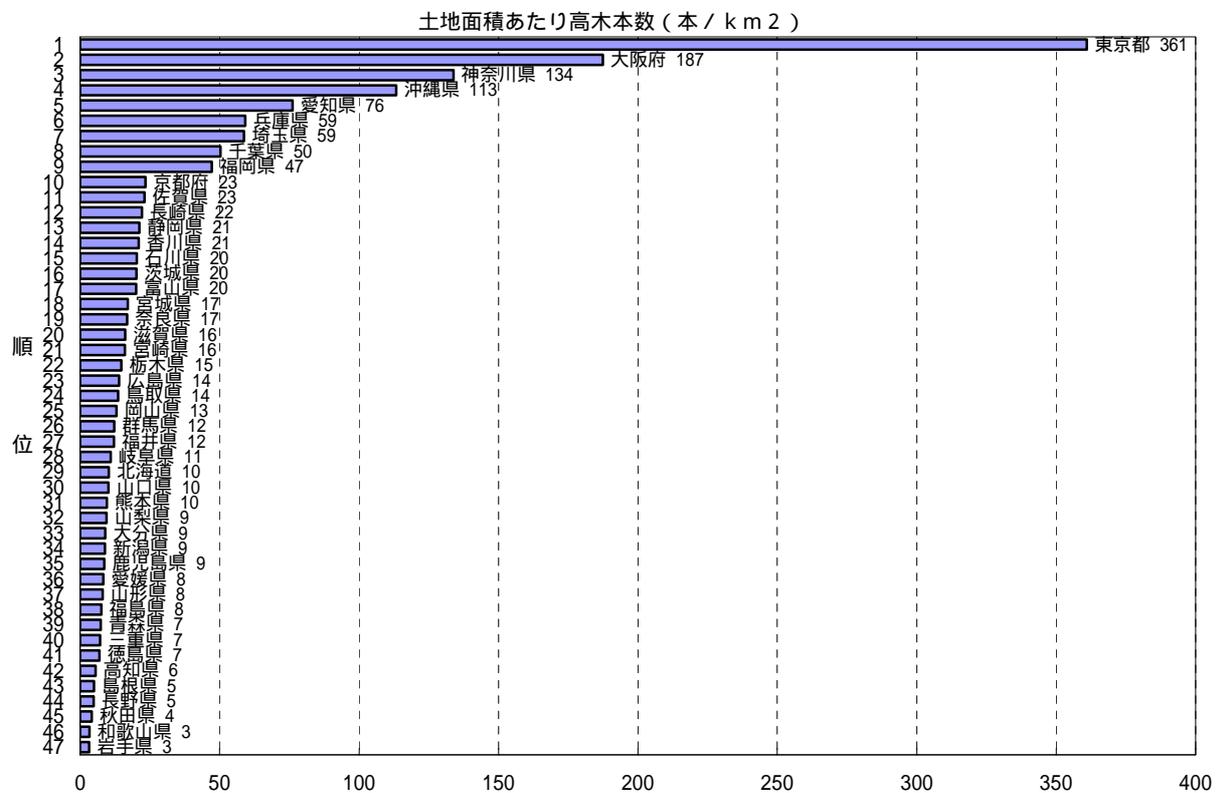


図-2.4 都道府県別土地面積あたり高木本数
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

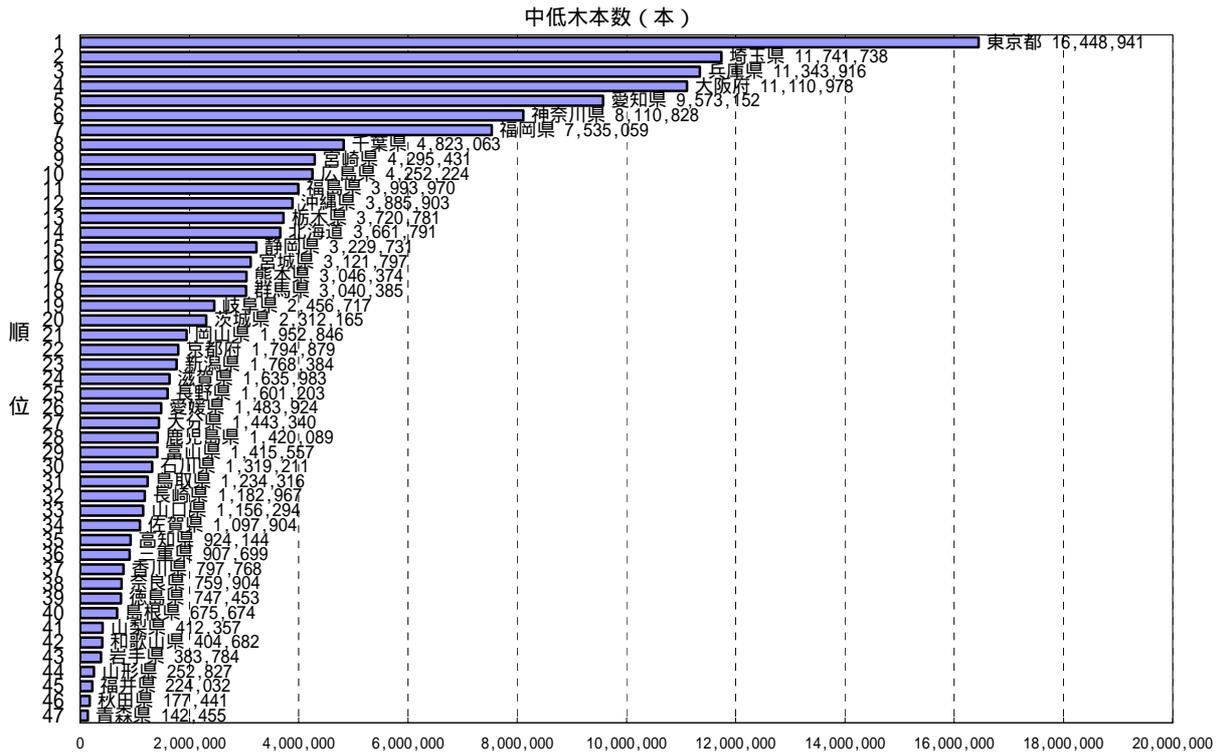


図-2.5 都道府県別中低木本数
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

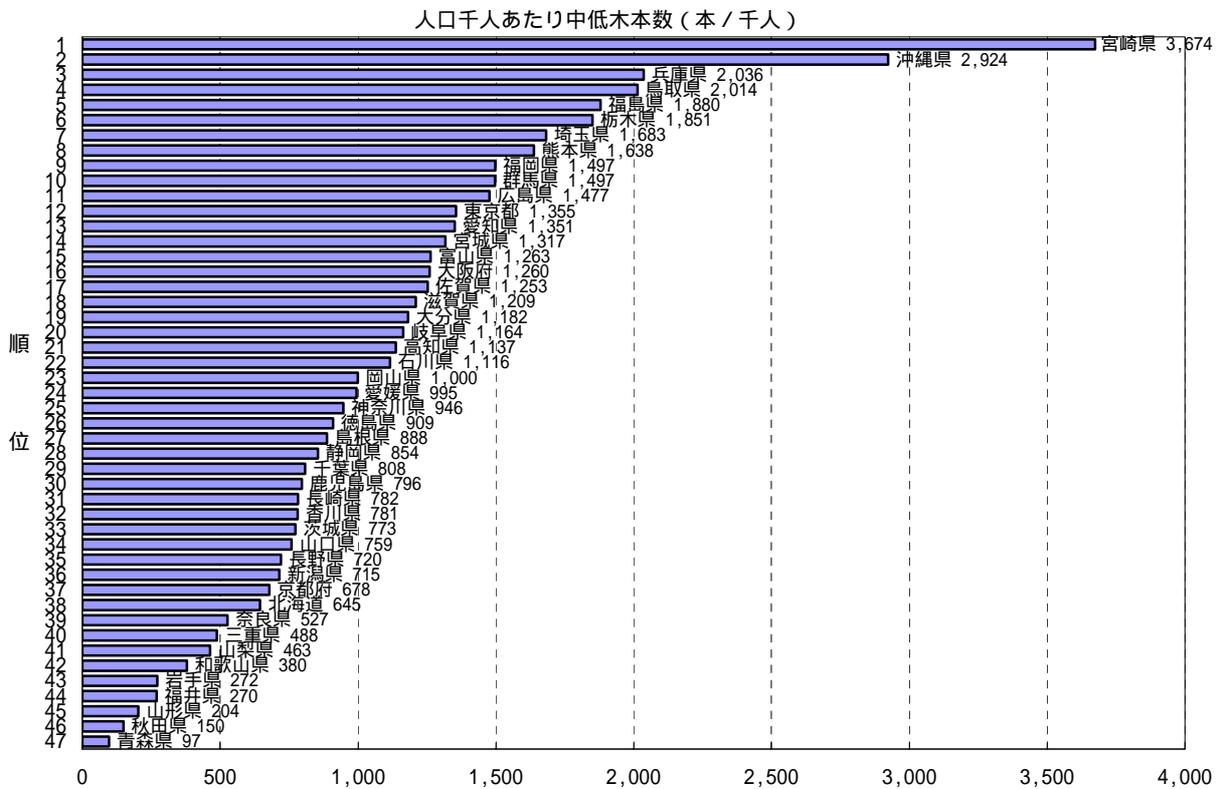


図-2.6 都道府県別人口千人あたり中低木本数
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

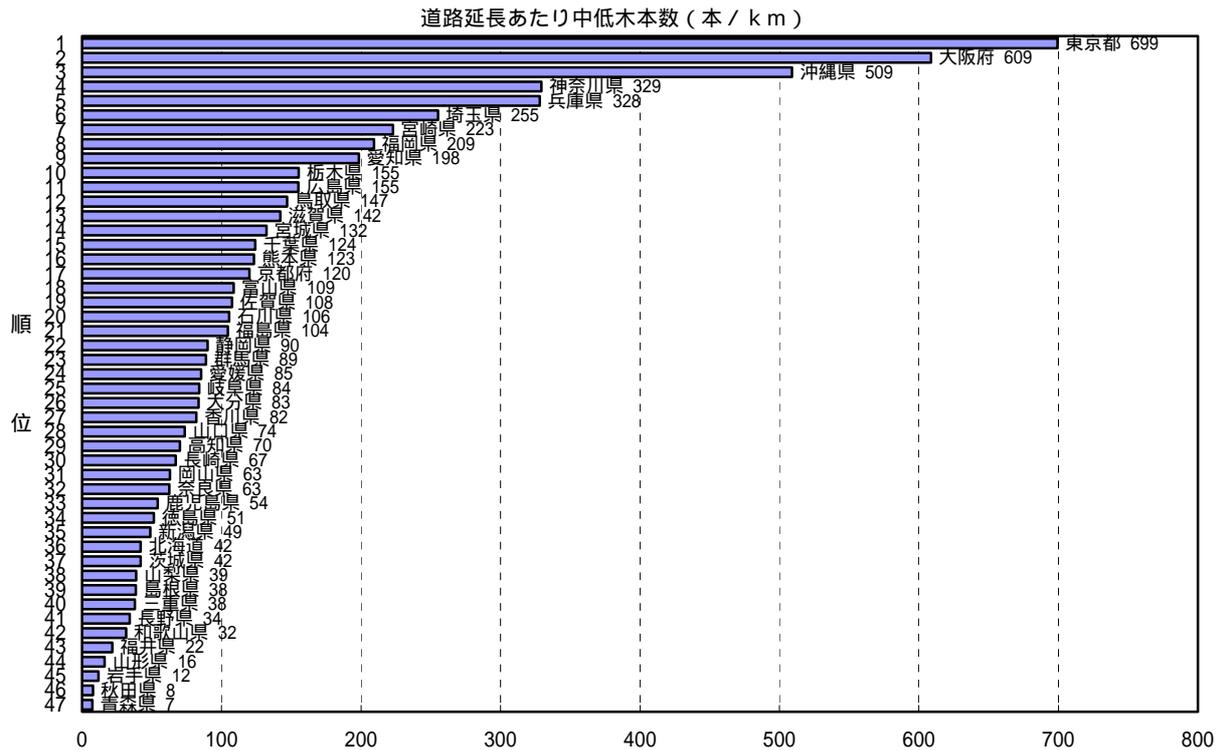


図-2.7 都道府県別道路延長あたり中低木本数
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

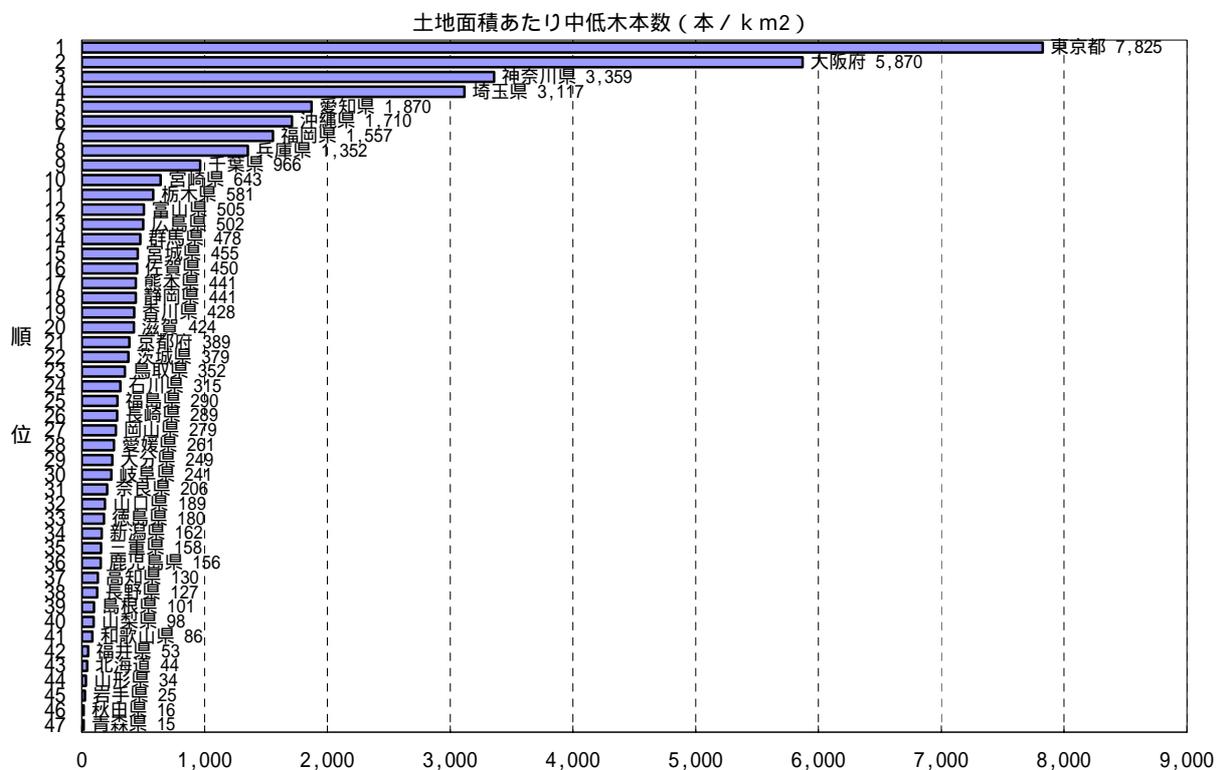


図-2.8 都道府県別土地面積あたり中低木本数
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

2) 道路種別本数

道路種別本数は、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する道路の種別を、一般国道（直轄）一般国道（補助）都道府県道、市町村道に区分して、都道府県別に集計を行った。

（高木）

図 - 2.9 に道路種別の高木本数及び構成比を、図 - 2.10 にその道路延長あたりの本数を示した。図 - 2.11 に一般国道（直轄）の都道府県別本数を、図 - 2.12 にその道路延長あたり本数を示した。図 - 2.13 に一般国道（補助）の都道府県別本数を、図 - 2.14 にその道路延長あたり本数を示した。図 - 2.15 に都道府県道の都道府県別本数を、図 - 2.16 にその道路延長あたり本数を示した。図 - 2.17 に市町村道の都道府県別本数を、図 - 2.18 にその道路延長あたり本数を示した。

（中低木）

図 - 2.19 に道路種別の中低木本数及び構成比を、図 - 2.20 にその道路延長あたりの本数を示した。図 - 2.21 に一般国道（直轄）の都道府県別本数を、図 - 2.22 にその道路延長あたり本数を示した。図 - 2.23 に一般国道（補助）の都道府県別本数を、図 - 2.24 にその道路延長あたり本数を示した。図 - 2.25 に都道府県道の都道府県別本数を、図 - 2.26 にその道路延長あたり本数を示した。図 - 2.27 に市町村道の都道府県別本数を、図 - 2.28 にその道路延長あたり本数を示した。

3) 都市別本数

都市別道路緑化樹木本数は、県庁所在市及び人口 30 万人以上の都市、計 79 都市を対象として収集、比較を行った。なお、本集計で対象としているのは、市町村道のみである。

（高木）

図 - 2.29 に都市別高木本数を、図 - 2.30 に人口千人あたりの都市別高木本数を示した。

（中低木）

図 - 2.31 に都市別中低木本数を、図 - 2.32 に人口千人あたりの都市別中低木本数を示した。

4) まとめ

以上、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する道路の緑化現況を概観した。

その結果、都道府県別では、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、兵庫県といった大都市圏域で、道路緑化樹木の総本数及び道路延長あたり本数が多いことがわかった（図 - 2.1、2.3、2.5、2.7）。これは、大都市では道路交通や歩行者が多く、景観の向上、生活環境保全、緑陰形成、交通安全等の道路緑化の持つ機能が強く求められているため、積極的な道路緑化が実施された結果と考えられる。道路延長あたりの本数では、これらの都道府県に加えて沖縄県の本数が多い。沖縄では道路緑化樹木が密植される傾向があり、延長あたりの本数が多いことの要因の一つになっていると考えられる。逆に本数が少なかった都道府県としては、高木では島根県、徳島県、和歌山県が、中低木では、青森県、秋田県、岩手県、山形県等の東北地域が上げられる。中低木は積雪時に埋没したり除雪の障害となることなどから、積雪地では中低木の緑化が避けられる傾向があるためと推測される。

道路種別でみると、高、中低木ともに総本数は道路延長の長い市町村道が一番多くなっているが、道路延長あたり本数で比較すると、一般国道（直轄）が一番多かった（図 - 2.9～2.28）。都市別の本数については、大都市の本数が多くなっていた（図 - 2.29、2.31）。

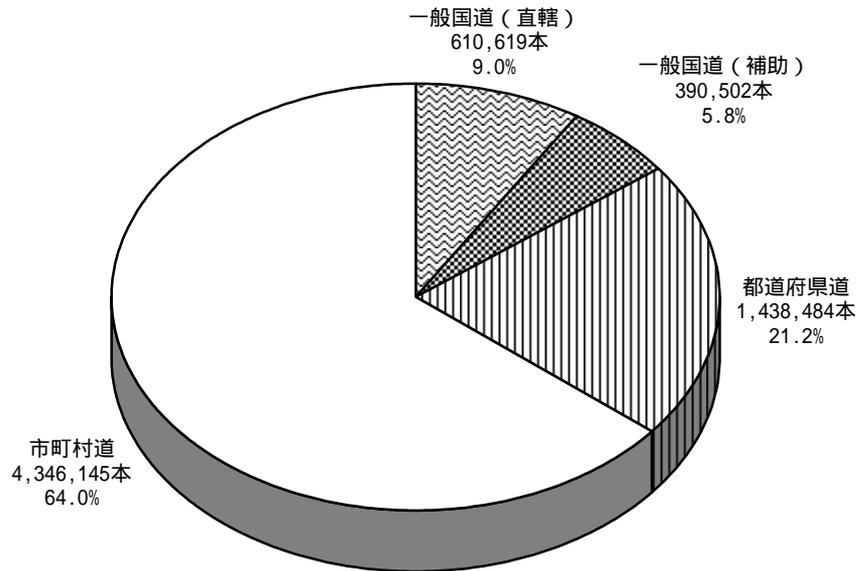


図-2.9 道路種別高木本数及び構成比

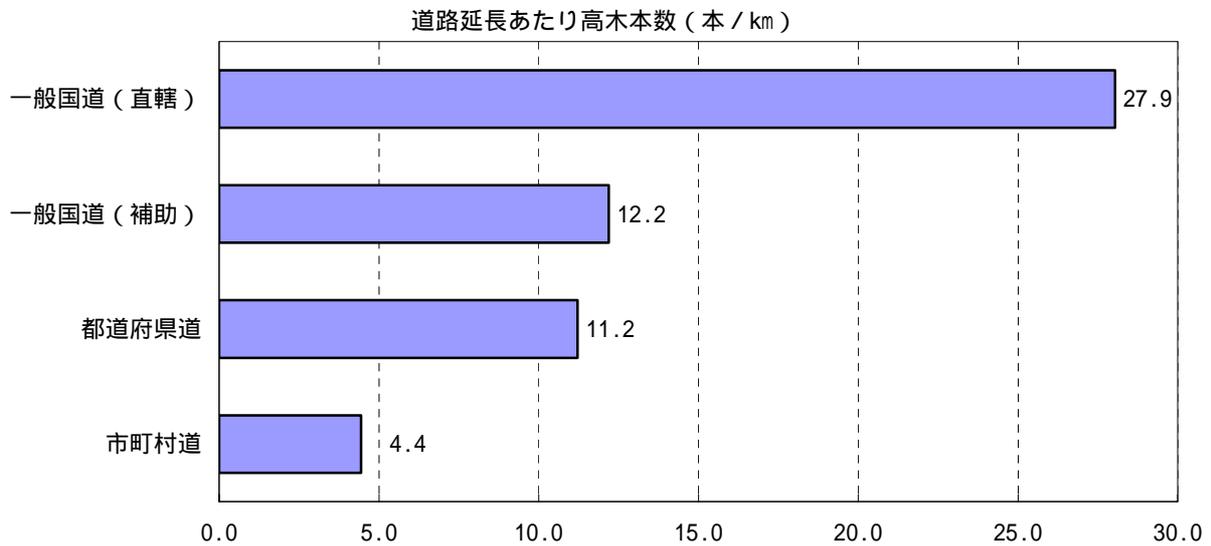


図-2.10 道路種別道路延長あたり高木本数

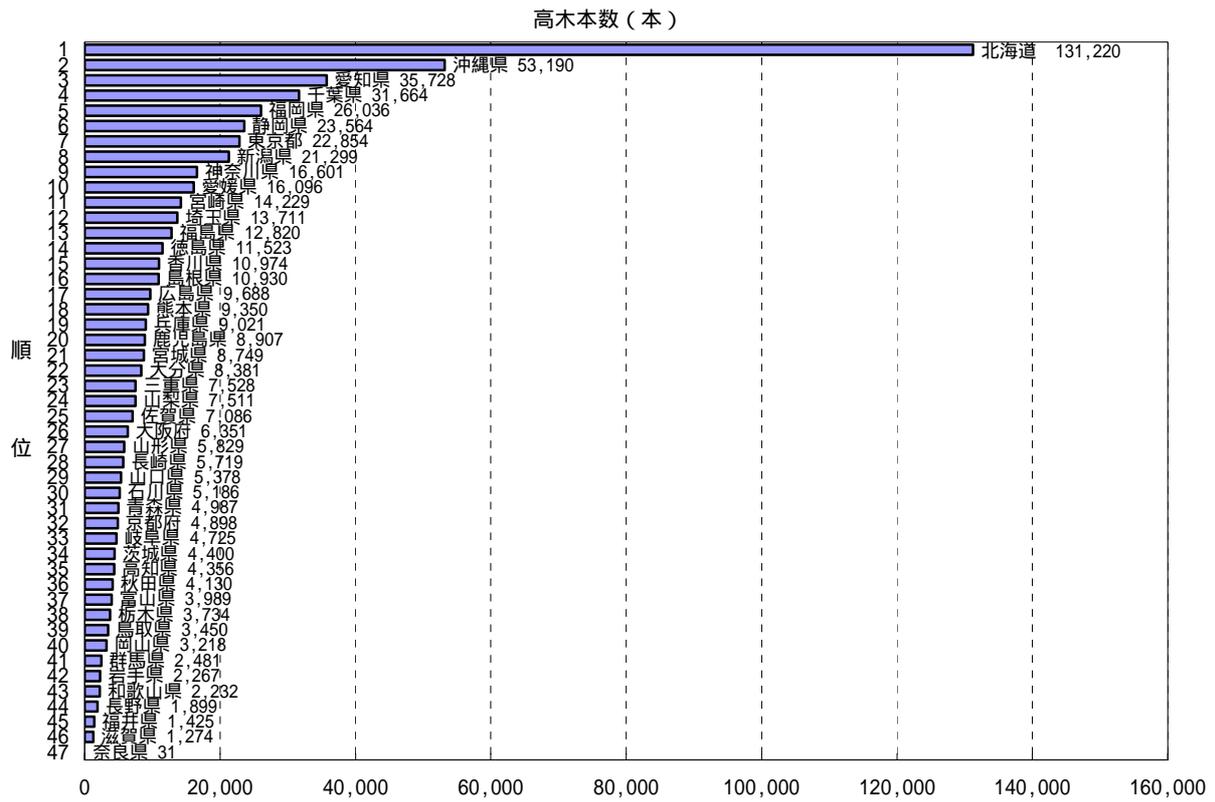


図-2.11 一般国道（直轄）の都道府県別高木本数

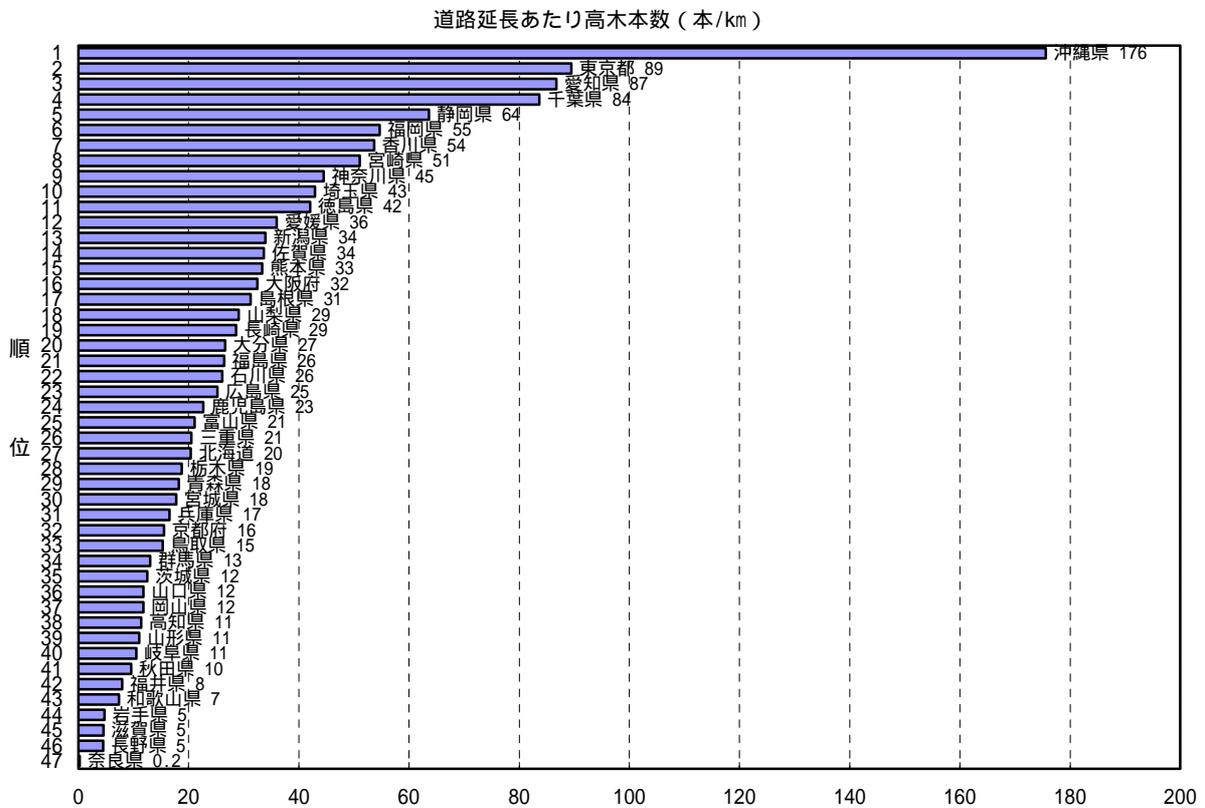


図-2.12 一般国道（直轄）の都道府県別道路延長あたり高木本数

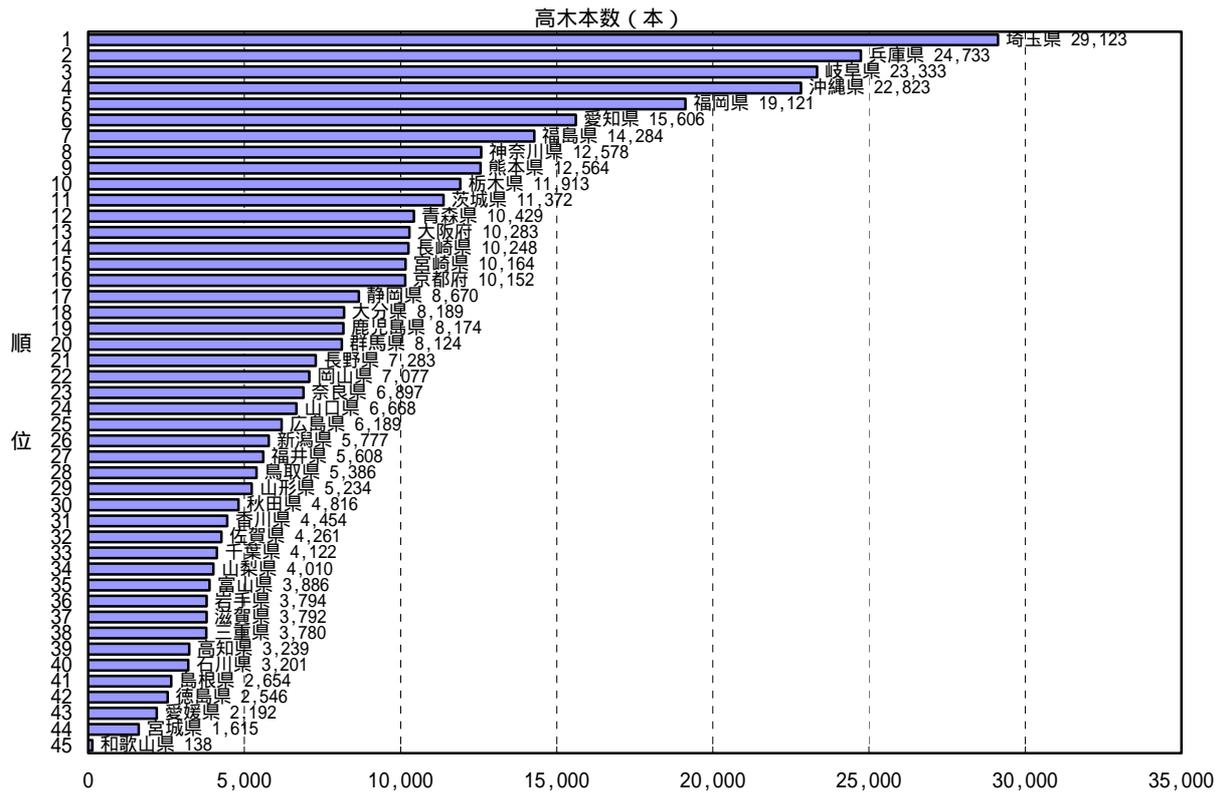


図-2.13 一般国道（補助）の都道府県別高木本数

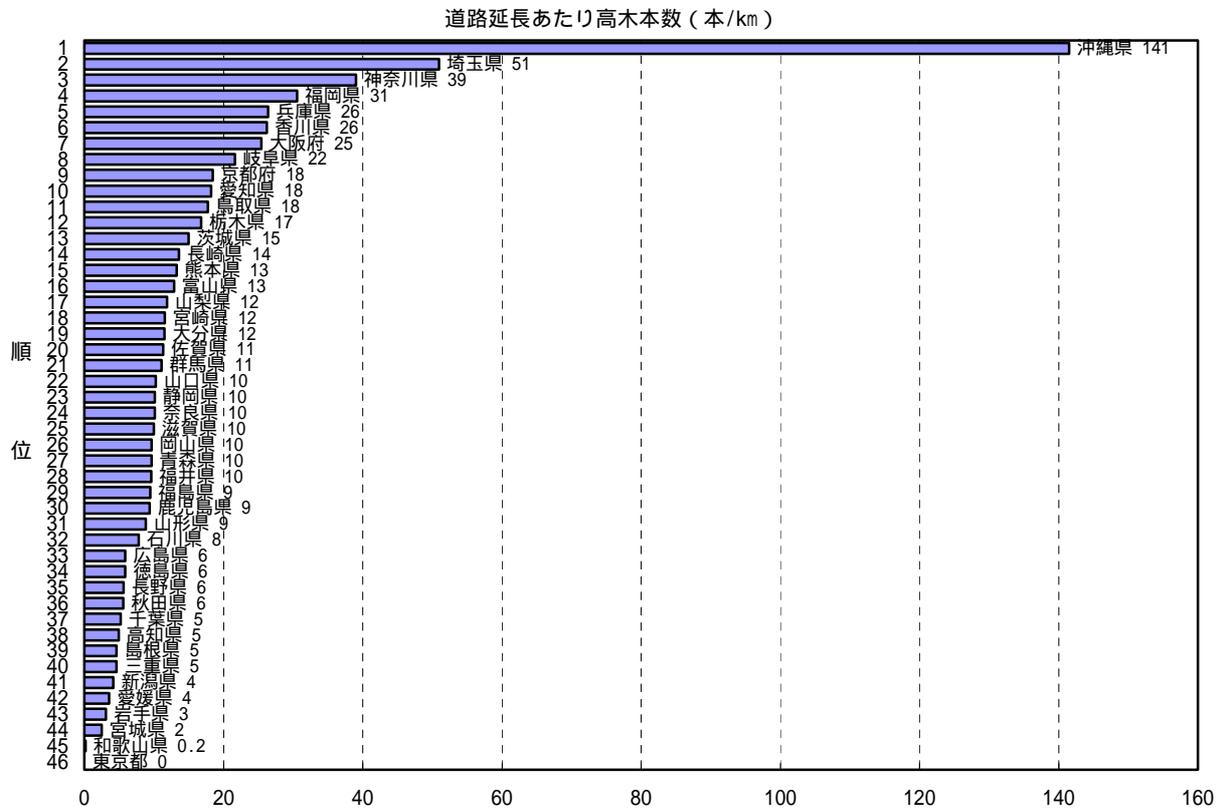


図-2.14 一般国道（補助）の都道府県別道路延長あたり高木本数

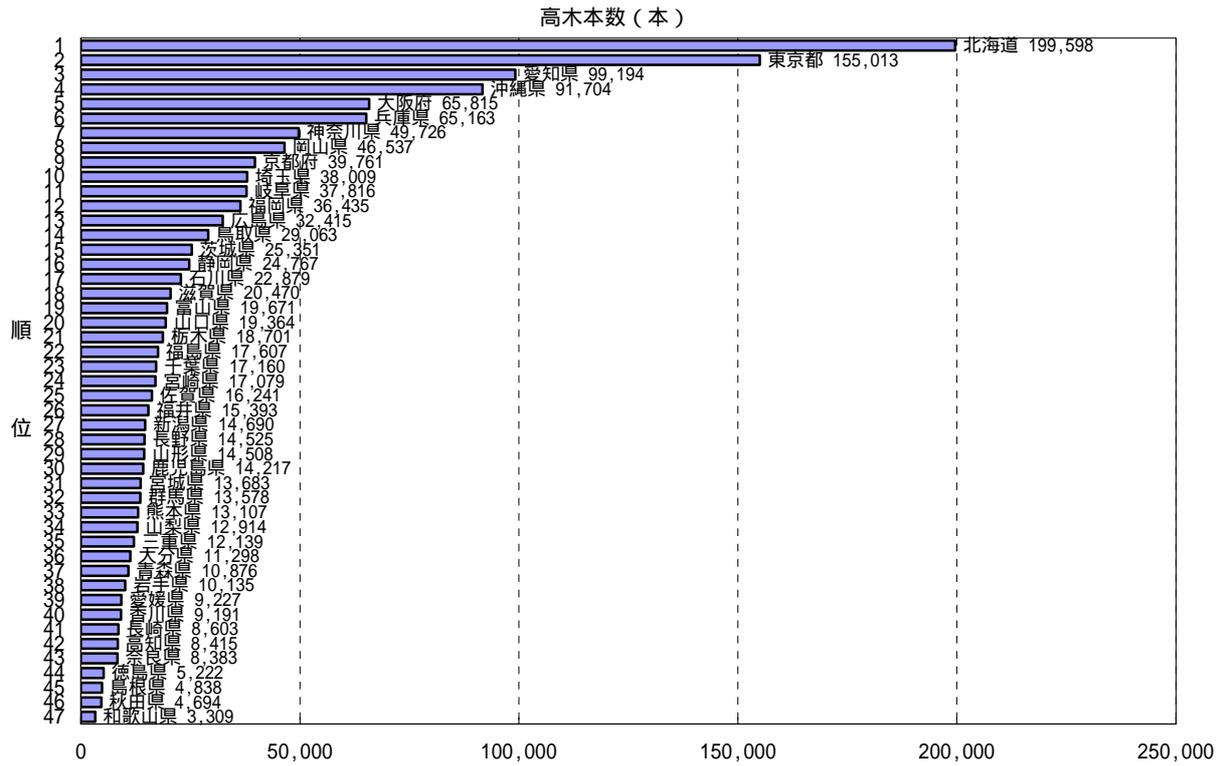


図-2.15 都道府県別の都道府県別高木本数

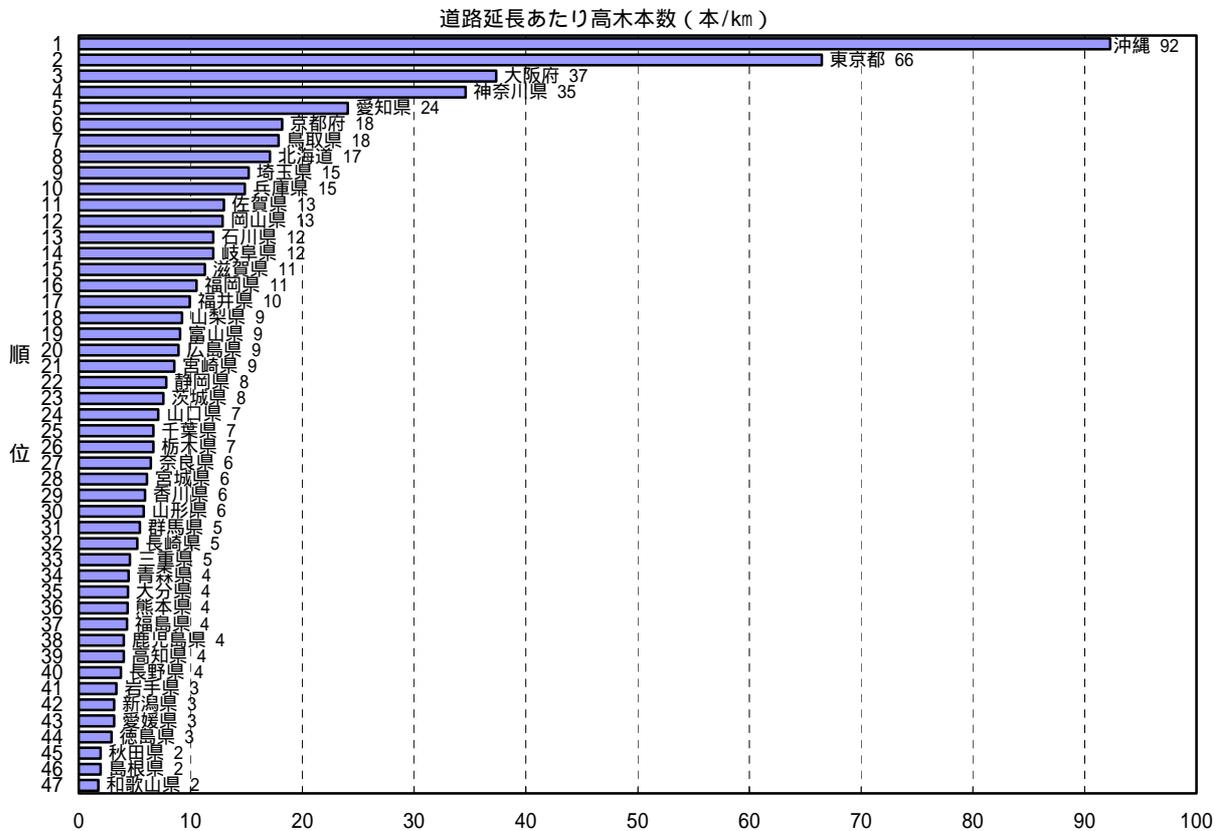


図-2.16 都道府県別の道路延長あたり高木本数

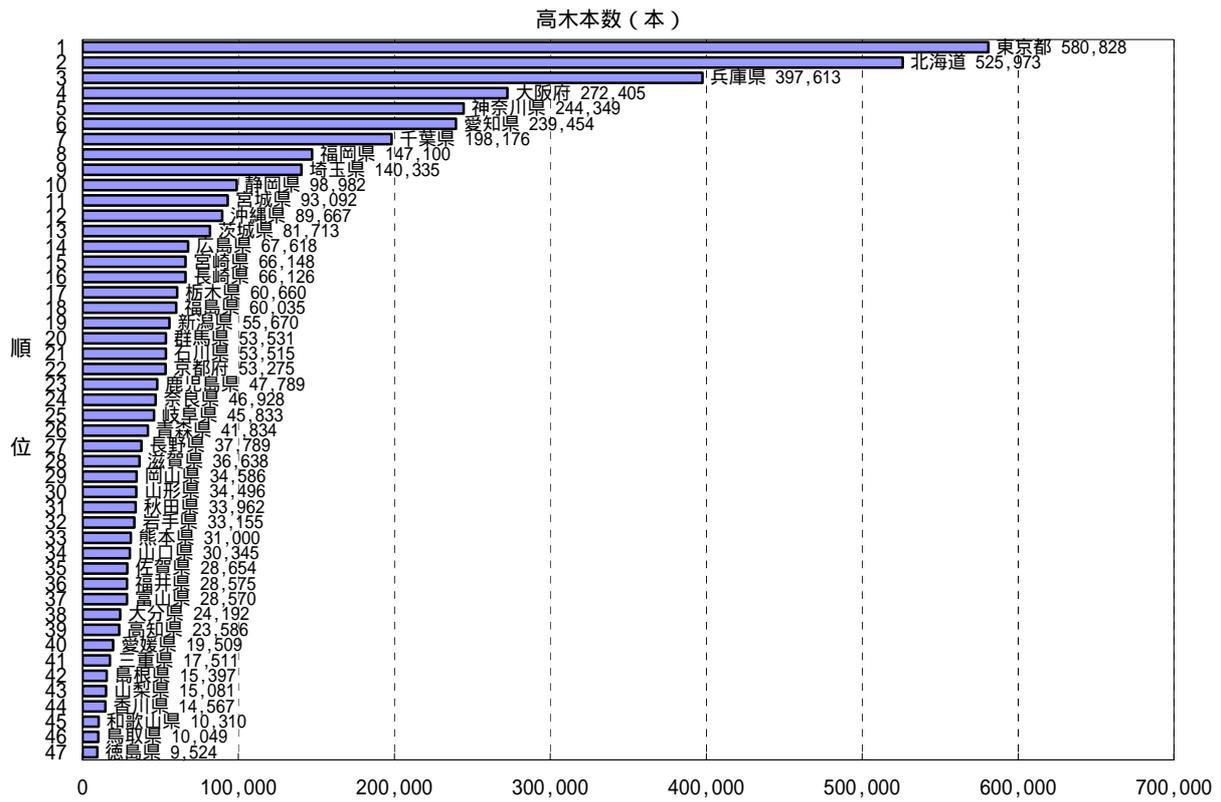


図-2.17 市町村道の都道府県別高木本数

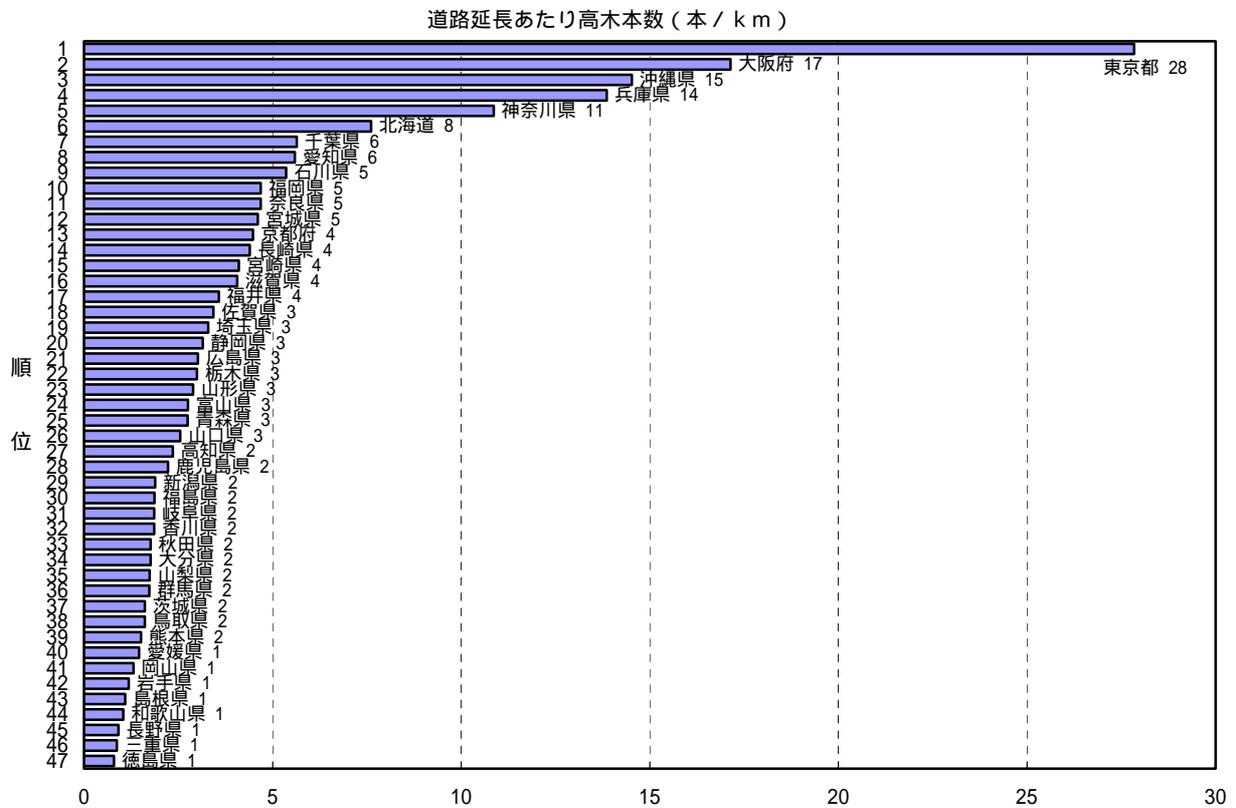


図-2.18 市町村道の都道府県別道路延長あたり高木本数

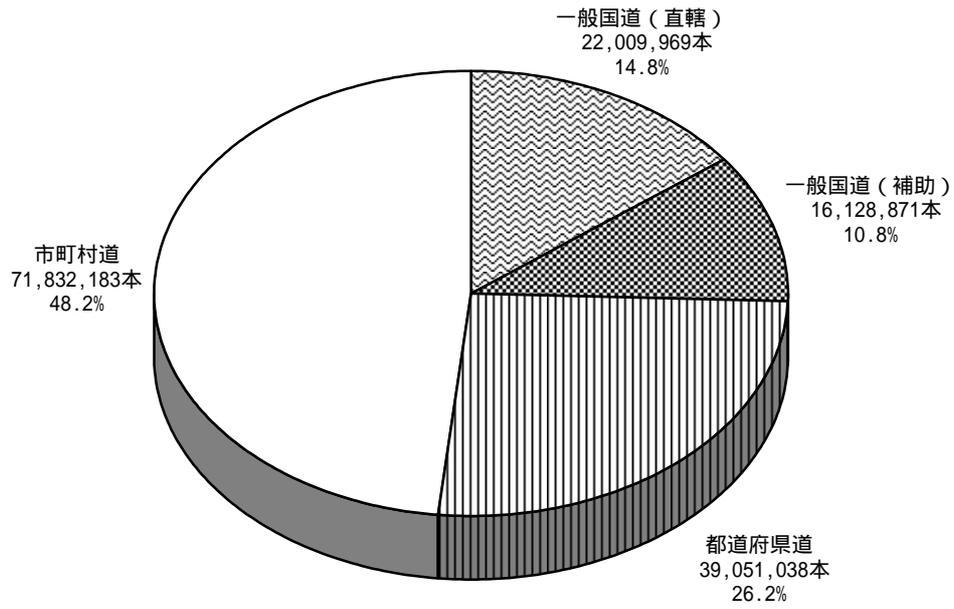


図-2.19 道路種別中低木本数及び構成比

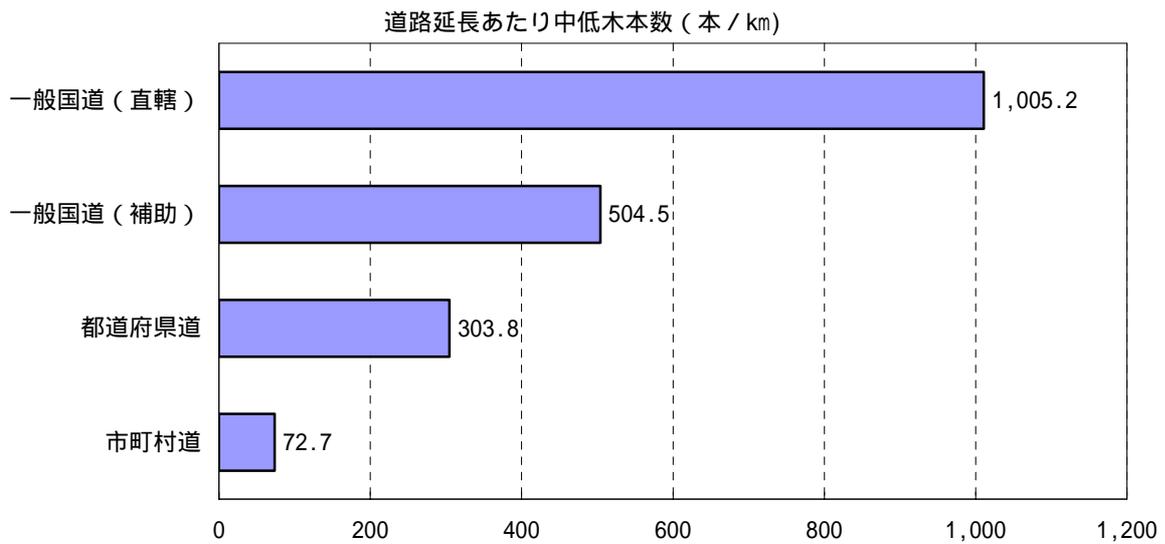


図-2.20 道路種別道路延長あたり中低木本数

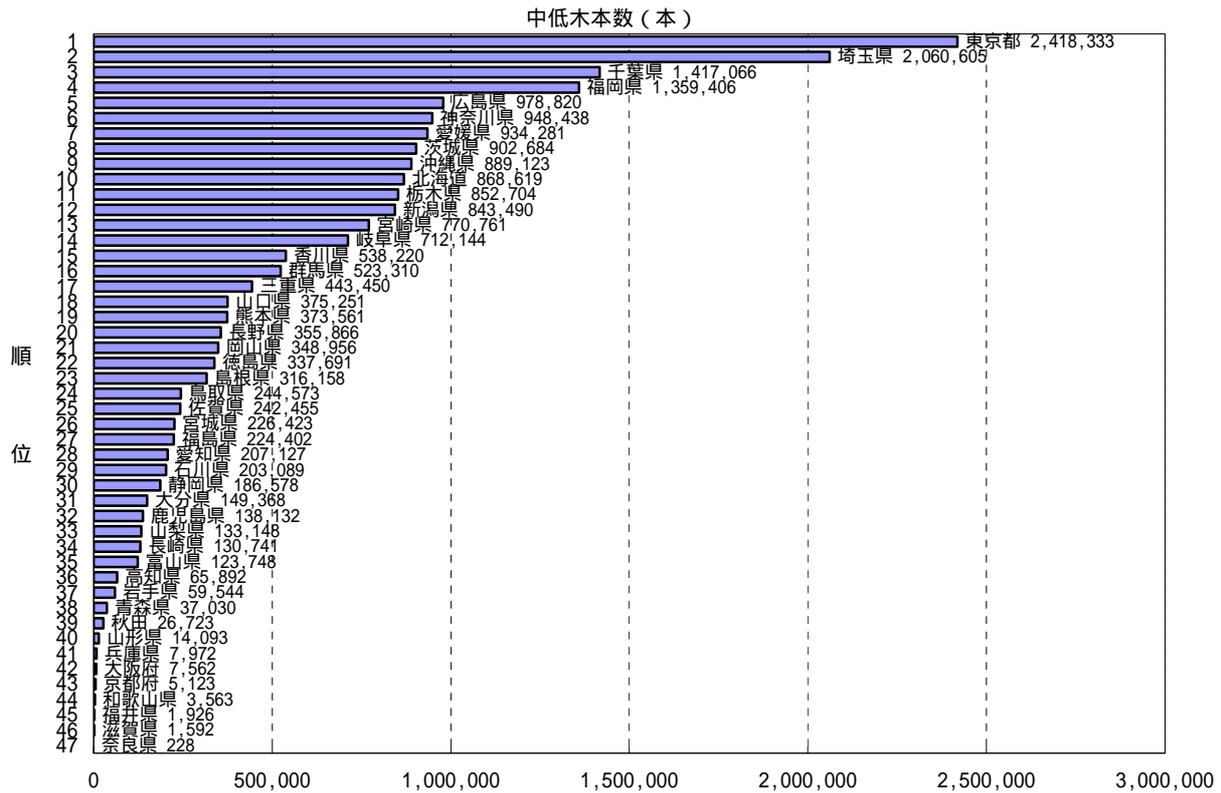


図-2.21 一般国道（直轄）の都道府県別中低木本数

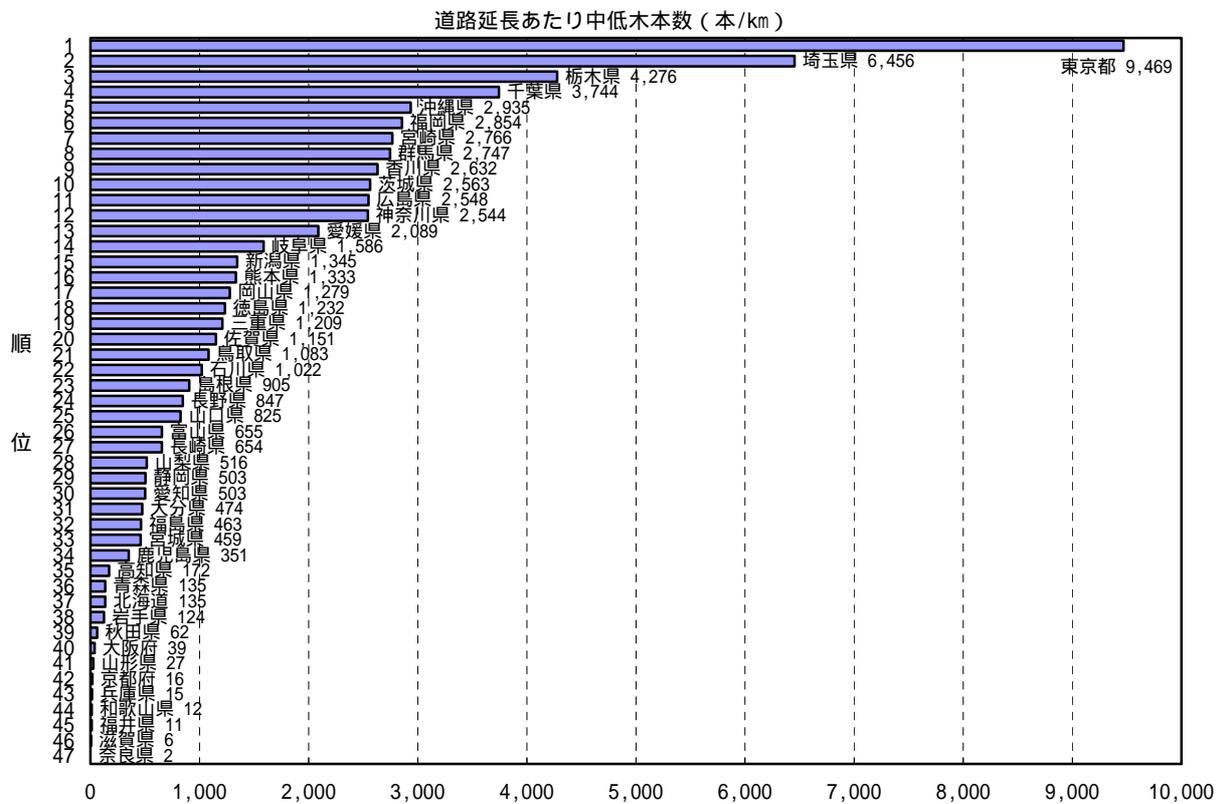


図-2.22 一般国道（直轄）の都道府県別道路延長あたり中低木本数

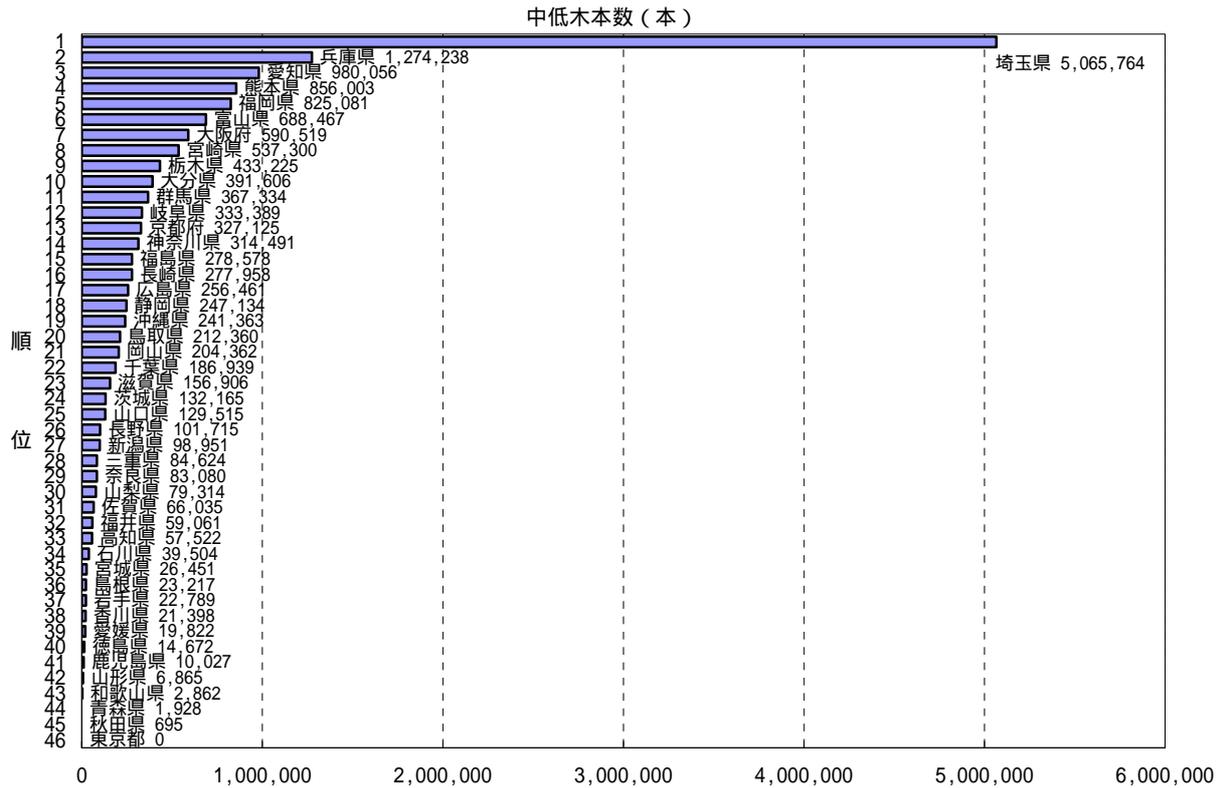


図-2.23 一般国道（補助）の都道府県別中低木本数

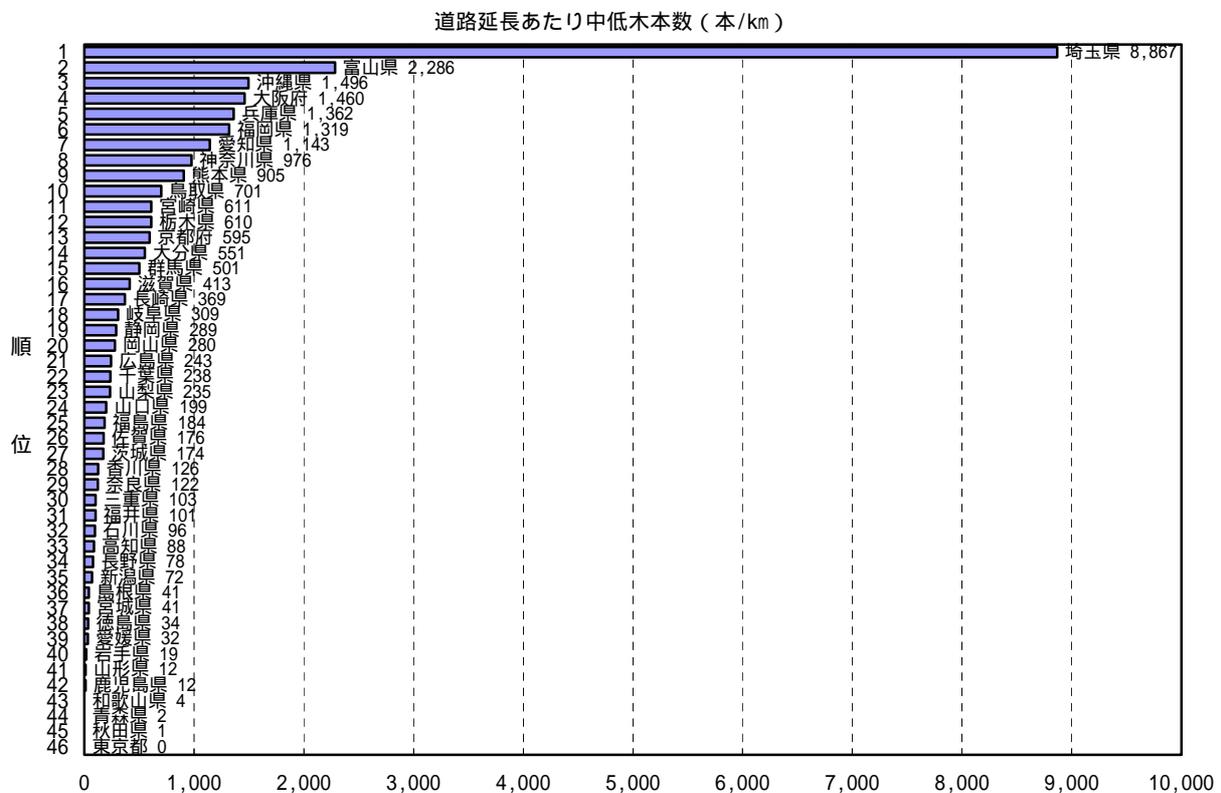


図-2.24 一般国道（補助）の都道府県別道路延長あたり中低木本数

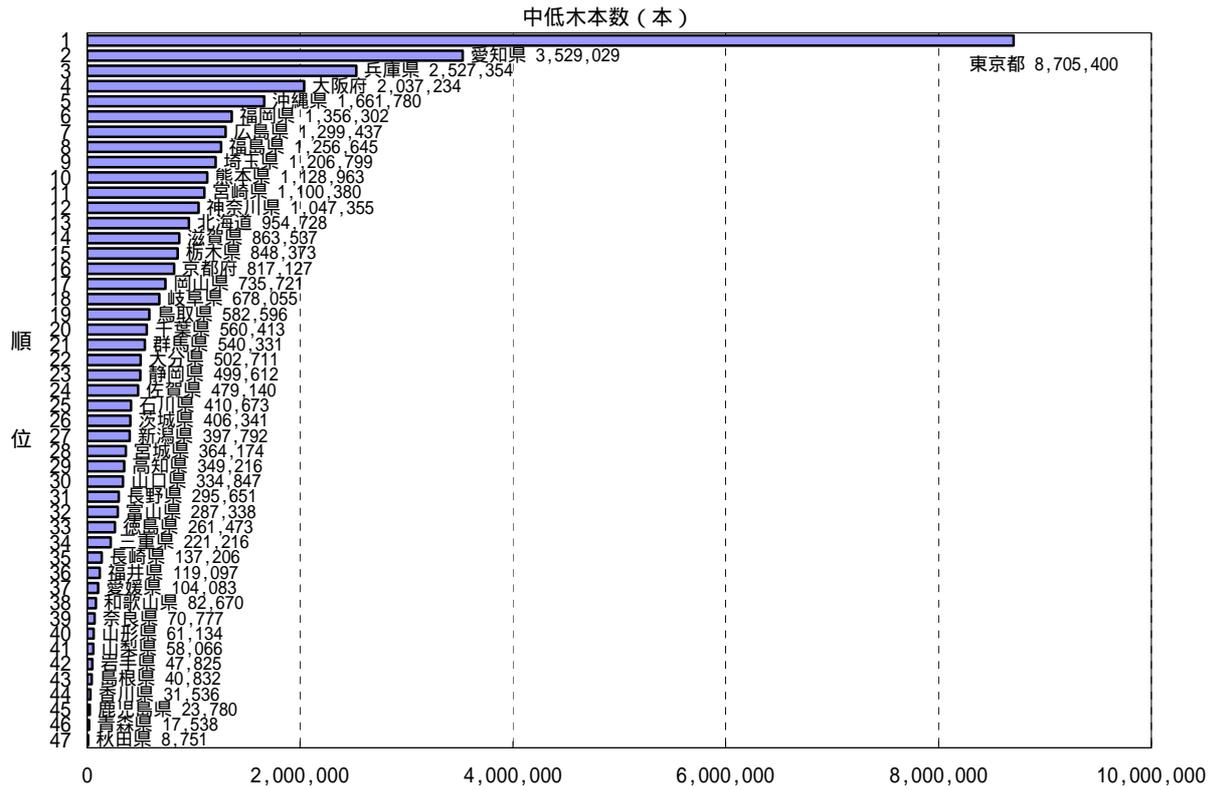


図-2.25 都道府県道の都道府県別中低木本数

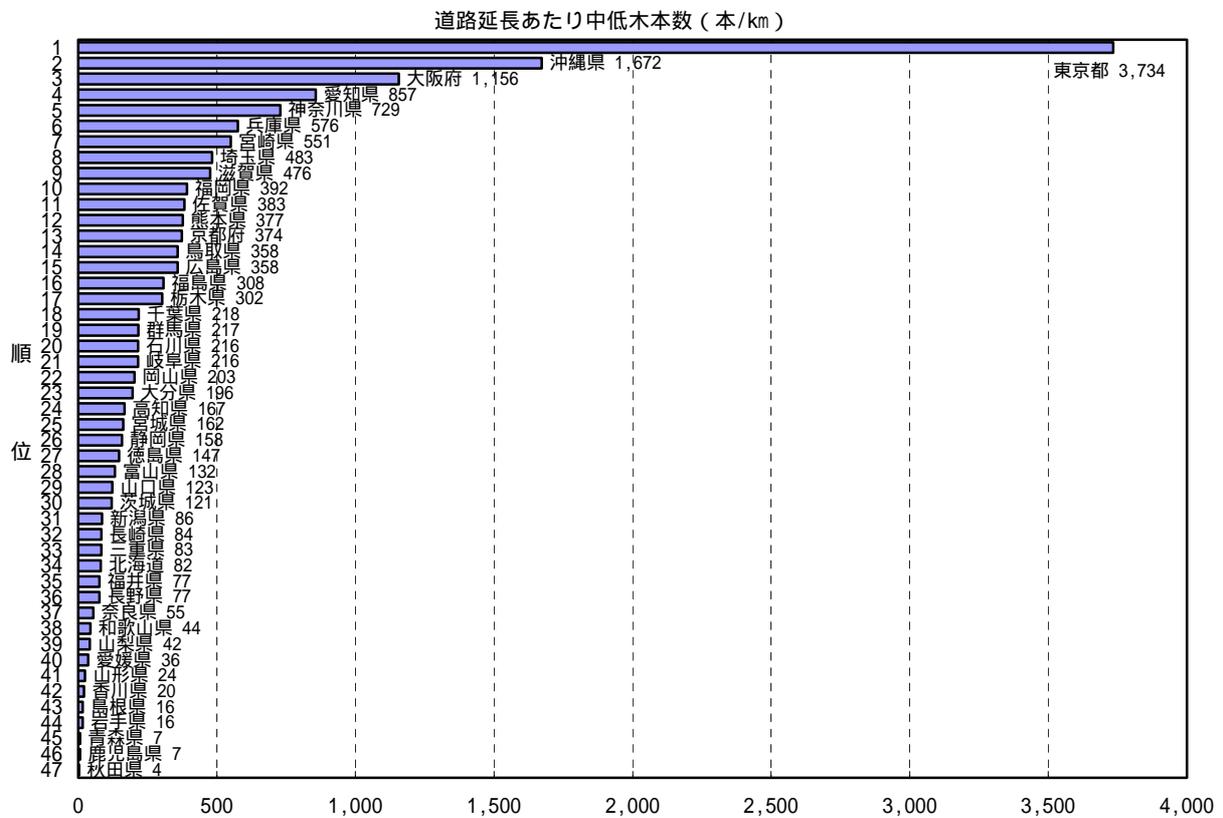


図-2.26 都道府県道の都道府県別道路延長あたり中低木本数

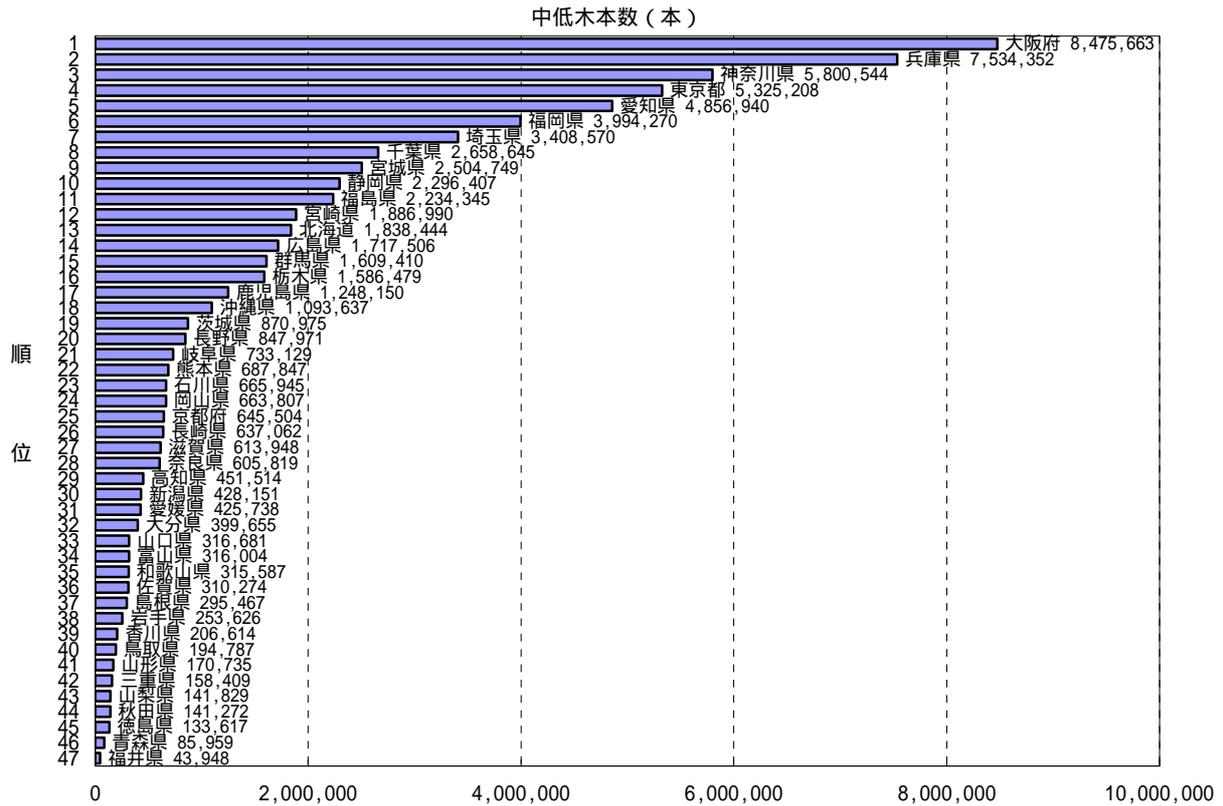


図-2.27 市町村道の都道府県別中低木本数

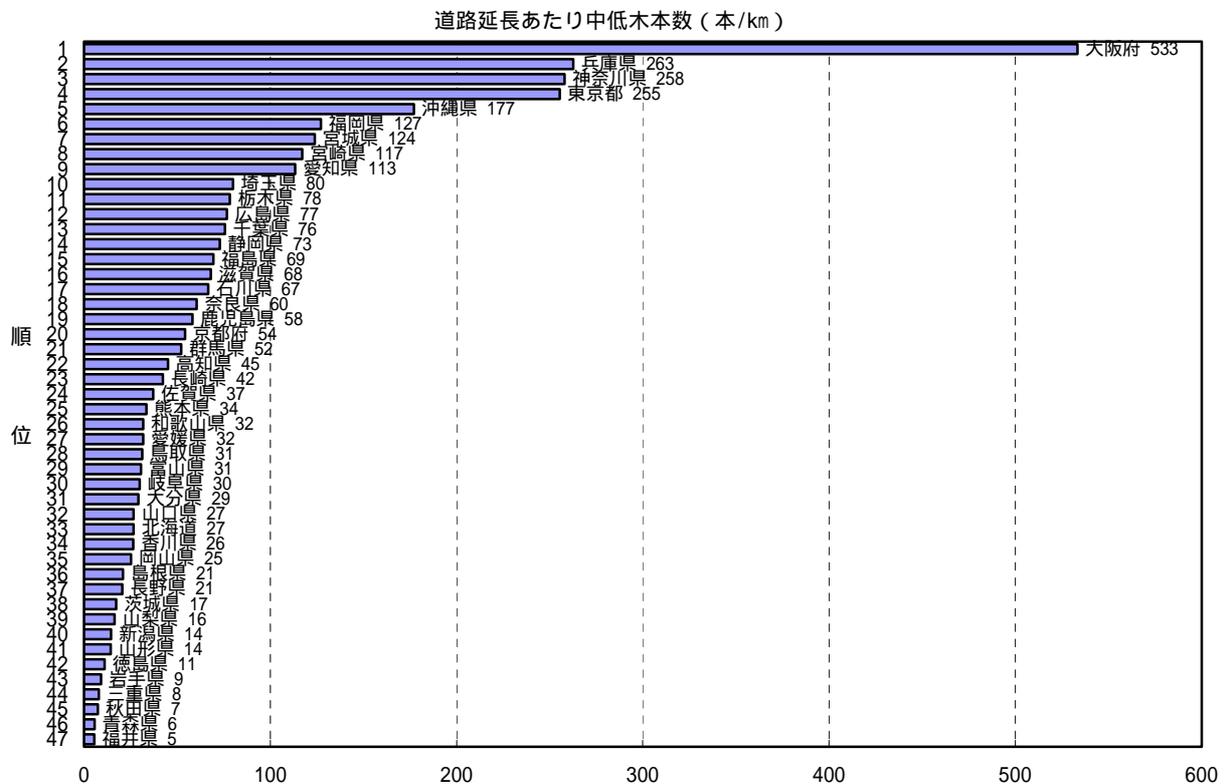


図-2.28 市町村道の都道府県別道路延長あたり中低木本数

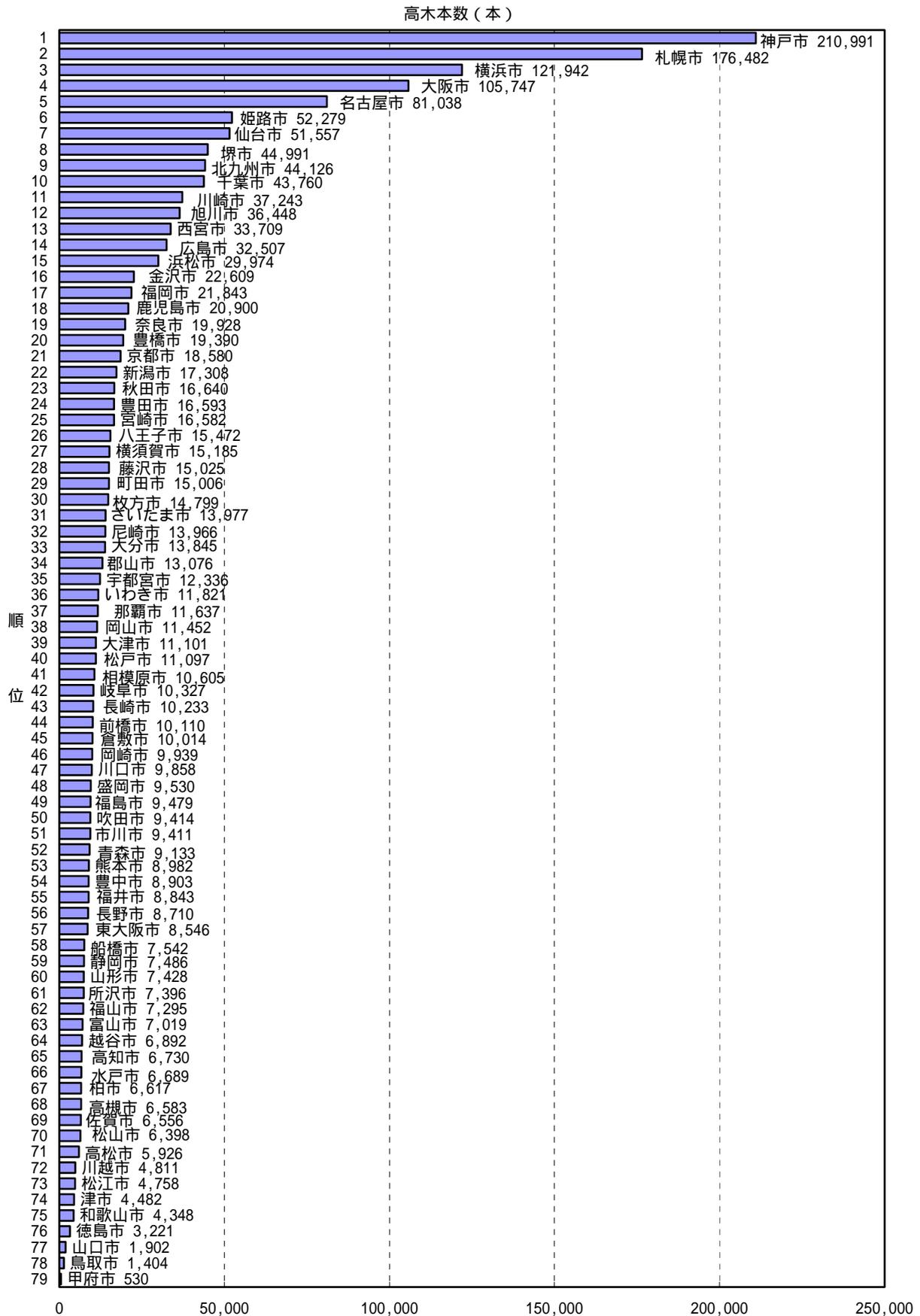


図-2.29 都市別高木本数(市町村道)

人口千人あたり高木本数（本/千人）

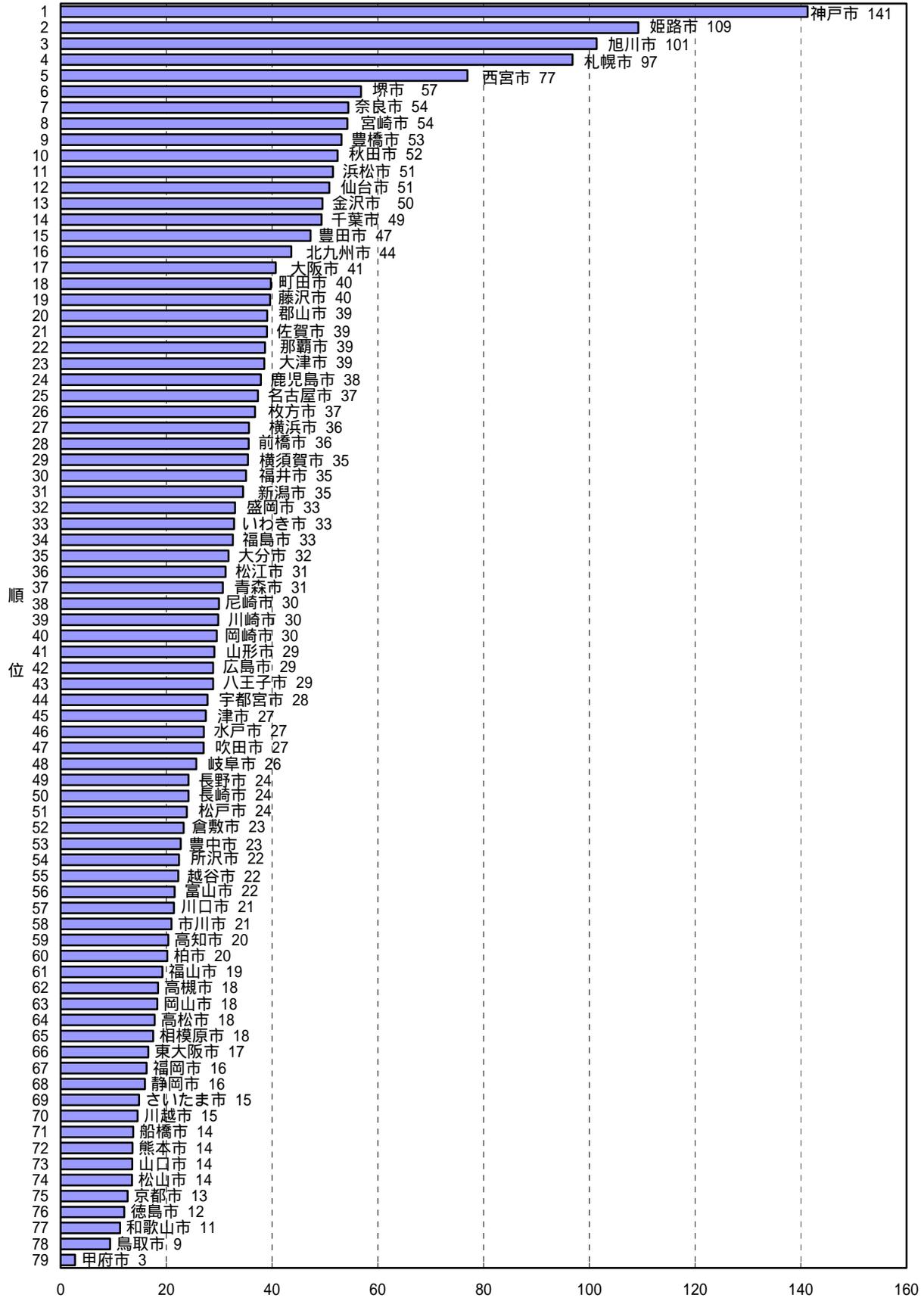


図-2.30 人口千人あたりの都市別高木本数（市町村道）

中低木本数（本）

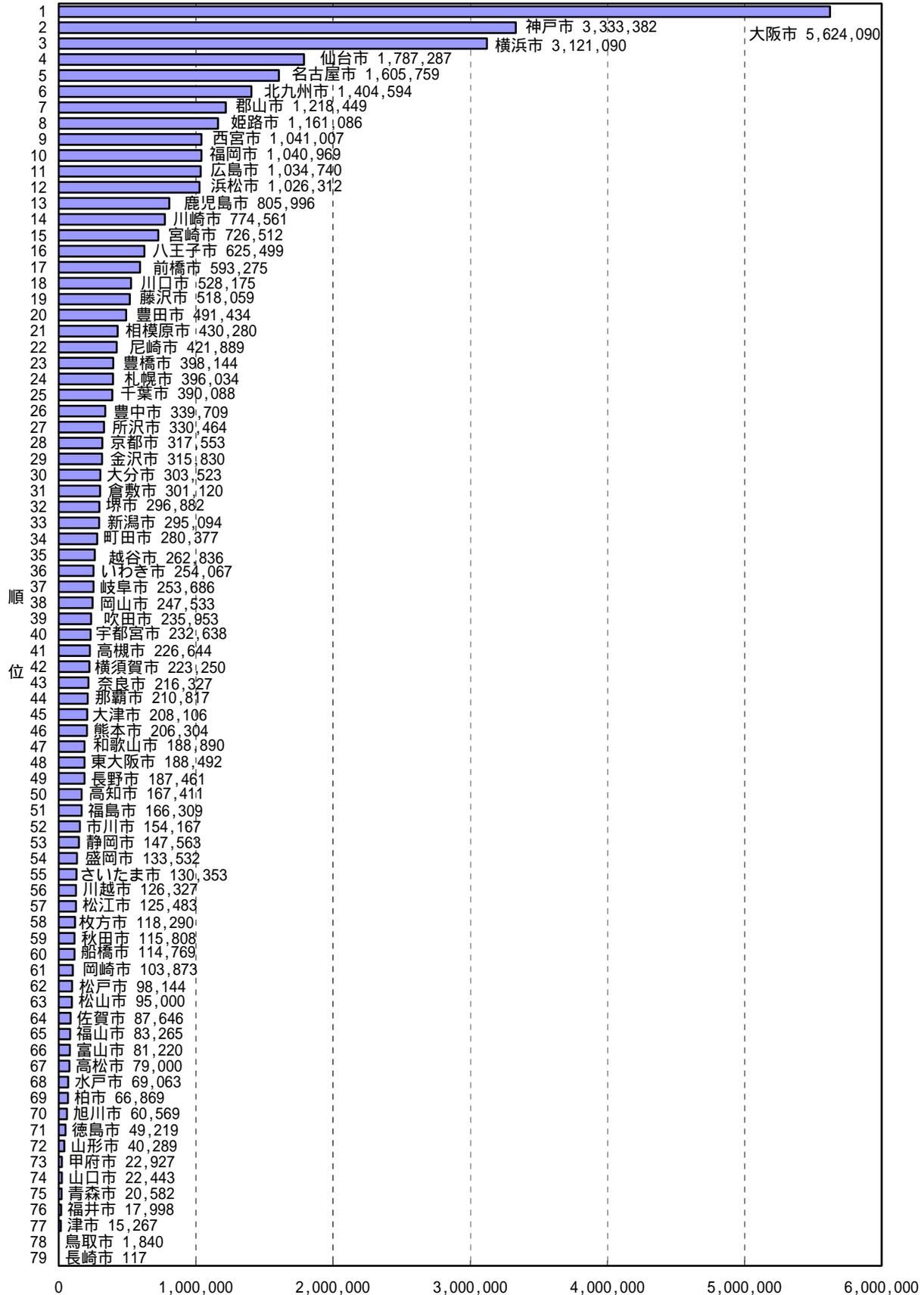


図-2.31 都市別中低木本数（市町村道）

人口千人あたり中低木本数（本/千人）

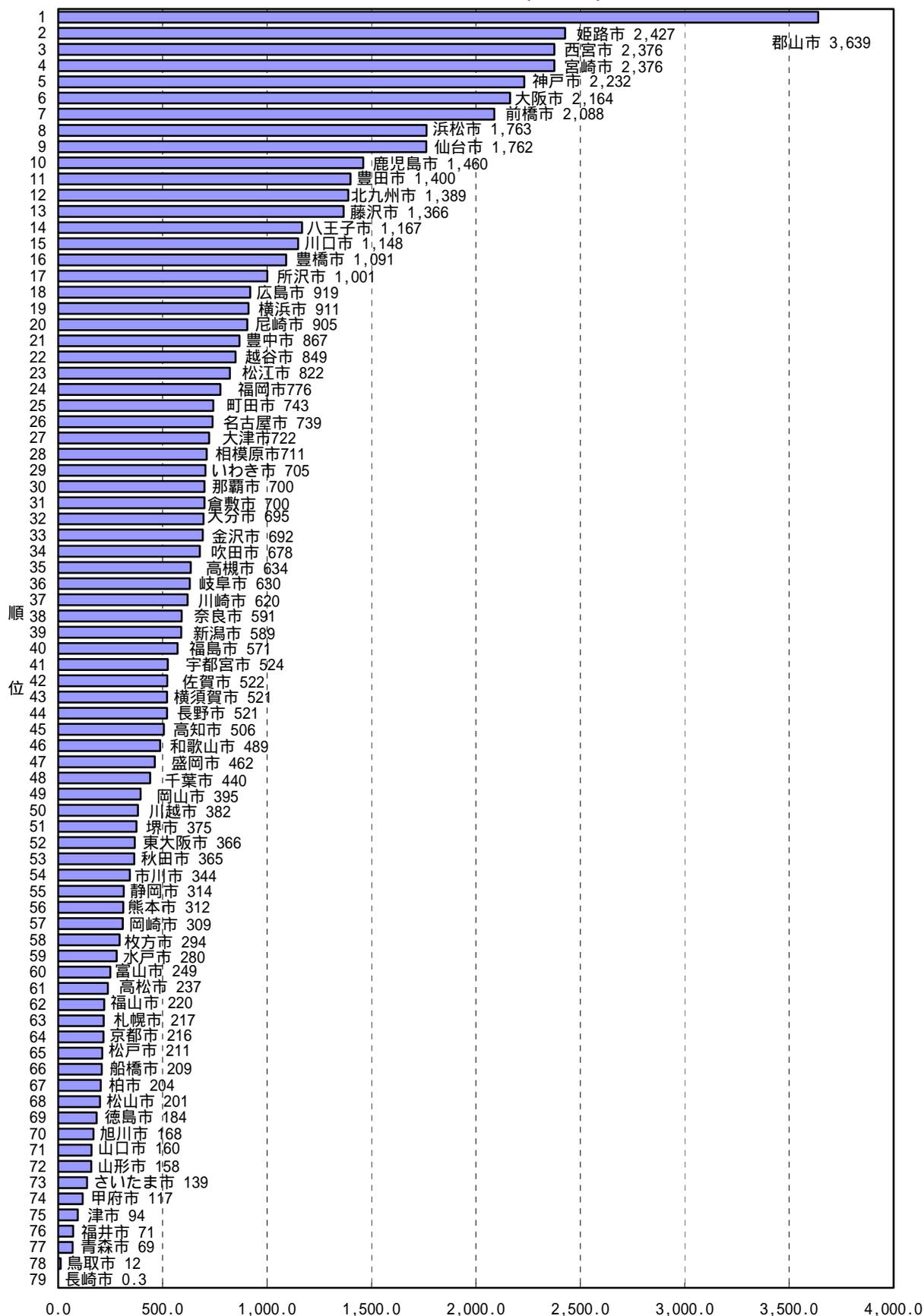


図-2.31 人口千人あたりの都市別中低木本数（市町村道）

(2) 樹種

国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する全国の道路緑化樹木の総樹種数は、平成 14 年 3 月 31 日現在で、高木が 504 種、中低木が 589 種であった。

(ここで用いた樹種区分で 類に含めたものや標準和名で統一したものについては、資料編 P99 の樹種の対応表を参照のこと)

1) 全国の樹種

(高木)

図 - 2.33 に全国の樹種別高木本数上位 20 種を、図 - 2.34 に全国の樹種別高木本数上位 10 種の構成比を示した。

(中低木)

図 - 2.35 に全国の樹種別中低木本数上位 20 種を、図 - 2.36 に全国の樹種別高木本数上位 10 種の構成比を示した。

2) 地域別樹種

(高木)

図 - 2.37 に地域別の樹種別高木上位種 3 種を、図 - 2.38 に地域別の樹種別高木本数上位 10 種の構成比を示した。

(中低木)

図 - 2.39 に地域別の樹種別中低木上位種 3 種を、図 - 2.40 に地域別の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比を示した。

3) まとめ

以上、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する全国の道路緑化樹木の樹種について概観した。その結果、全国で使用されている総樹種数は、高木が約 504 種、中低木が約 589 種であった。この中で多く使用されている樹種上位 5 種は、高木がイチョウ、サクラ類、ケヤキ、ハナミズキ、トウカエデであり、中低木がツツジ類、シャリンバイ類、アベリア類、サザンカ類、ヘデラ類であった(図 - 2.33、2.35)。これらの樹種が多く使用される理由としては、都市部の道路車道横という植物にとっては生育環境としては不適な場所であっても比較的良好的な生育が望めること、強剪定後にも萌芽力を有すること等の強健さや、花の美しさや紅葉の彩りにより都市景観に華やかさが増すことなどが考えられる。

高木ではイチョウ、次いでサクラ類、ケヤキは全国的に使用されていた。地域別で特色があったのは、北海道のナナカマド、中国のサザンカ類、九州のクロガネモチ、沖縄のリウキュウマツ、テリハボク、フクギであった。中低木では、沖縄を除く地域でツツジ類が最も多く使われており、地域的な特色が出ていたのは、北海道のモンタナマツ、ハマナス、沖縄のブッソウゲ、ガジュマル類、西日本で多く使われていたシャリンバイ類であった。(図 - 2.37、2.39)

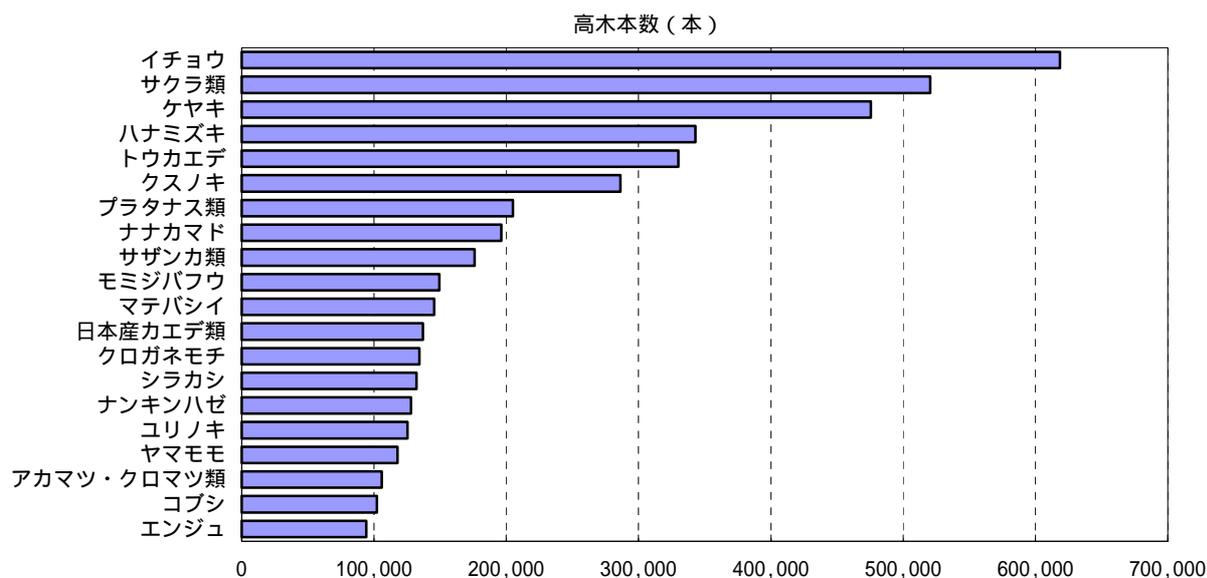
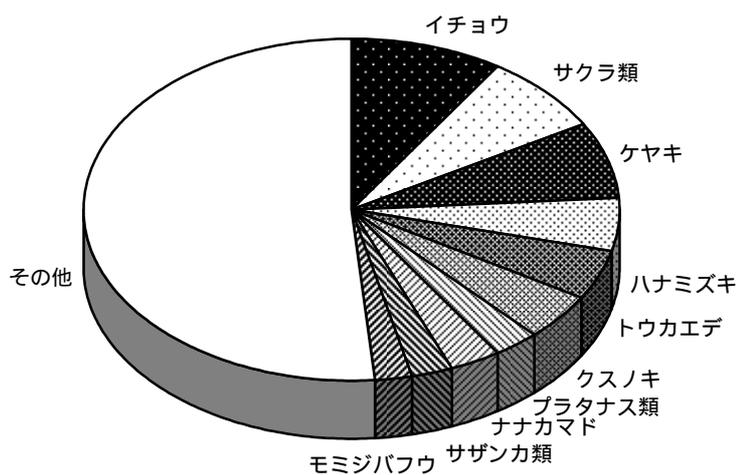


図-2.33 全国の樹種別高木本数上位20種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比
1	イチョウ	618,516	9.1
2	サクラ類	520,491	7.7
3	ケヤキ	475,574	7.0
4	ハナミズキ	342,885	5.1
5	トウカエデ	330,054	4.9
6	クスノキ	286,166	4.2
7	プラタナス類	205,010	3.0
8	ナナカマド	196,214	2.9
9	サザンカ類	176,188	2.6
10	モミジバフウ	149,401	2.2
	その他	3,485,251	51.4
	合計本数	6,785,750	

図-2.34 全国の樹種別高木本数上位10種の構成比

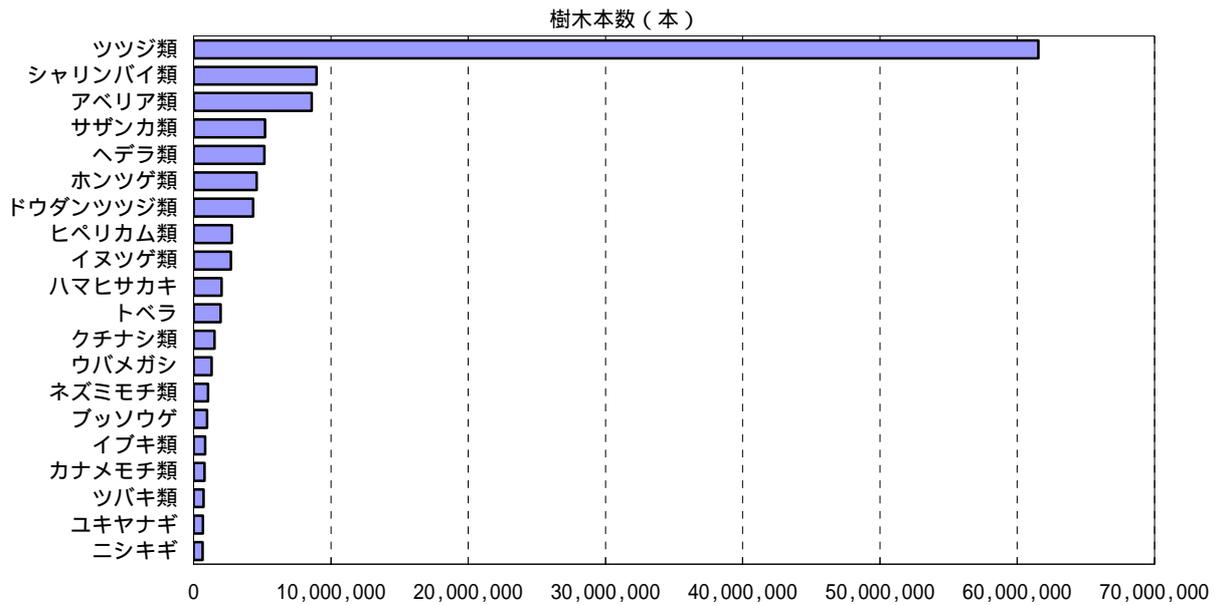
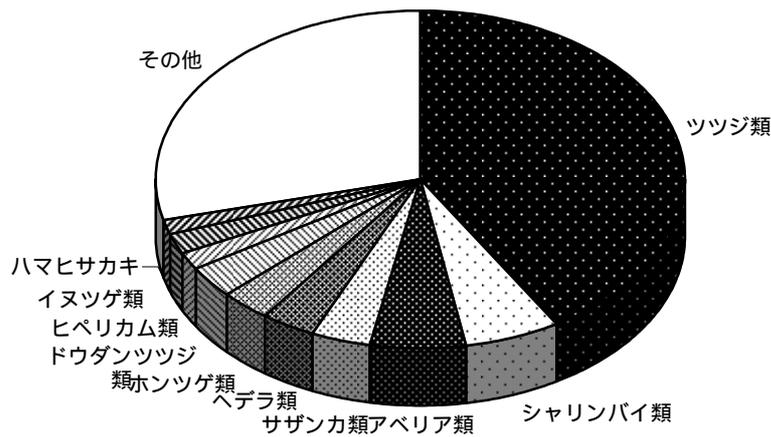


図-2.35 全国の樹種別中低木本数上位20種



	樹種名	樹木本数	構成比
1	ツツジ類	61,532,417	41.3
2	シャリンバイ類	8,944,641	6.0
3	アベリア類	8,607,505	5.8
4	サザンカ類	5,195,075	3.5
5	ヘデラ類	5,153,974	3.5
6	ホンツゲ類	4,600,763	3.1
7	ドウダンツツジ類	4,331,427	2.9
8	ヒペリカム類	2,789,148	1.9
9	イヌツゲ類	2,712,758	1.8
10	ハマヒサカキ	2,045,951	1.4
	その他	43,108,402	28.9
	合計本数	149,022,061	

図-2.36 全国の樹種別中低木本数上位10種の構成比

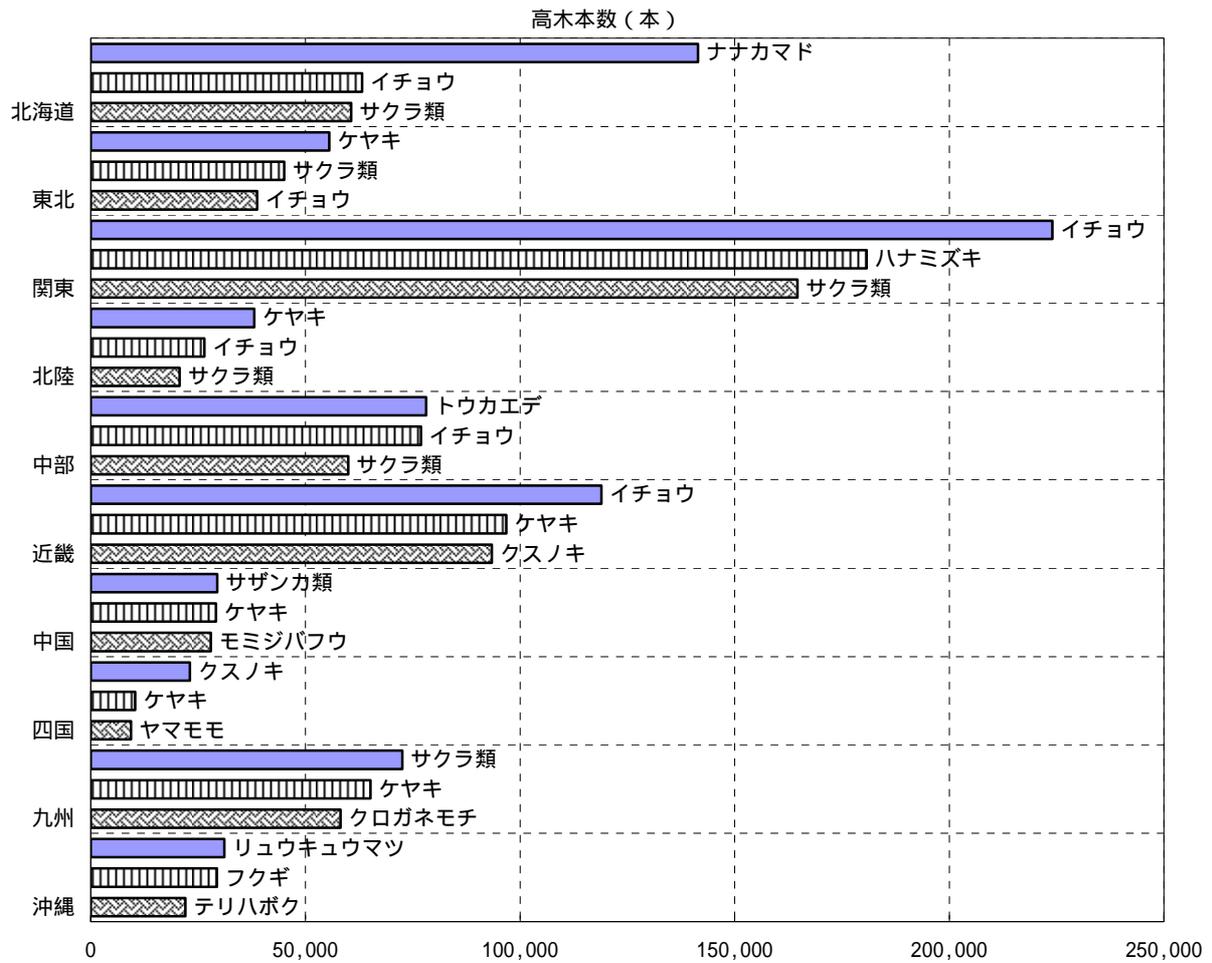
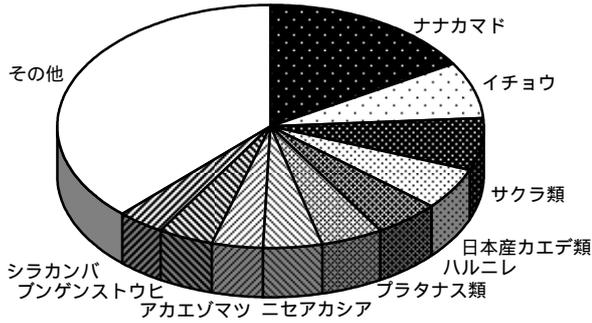


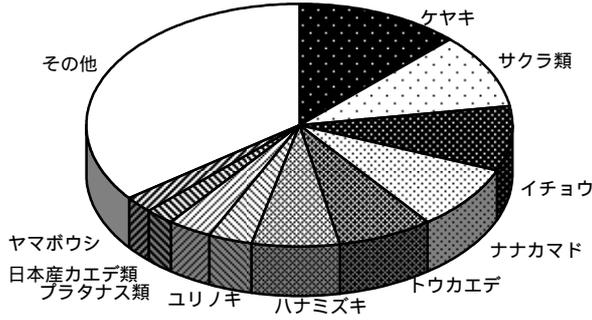
図-2.37 地域別樹種別上位3種(高木)

北海道



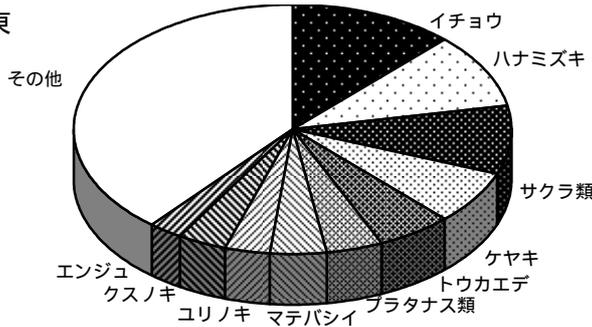
樹種名	本数	構成比(%)
1 ナナカマド	141,449	16.5
2 イチョウ	63,228	7.4
3 サクラ類	60,659	7.1
4 日本産カエデ類	46,577	5.4
5 ハルニレ	42,841	5.0
6 プラタナス類	39,483	4.6
7 ニセアカシア	38,264	4.5
8 アカエゾマツ	34,386	4.0
9 ブンゲンストウヒ	34,158	4.0
10 シラカンバ	31,062	3.6
その他	324,684	37.9
合計	856,791	

東北



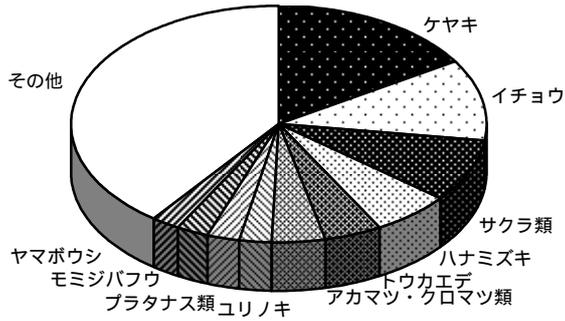
樹種名	本数	構成比(%)
1 ケヤキ	55,518	12.4
2 サクラ類	45,086	10.1
3 イチョウ	38,768	8.7
4 ナナカマド	38,134	8.5
5 トウカエデ	32,941	7.4
6 ハナミズキ	29,016	6.5
7 ユリノキ	15,432	3.5
8 プラタナス類	14,610	3.3
9 日本産カエデ類	10,507	2.4
10 ヤマボウシ	9,876	2.2
その他	157,143	35.2
合計	447,031	

関東



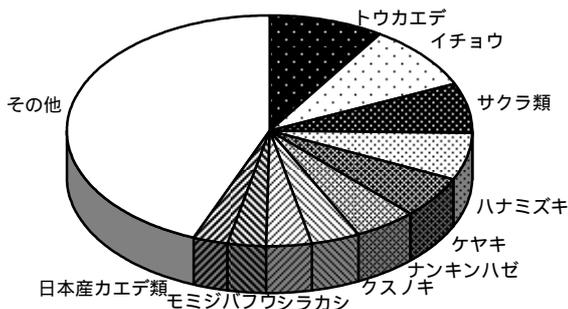
樹種名	本数	構成比(%)
1 イチョウ	223,953	12.1
2 ハナミズキ	180,728	9.8
3 サクラ類	164,599	8.9
4 ケヤキ	129,617	7.0
5 トウカエデ	104,551	5.7
6 プラタナス類	77,464	4.2
7 マテバシイ	73,794	4.0
8 ユリノキ	64,616	3.5
9 クスノキ	64,326	3.5
10 エンジュ	45,038	2.4
その他	721,121	39.0
合計	1,849,807	

北陸



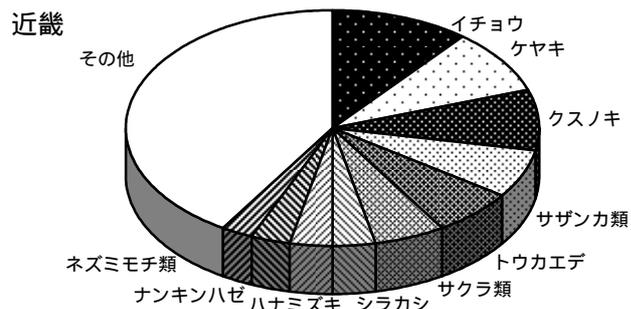
樹種名	本数	構成比(%)
1 ケヤキ	38,071	16.0
2 イチョウ	26,497	11.1
3 サクラ類	20,702	8.7
4 ハナミズキ	14,887	6.2
5 トウカエデ	10,695	4.5
6 アカマツ・クロマツ類	9,632	4.0
7 ユリノキ	5,976	2.5
8 プラタナス類	5,963	2.5
9 モミジバフウ	5,844	2.5
10 ヤマボウシ	5,572	2.3
その他	94,494	39.6
合計	238,333	

中部

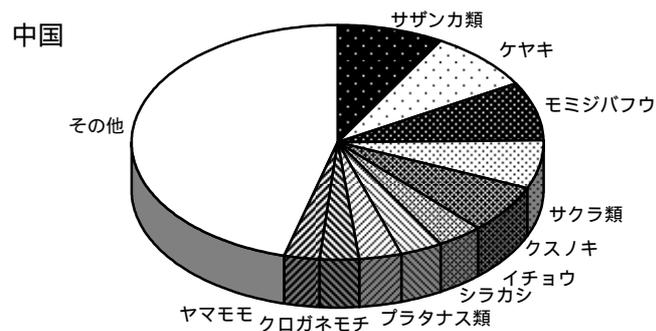


樹種名	本数	構成比(%)
1 トウカエデ	78,095	9.2
2 イチョウ	76,881	9.0
3 サクラ類	60,004	7.1
4 ハナミズキ	55,989	6.6
5 ケヤキ	50,205	5.9
6 ナンキンハゼ	41,946	4.9
7 クスノキ	33,152	3.9
8 シラカシ	30,254	3.6
9 モミジバフウ	26,937	3.2
10 日本産カエデ類	23,455	2.8
その他	373,725	43.9
合計	850,643	

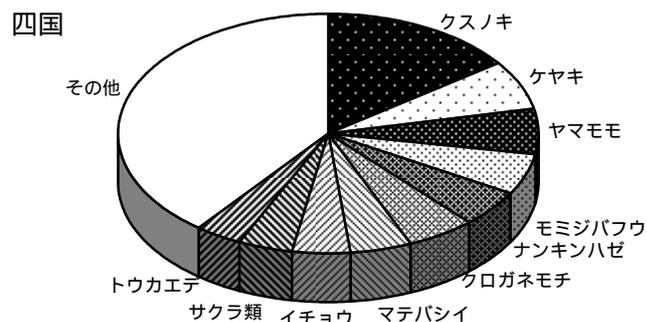
図-2.38(1) 地域別の樹種別高木本数上位10種の構成比



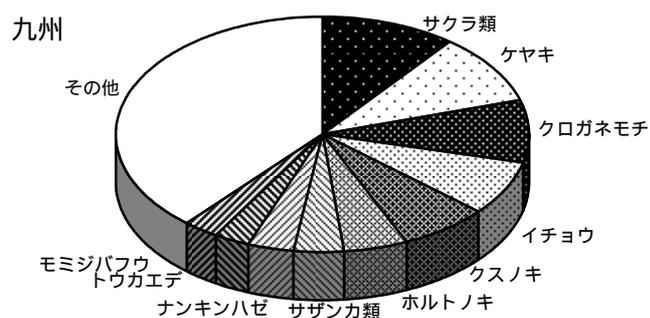
	樹種名	本数	構成比(%)
1	イチョウ	118,996	10.8
2	ケヤキ	96,751	8.8
3	クスノキ	93,377	8.5
4	サザンカ類	72,631	6.6
5	トウカエデ	70,059	6.4
6	サクラ類	61,452	5.6
7	シラカシ	37,714	3.4
8	ハナミズキ	34,684	3.2
9	ナンキンハゼ	33,113	3.0
10	ネズミモチ類	29,320	2.7
	その他	451,775	41.1
	合計	1,099,872	



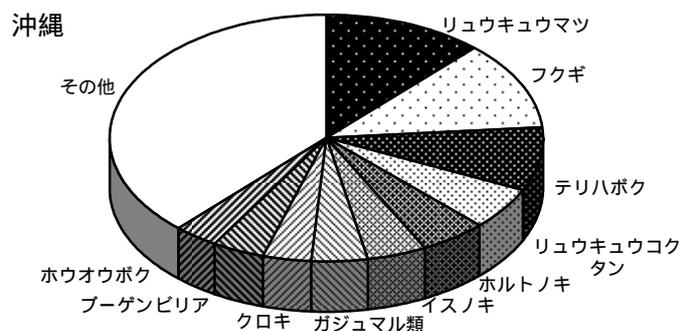
	樹種名	本数	構成比(%)
1	サザンカ類	29,458	8.4
2	ケヤキ	29,150	8.3
3	モミジバフウ	27,988	8.0
4	サクラ類	23,978	6.8
5	クスノキ	22,697	6.5
6	イチョウ	12,442	3.5
7	シラカシ	11,855	3.4
8	プラタナス類	11,639	3.3
9	クロガネモチ	11,164	3.2
10	ヤマモモ	9,862	2.8
	その他	160,617	45.8
	合計	350,850	



	樹種名	本数	構成比(%)
1	クスノキ	23,109	14.9
2	ケヤキ	10,332	6.7
3	ヤマモモ	9,385	6.1
4	モミジバフウ	8,509	5.5
5	ナンキンハゼ	8,034	5.2
6	クロガネモチ	8,024	5.2
7	マテバシイ	7,470	4.8
8	イチョウ	6,792	4.4
9	サクラ類	6,197	4.0
10	トウカエデ	5,575	3.6
	その他	61,194	39.6
	合計	154,621	



	樹種名	本数	構成比(%)
1	サクラ類	72,532	10.7
2	ケヤキ	65,164	9.6
3	クロガネモチ	58,163	8.5
4	イチョウ	50,959	7.5
5	クスノキ	47,636	7.0
6	ホルトノキ	34,203	5.0
7	サザンカ類	26,886	4.0
8	ナンキンハゼ	23,971	3.5
9	トウカエデ	20,176	3.0
10	モミジバフウ	17,332	2.5
	その他	263,396	38.7
	合計	680,418	



	樹種名	本数	構成比(%)
1	リュウキュウマツ	31,091	12.1
2	フクギ	29,422	11.4
3	テリハボク	22,055	8.6
4	リュウキュウコクタン	13,836	5.4
5	ホルトノキ	12,701	4.9
6	イスノキ	11,446	4.4
7	ガジュマル類	10,766	4.2
8	クロキ	9,715	3.8
9	ブーゲンビリア	9,627	3.7
10	ハウオウボク	8,507	3.3
	その他	98,218	38.2
	合計	257,384	

図-2.38(2) 地域別の樹種別高木本数上位10種の構成比

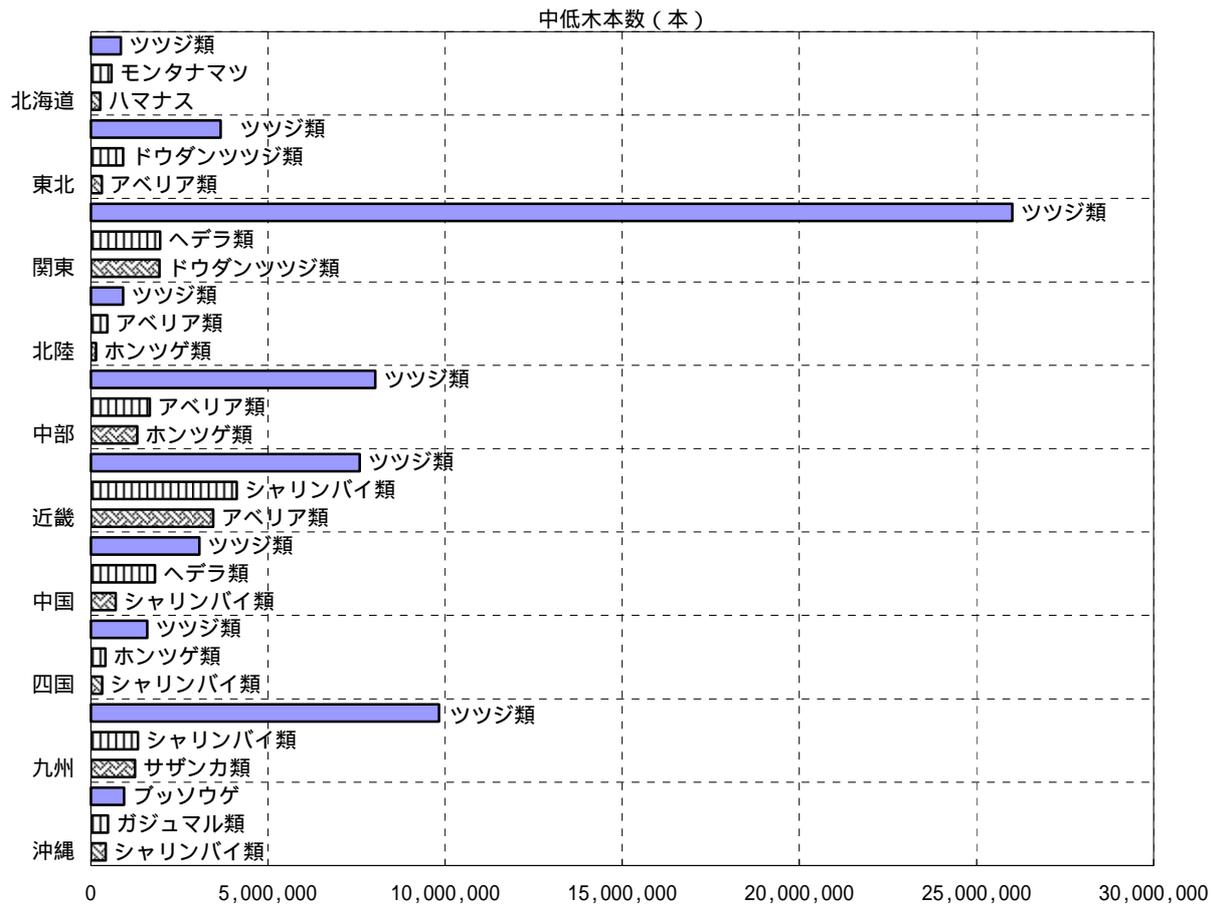
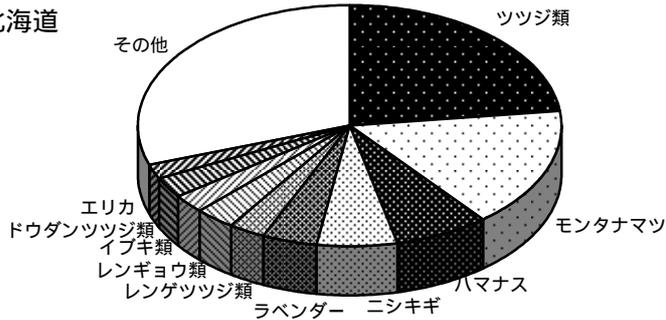


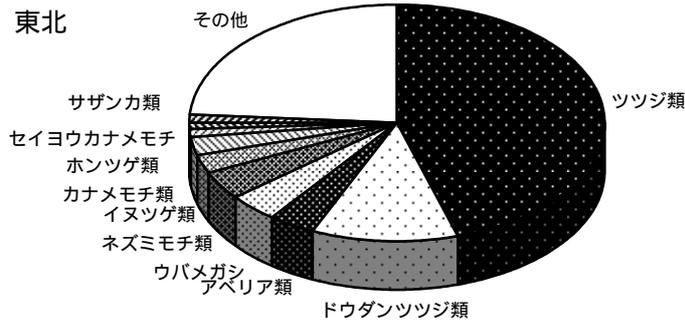
図-2.39 地域別樹種別上位3種（中低木）

北海道



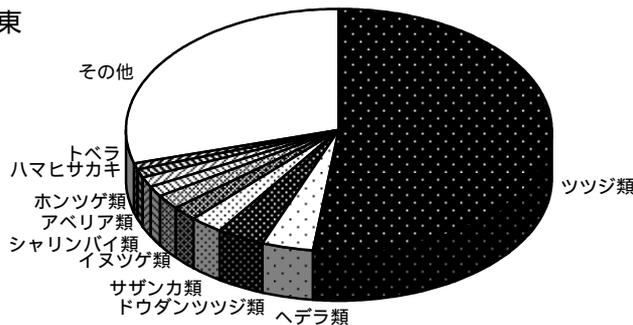
	樹種名	本数	構成比(%)
1	ツツジ類	844,642	23.1
2	モンタナマツ	585,851	16.0
3	ハマナス	263,610	7.2
4	ニシキギ	227,178	6.2
5	ラベンダー	149,781	4.1
6	レンゲツツジ類	108,238	3.0
7	レンギョウ類	106,340	2.9
8	イブキ類	97,252	2.7
9	ドウダンツツジ類	95026	2.6
10	エリカ	71283	1.9
	その他	1,112,590	30.4
	合計	3,661,791	100.0

東北



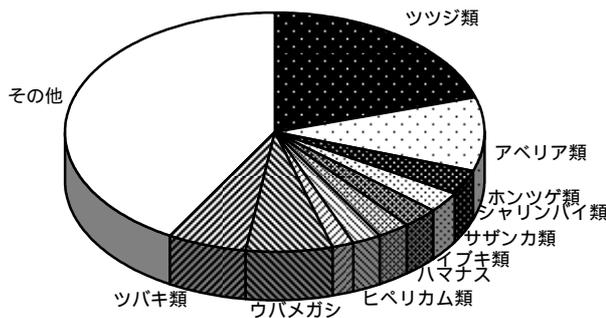
	樹種名	本数	構成比(%)
1	ツツジ類	3,664,116	45.4
2	ドウダンツツジ類	905,042	11.2
3	アベリア類	307,488	3.8
4	ウバメガシ	307,084	3.8
5	ネズミモチ類	306,448	3.8
6	イヌツゲ類	208,585	2.6
7	ホンツゲ類	202,183	2.5
8	カナメモチ類	81,244	1.0
9	セイヨウカナメモチ	80,433	1.0
10	サザンカ類	77,483	1.0
	その他	1,932,168	23.9
	合計	8,072,274	

関東



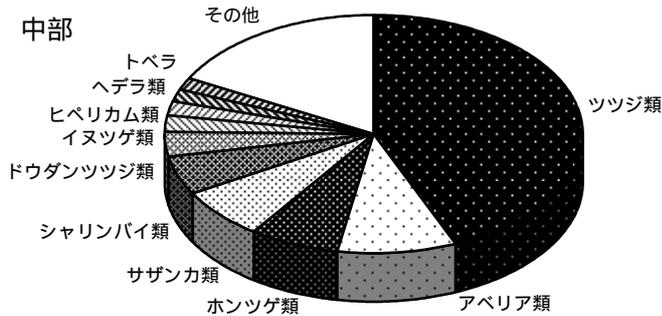
	樹種名	本数	構成比(%)
1	ツツジ類	26,009,362	51.8
2	ヘデラ類	1,956,878	3.9
3	ドウダンツツジ類	1,934,471	3.9
4	サザンカ類	1,133,323	2.3
5	イヌツゲ類	1,030,310	2.1
6	シャリンバイ類	933,529	1.9
7	アベリア類	784,431	1.6
8	ホンツゲ類	596,154	1.2
9	ハマヒサカキ	590,266	1.2
10	トベラ	478,426	1.0
	その他	14,750,751	29.4
	合計	50,197,901	

北陸



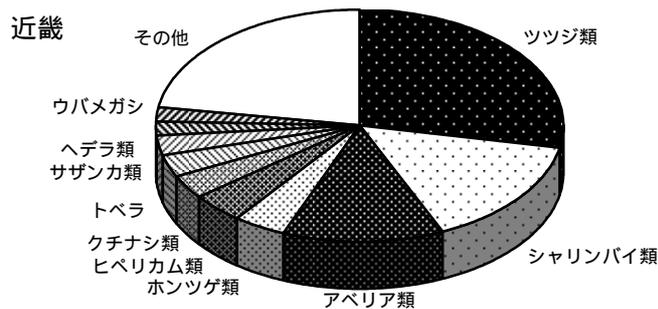
	樹種名	本数	構成比(%)
1	ツツジ類	907,501	20.2
2	アベリア類	459,632	10.2
3	ホンツゲ類	141,351	3.1
4	シャリンバイ類	130,502	2.9
5	サザンカ類	127,702	2.8
6	イブキ類	114,240	2.5
7	ハマナス	89,928	2.0
8	ヒベリカム類	83,361	1.9
9	ウバメガシ	292,220	6.5
10	ツバキ類	278,468	6.2
	その他	1,878,247	41.7
	合計	4,503,152	

中部

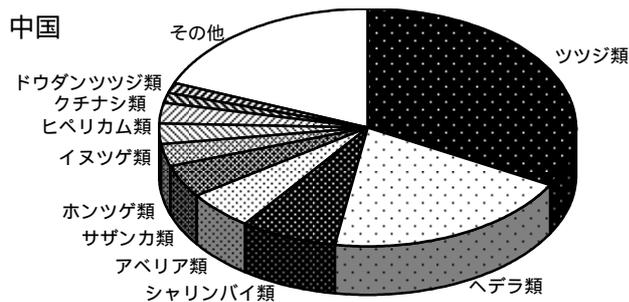


	樹種名	本数	構成比(%)
1	ツツジ類	8,027,413	43.6
2	アベリア類	1,666,109	9.1
3	ホンツゲ類	1,311,034	7.1
4	サザンカ類	1,258,928	6.8
5	シャリンバイ類	953,210	5.2
6	ドウダンツツジ類	615,503	3.3
7	イヌツゲ類	414,816	2.3
8	ヒベリカム類	388,727	2.1
9	ヘデラ類	305,017	1.7
10	トベラ	287,256	1.6
	その他	3,176,878	17.3
	合計	18,404,891	

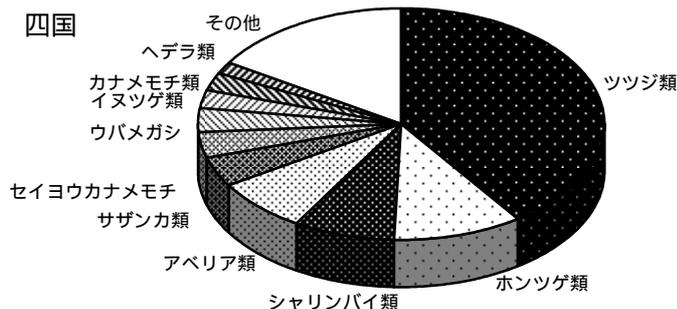
図-2.40(1) 地域別の樹種別中低木本数上位10種の構成比



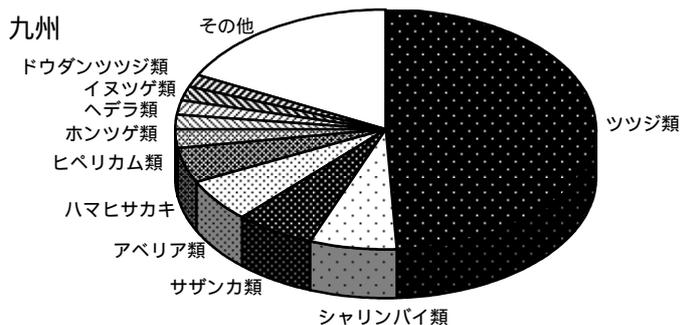
	樹種名	本数	構成比(%)
1	ツツジ類	7,588,611	28.1
2	シャリンバイ類	4,119,829	15.2
3	アベリア類	3,456,768	12.8
4	ホンツゲ類	1,141,403	4.2
5	ヒベリカム類	1,134,307	4.2
6	クチナシ類	898,847	3.3
7	トベラ	794,891	2.9
8	サザンカ類	758,271	2.8
9	ヘデラ類	549,527	2.0
10	ウバメガシ	549,527	2.0
	その他	6,058,361	22.4
	合計	27,050,342	



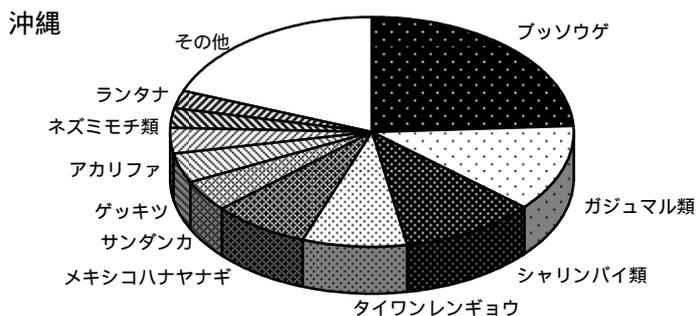
	樹種名	本数	構成比(%)
1	ツツジ類	3,060,392	33.0
2	ヘデラ類	1,809,970	19.5
3	シャリンバイ類	700,125	7.6
4	アベリア類	471,049	5.1
5	サザンカ類	426,016	4.6
6	ホンツゲ類	270,792	2.9
7	イヌツゲ類	268,274	2.9
8	ヒベリカム類	248,140	2.7
9	クチナシ類	132,946	1.4
10	ドウダンツツジ類	123,829	1.3
	その他	1,759,821	19.0
	合計	9,271,354	



	樹種名	本数	構成比(%)
1	ツツジ類	1,593,096	40.3
2	ホンツゲ類	405,883	10.3
3	シャリンバイ類	313,544	7.9
4	アベリア類	298,334	7.5
5	サザンカ類	166,950	4.2
6	セイヨウカナメモチ	140,154	3.5
7	ウバメガシ	131,242	3.3
8	イヌツゲ類	107,071	2.7
9	カナメモチ類	97,666	2.5
10	ヘデラ類	67,395	1.7
	その他	631,954	16.0
	合計	3,953,289	



	樹種名	本数	構成比(%)
1	ツツジ類	9,831,360	49.1
2	シャリンバイ類	1,324,025	6.6
3	サザンカ類	1,246,402	6.2
4	アベリア類	1,149,542	5.7
5	ハマヒサカキ	958,465	4.8
6	ヒベリカム類	489,491	2.4
7	ホンツゲ類	421,131	2.1
8	ヘデラ類	384,995	1.9
9	イヌツゲ類	384,976	1.9
10	ドウダンツツジ類	353,909	1.8
	その他	3,476,868	17.4
	合計	20,021,164	



	樹種名	本数	構成比(%)
1	ブッソウゲ	939,895	24.2
2	ガジュマル類	477,725	12.3
3	シャリンバイ類	420,880	10.8
4	台湾レンギョウ	325,421	8.4
5	メキシコハナヤナギ	294,539	7.6
6	サンダンカ	176,152	4.5
7	ゲッキツ	161,818	4.2
8	アカリファ	137,351	3.5
9	ネズミモチ類	107,847	2.8
10	ランタナ	95,422	2.5
	その他	748,853	19.3
	合計	3,885,903	

図-2.40(2) 地域別の樹種別中低木本数上位10種の構成比

(3) 樹木タイプ

1) 全国のタイプ

(高木)

図 - 2.41 に全国の高木の樹木タイプの構成比を示した。

(中低木)

図 - 2.42 に全国の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

2) 地域別樹木タイプ

(高木)

図 - 2.43 に地域別の高木の樹木タイプの構成比を示した。

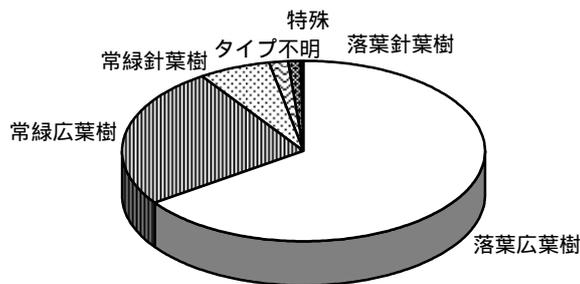
(中低木)

図 - 2.44 に地域別の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

3) まとめ

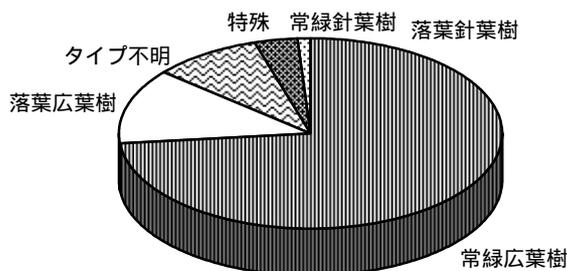
以上、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する全国の道路緑化樹木の樹木タイプについて把握を行った。全国の高木の樹木タイプについては、落葉広葉樹が約65%と最も多く、中低木では常緑広葉樹が70%以上を占めていた。

地域別にみると、西日本で常緑広葉樹が多く、中部以北では落葉広葉樹の割合が高い。北海道の常緑針葉樹はアカマツ・クロマツに加えて、エゾマツやトドマツ、ドイツトウヒであり、沖縄の常緑針葉樹はリュウキュウマツが主体である。九州、沖縄の特殊とは、ヤシ類などである。このように、街路樹の樹木タイプの構成比は気候を反映し、地域間で異なっている。



	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	4,426,642	65.2
常緑広葉樹	1,709,022	25.2
常緑針葉樹	436,058	6.4
タイプ不明	123,921	1.8
特殊	70,780	1.0
落葉針葉樹	19,327	0.3
合計本数	6,785,750	

図-2.41 全国高木樹木タイプの構成比



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	108,288,155	72.7
落葉広葉樹	18,952,919	12.7
タイプ不明	13,670,460	9.2
特殊	5,520,607	3.7
常緑針葉樹	2,589,791	1.7
落葉針葉樹	129	0.0001
合計本数	149,022,061	

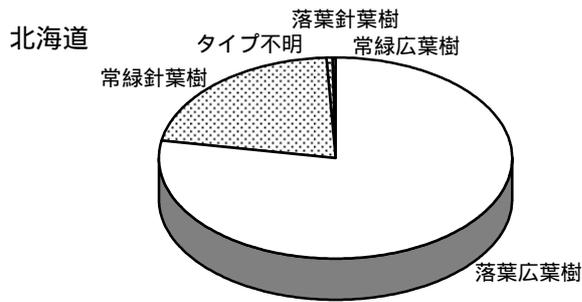
図-2.42 全国中低木樹木タイプの構成比

表-2.2 地域ごとの樹木タイプ別代表樹種（高木）

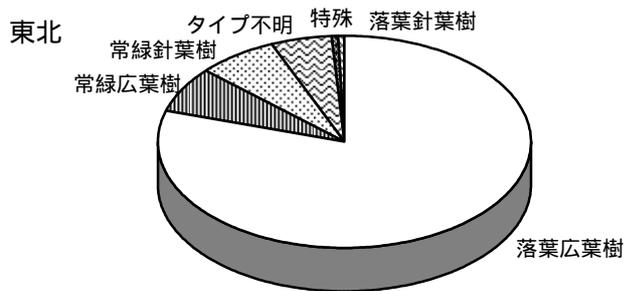
	常緑針葉樹	落葉針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹	特殊
北海道	アカエゾマツ ブンゲンストウヒ アカマツ・クロマツ類	メタセコイア カラマツ グイマツ		ナナカマド イチョウ サクラ類	
東北	アカマツ・クロマツ類 イチイ イブキ類	メタセコイア	シラカシ マテバシイ ネズミモチ類	ケヤキ サクラ類 イチョウ	シュロ類 ニオイシュロラン ナツメヤシ
関東	アカマツ・クロマツ類 イブキ類 ヒノキ	メタセコイア ラクウショウ カラマツ	マテバシイ クスノキ ヤマモモ	イチョウ ハナミズキ サクラ類	ピロウ ワシントンヤシ シュロ類
北陸	アカマツ・クロマツ類 イブキ類 ヒマヤスギ	メタセコイア ラクウショウ カラマツ	シラカシ タブノキ ウバメガシ	ケヤキ イチョウ サクラ類	シュロ類 ニオイシュロラン
中部	アカマツ・クロマツ類 イブキ類 イヌマキ類	メタセコイア カラマツ ラクウショウ	クスノキ シラカシ マテバシイ	トウカエデ イチョウ サクラ類	シュロ類 ワシントンヤシ カナリヤシ
近畿	イブキ類 アカマツ・クロマツ類 イヌマキ類	メタセコイア ラクウショウ カラマツ	クスノキ サザンカ類 シラカシ	イチョウ ケヤキ トウカエデ	タケ類 カナリヤシ ワシントンヤシ
中国	イブキ類 アカマツ・クロマツ類 イヌマキ類	メタセコイア ラクウショウ	サザンカ類 クスノキ シラカシ	ケヤキ モミジバフウ サクラ類	シュロ類 ワシントンヤシ カナリヤシ
四国	イブキ類 アカマツ・クロマツ類 イヌマキ類	メタセコイア ラクウショウ	クスノキ ヤマモモ クロガネモチ	ケヤキ モミジバフウ ナンキンハゼ	ピロウ ワシントンヤシ カナリヤシ
九州	イブキ類 イヌマキ類 アカマツ・クロマツ類	メタセコイア ラクウショウ	クロガネモチ クスノキ ホルトノキ	サクラ類 ケヤキ イチョウ	ワシントンヤシ ピロウ ソテツ
沖縄	リュウキュウマツ イヌマキ類 トキワギョリュウ		フクギ テリハボク リュウキュウコクタン	ホウオウボク サクラ類 モモタマナ	トックリヤシ ピロウ ヤエヤマヤシ

表-2.3 地域ごとの樹木タイプ別代表樹種（中低木）

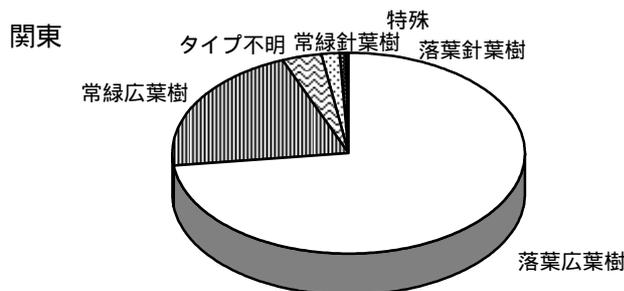
	常緑針葉樹	落葉針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹	特殊
北海道	モンタナマツ イブキ類 コニファー類		ツツジ類 エリカ キンロバイ	ハマナス ニシキギ レンゲツツジ類	ラベンダー ササ類
東北	オウゴンヒヨクヒバ イブキ類 キャラボク		ツツジ類 ウバメガシ ネズミモチ類	ドウダンツツジ類 アベリア類 ハマナス	ササ類 ラベンダー ユッカ類
関東	イブキ類 オウゴンヒヨクヒバ キャラボク		ツツジ類 ヘデラ類 サザンカ類	ドウダンツツジ類 アベリア類 アジサイ類	ササ類 ユッカ類 タケ類
北陸	イブキ類 キャラボク オウゴンヒヨクヒバ		ツツジ類 ホンツゲ類 シャリンバイ類	アベリア類 ハマナス ドウダンツツジ類	ササ類 ラベンダー ユッカ類
中部	キャラボク イブキ類 オウゴンヒヨクヒバ	メタセコイア カラマツ	ツツジ類 ホンツゲ類 サザンカ類	アベリア類 ドウダンツツジ類 ニシキギ	ササ類 ラベンダー アダン
近畿	イブキ類 キャラボク オウゴンヒヨクヒバ		ツツジ類 シャリンバイ類 ホンツゲ類	アベリア類 ユキヤナギ ドウダンツツジ類	ササ類 タケ類 ソテツ
中国	イブキ類 オウゴンヒヨクヒバ キャラボク	メタセコイア	ツツジ類 ヘデラ類 シャリンバイ類	アベリア類 ドウダンツツジ類 ユキヤナギ	ササ類 ユッカ類 ソテツ
四国	オウゴンヒヨクヒバ アメリカハイネズ アカマツ・クロマツ類		ツツジ類 ホンツゲ類 シャリンバイ類	アベリア類 ドウダンツツジ類 レンギョウ類	ササ類 リュウゼツラン ユッカ類
九州	イブキ類 オウゴンヒヨクヒバ コニファー類		ツツジ類 シャリンバイ類 サザンカ類	アベリア類 ドウダンツツジ類 レンギョウ類	ササ類 ブーゲンビリア ソテツ
沖縄	イブキ類		ブソウゲ ガジュマル類 シャリンバイ類	タイワンレンギョウ メキシコハナヤナギ レンギョウ類	ブーゲンビリア ヤタイヤシ リュウゼツラン



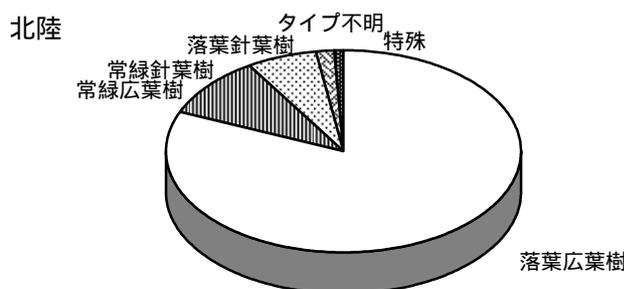
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	667,398	77.9
常緑針葉樹	183,114	21.4
タイプ不明	4,586	0.5
落葉針葉樹	1,115	0.1
常緑広葉樹	578	0.1
特殊	0	0.0
合計本数	856,791	



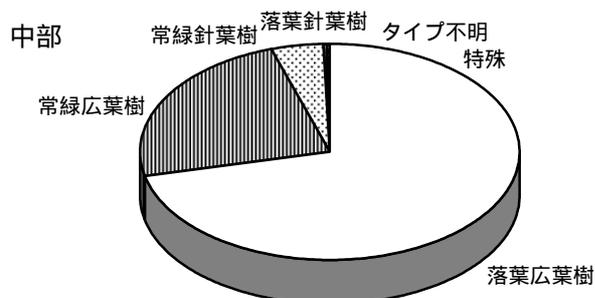
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	355,916	79.6
常緑広葉樹	32,049	7.2
常緑針葉樹	30,623	6.9
タイプ不明	23,951	5.4
特殊	2,515	0.6
落葉針葉樹	1,977	0.4
合計本数	447,031	



	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	1,350,227	73.0
常緑広葉樹	385,601	20.8
タイプ不明	68,102	3.7
常緑針葉樹	30,970	1.7
特殊	12,057	0.7
落葉針葉樹	2,850	0.2
合計本数	1,849,807	

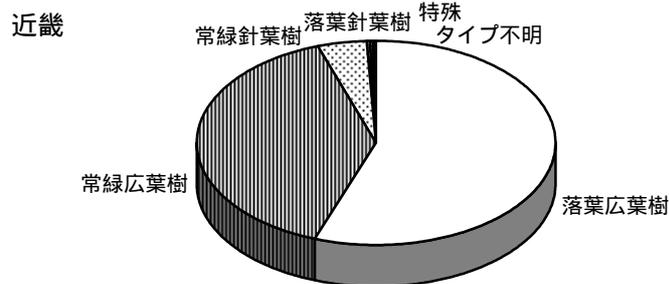


	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	193,792	81.3
常緑広葉樹	23,393	9.8
常緑針葉樹	15,044	6.3
落葉針葉樹	4,026	1.7
タイプ不明	2,070	0.9
特殊	8	0.003
合計本数	238,333	

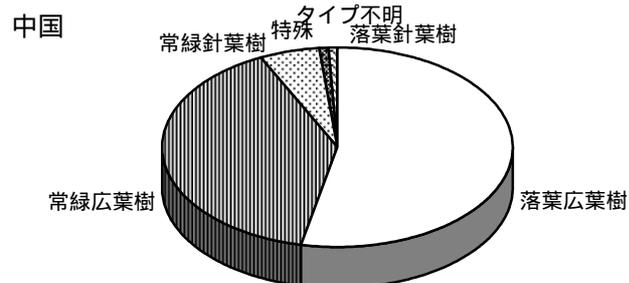


	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	607,299	71.4
常緑広葉樹	199,958	23.5
常緑針葉樹	37,620	4.4
落葉針葉樹	2,922	0.3
タイプ不明	1,543	0.2
特殊	1,301	0.2
合計本数	850,643	

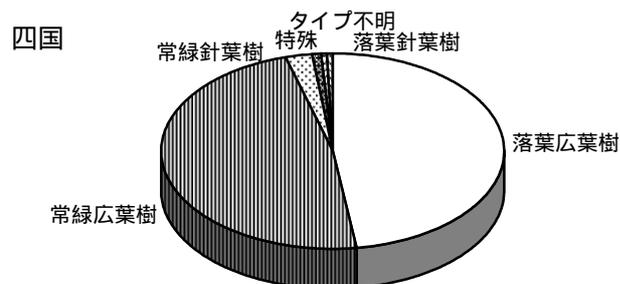
図-2.43(1) 地域別高木樹木タイプ



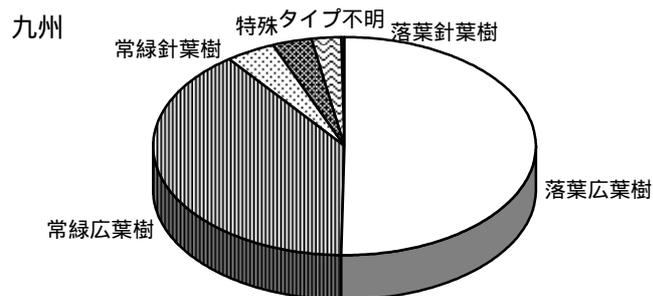
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	610,589	55.5
常緑広葉樹	432,679	39.3
常緑針葉樹	47,861	4.4
落葉針葉樹	4,002	0.4
特殊	2,610	0.2
タイプ不明	2,131	0.2
合計本数	1,099,872	



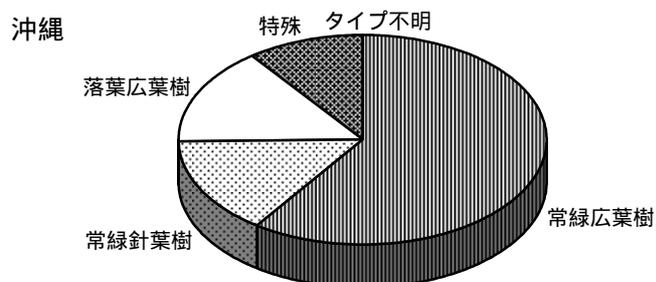
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	187,454	53.4
常緑広葉樹	138,315	39.4
常緑針葉樹	19,122	5.5
特殊	2,866	0.8
タイプ不明	2,653	0.8
落葉針葉樹	440	0.1
合計本数	350,850	



	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	74,000	47.9
常緑広葉樹	73,959	47.8
常緑針葉樹	3,441	2.2
特殊	1,393	0.9
タイプ不明	1,064	0.7
落葉針葉樹	764	0.5
合計本数	154,621	

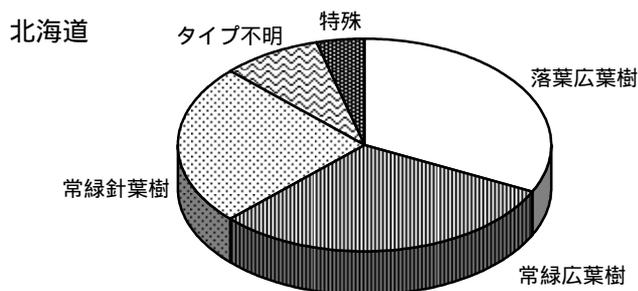


	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	341,440	50.2
常緑広葉樹	268,578	39.5
常緑針葉樹	29,607	4.4
特殊	21,988	3.2
タイプ不明	17,574	2.6
落葉針葉樹	1,231	0.2
合計本数	680,418	

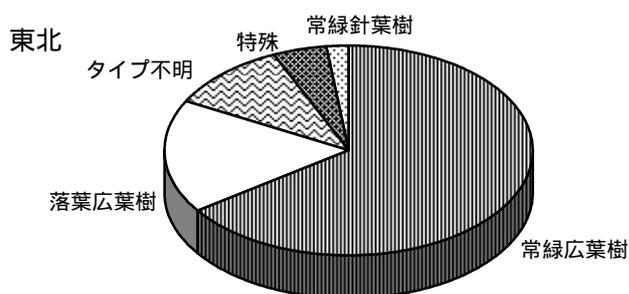


	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	153,912	59.8
常緑針葉樹	38,656	15.0
落葉広葉樹	38,527	15.0
特殊	26,042	10.1
タイプ不明	247	0.1
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	257,384	

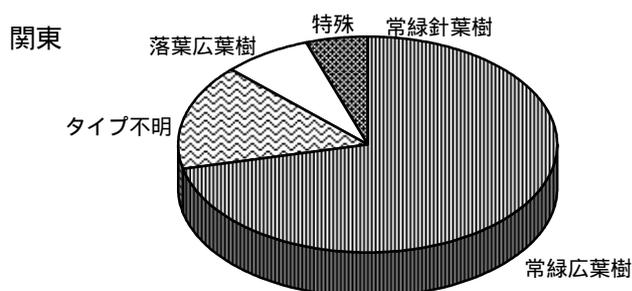
図-2.43(2) 地域別高木樹木タイプ



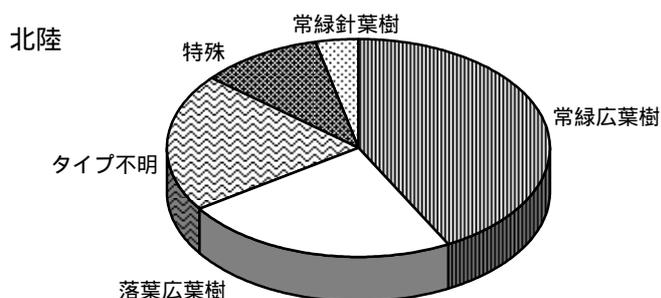
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	1,176,445	32.1
常緑広葉樹	1,119,136	30.6
常緑針葉樹	894,998	24.4
タイプ不明	319,431	8.7
特殊	151,781	4.1
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	3,661,791	



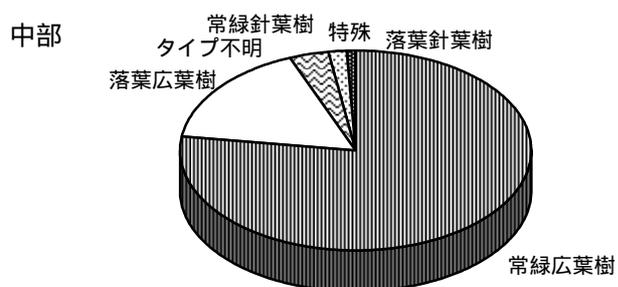
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	5,263,674	65.2
落葉広葉樹	1,427,128	17.7
タイプ不明	834,282	10.3
特殊	394,622	4.9
常緑針葉樹	152,568	1.9
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	8,072,274	



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	35,711,863	71.1
タイプ不明	7,928,931	15.8
落葉広葉樹	3,793,079	7.6
特殊	2,613,354	5.2
常緑針葉樹	150,674	0.3
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	50,197,901	

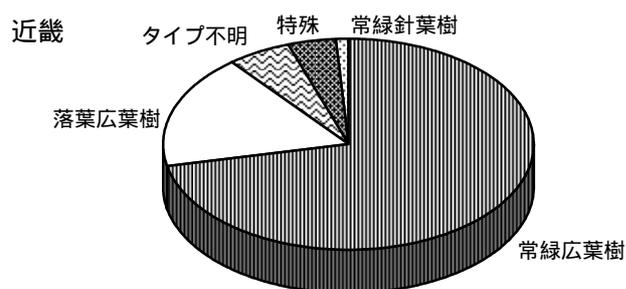


	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	1,905,407	42.3
落葉広葉樹	1,044,561	23.2
タイプ不明	933,592	20.7
特殊	458,848	10.2
常緑針葉樹	160,744	3.6
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	4,503,152	

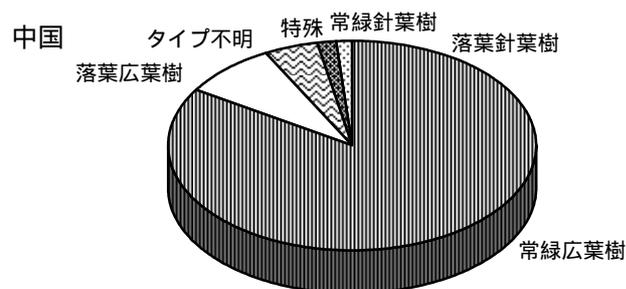


	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	14,123,244	76.7
落葉広葉樹	3,053,346	16.6
タイプ不明	704,941	3.8
常緑針葉樹	395,432	2.1
特殊	127,875	0.7
落葉針葉樹	53	0.0003
合計本数	18,404,891	

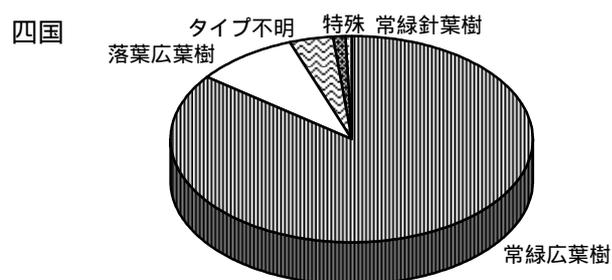
図-2.44(1) 地域別中低木樹木タイプ



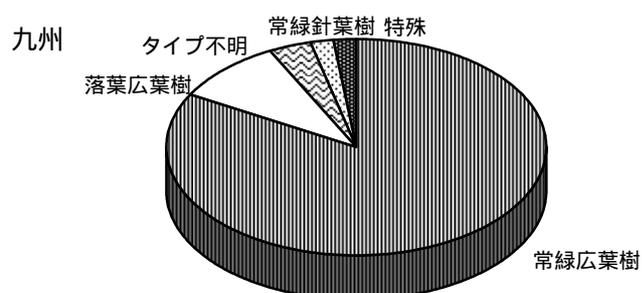
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	19,367,198	71.6
落葉広葉樹	4,734,911	17.5
タイプ不明	1,502,035	5.6
特殊	1,178,760	4.4
常緑針葉樹	267,438	1.0
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	27,050,342	



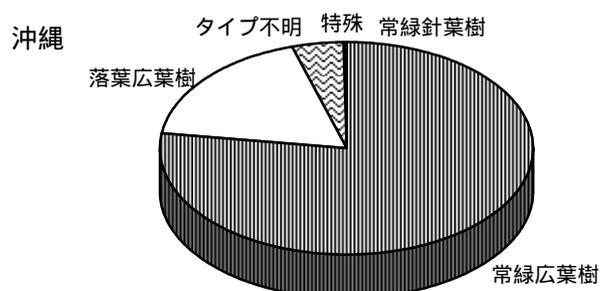
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	7,776,639	83.9
落葉広葉樹	771,739	8.3
タイプ不明	446,473	4.8
特殊	143,333	1.5
常緑針葉樹	133,094	1.4
落葉針葉樹	76	0.001
合計本数	9,271,354	



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	3,373,653	85.3
落葉広葉樹	356,638	9.0
タイプ不明	154,150	3.9
特殊	47,363	1.2
常緑針葉樹	21,485	0.5
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	3,953,289	



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	16,651,081	83.2
落葉広葉樹	1,883,970	9.4
タイプ不明	683,258	3.4
常緑針葉樹	410,378	2.0
特殊	392,477	2.0
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	20,021,164	



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	2,996,260	77.1
落葉広葉樹	711,102	18.3
タイプ不明	163,367	4.2
特殊	12,194	0.3
常緑針葉樹	2,980	0.1
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	3,885,903	

図-2.44(2) 地域別中低木樹木タイプ

2.3.2 道路関係公団（日本道路公団、首都高速道路公団、阪神高速道路公団、本州四国連絡橋公団） の管理する道路

（1）本数

1）道路関係公団別本数

道路関係公団が管理する全道路の道路緑化樹木総本数は、平成14年3月31日現在で高木が約685万本、中低木が約2,412万本であった。

（高木） 図-2.45に道路関係公団別高木本数を図-2.46にその道路延長あたり本数を示した。

（中低木） 図-2.47に道路関係公団別中低木本数を図-2.48にその道路延長あたり本数を示した。

2）都道府県別本数（日本道路公団高速道路）

日本道路公団については、全国的に道路網を構成していることから、高速道路を対象として都道府県別に本数、道路延長あたり本数を集計した。

（高木） 図-2.49に都道府県別高木本数を、図-2.50にその道路延長あたり本数を示した。

（中低木） 図-2.51に都道府県別中低木本数を、図-2.52にその道路延長あたり本数を示した。

3）まとめ

以上、道路公団が管理する道路の緑化現況を概観した。

その結果、道路延長の長い日本道路公団の本数が多くなっているとともに、道路延長あたりの本数も、日本道路公団が最も多くなっていた。

道路関係公団の管理する道路の平均延長あたり本数を国土交通省が管理している国道（直轄）と比較すると、高木で約29倍、中低木で約2.9倍と非常に高い値となっている。

これは、高速自動車道における道路緑化が、高速道路以外の道路と比較して、都市部においては環境施設帯の設置割合が高く、地方部においては盛土のり面等が多くなっており、それらの場所に高木・中低木を密植していることによるものと考えられる。また、中央分離帯の設置が多く、そこに中低木が植えられていることも中低木本数が多い要因の一つであると考えられる。

日本道路公団の都道府県別現況については、大都市をかかえる都道府県が上位になった国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公団の管理する道路とは異なり、高木では、岩手県、北海道、新潟県、茨城県、中低木では、新潟県、静岡県、栃木県といった都道府県が上位に入った。道路周辺の自然環境へ配慮することが重要となっている現在、地方部においても積極的な道路緑化が推進されている状況は評価できるものである。

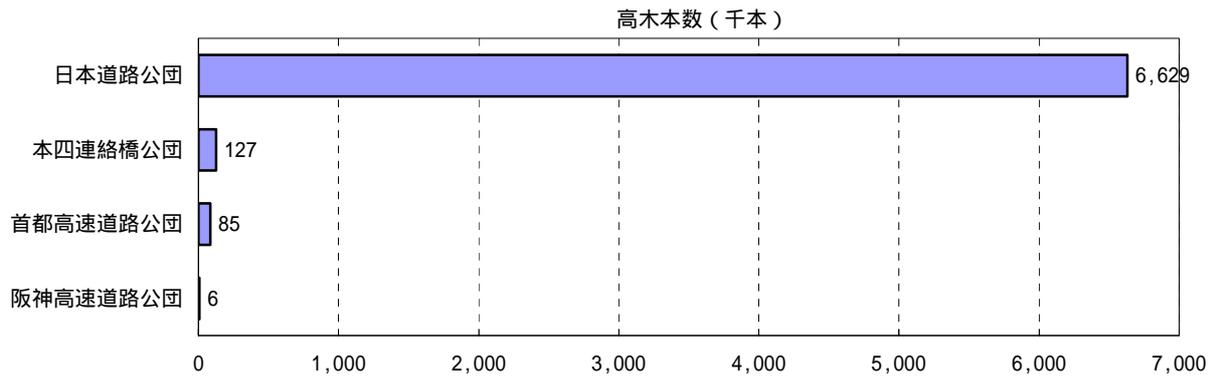


図-2.45 道路関係会社別高木本数

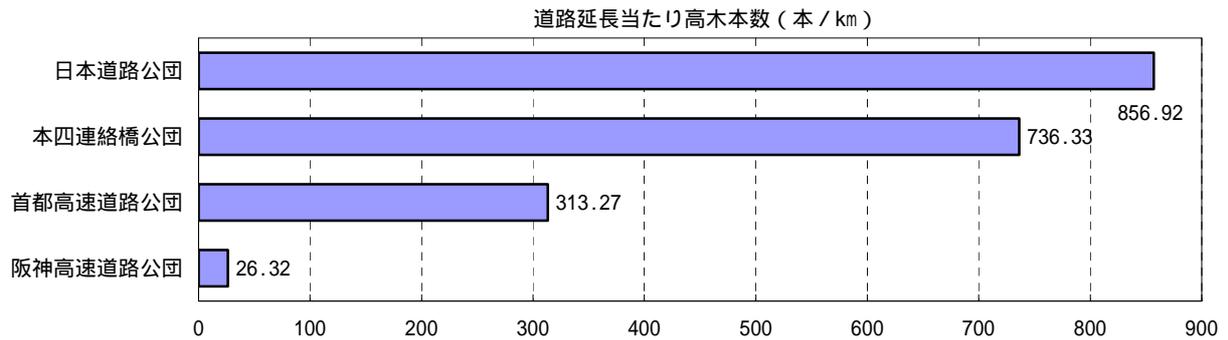


図-2.46 道路関係会社別道路延長あたり高木本数

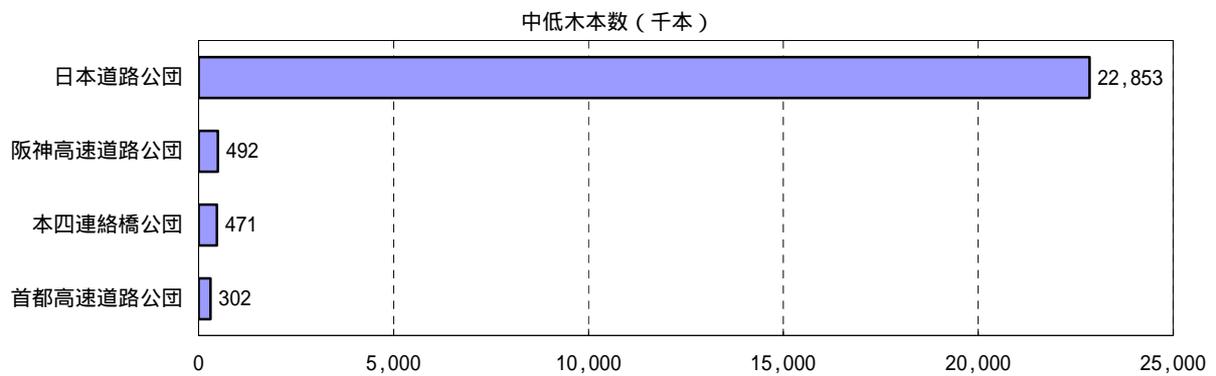


図-2.47 道路関係会社別中低木本数

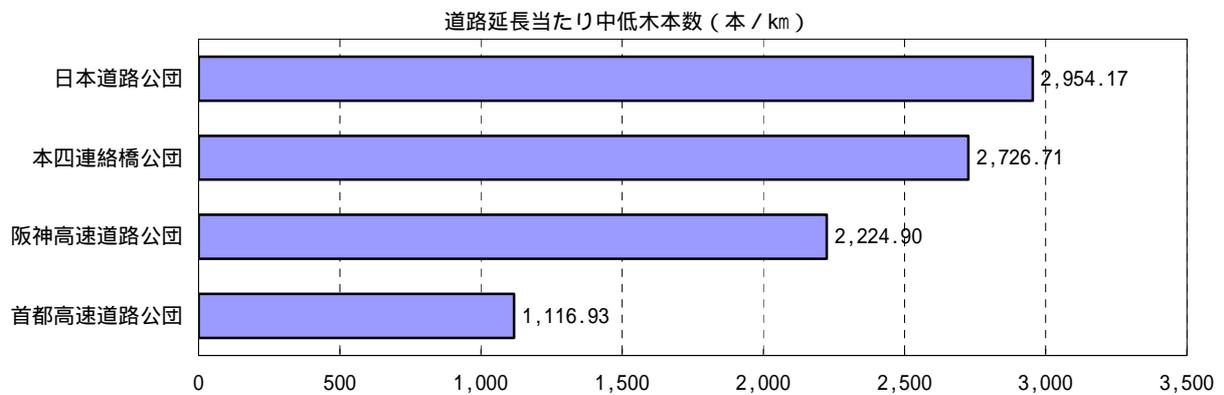


図-2.48 道路関係会社別道路延長あたり中低木本数

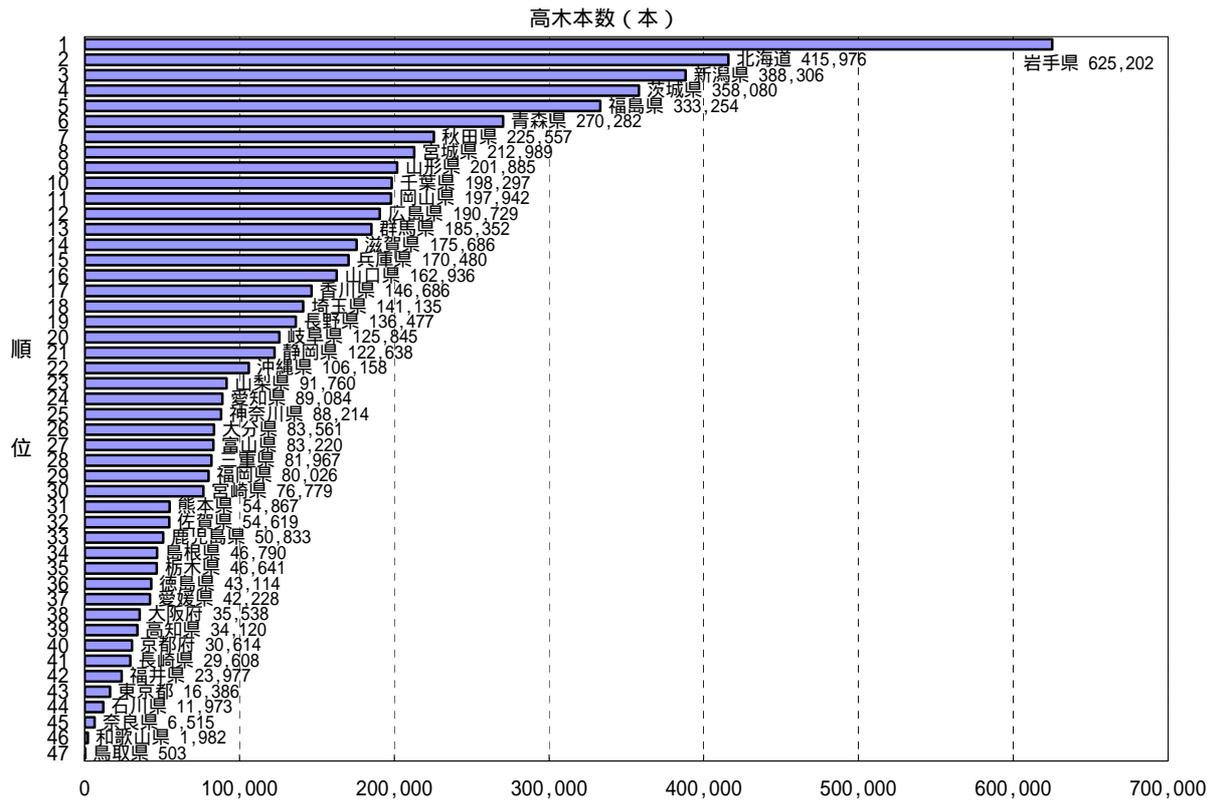


図-2.49 都道府県別高木本数 (日本道路公団高速道路)

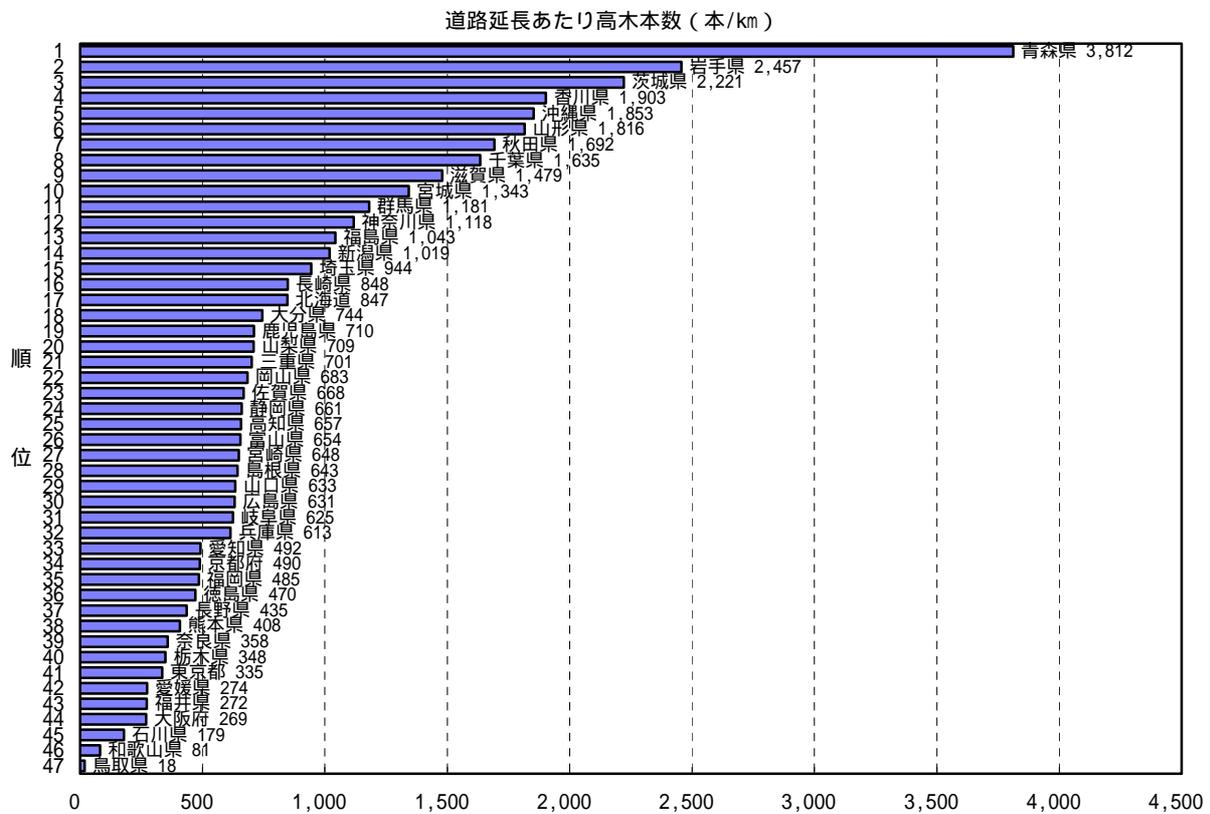


図-2.50 都道府県別道路延長あたり高木本数 (日本道路公団高速道路)

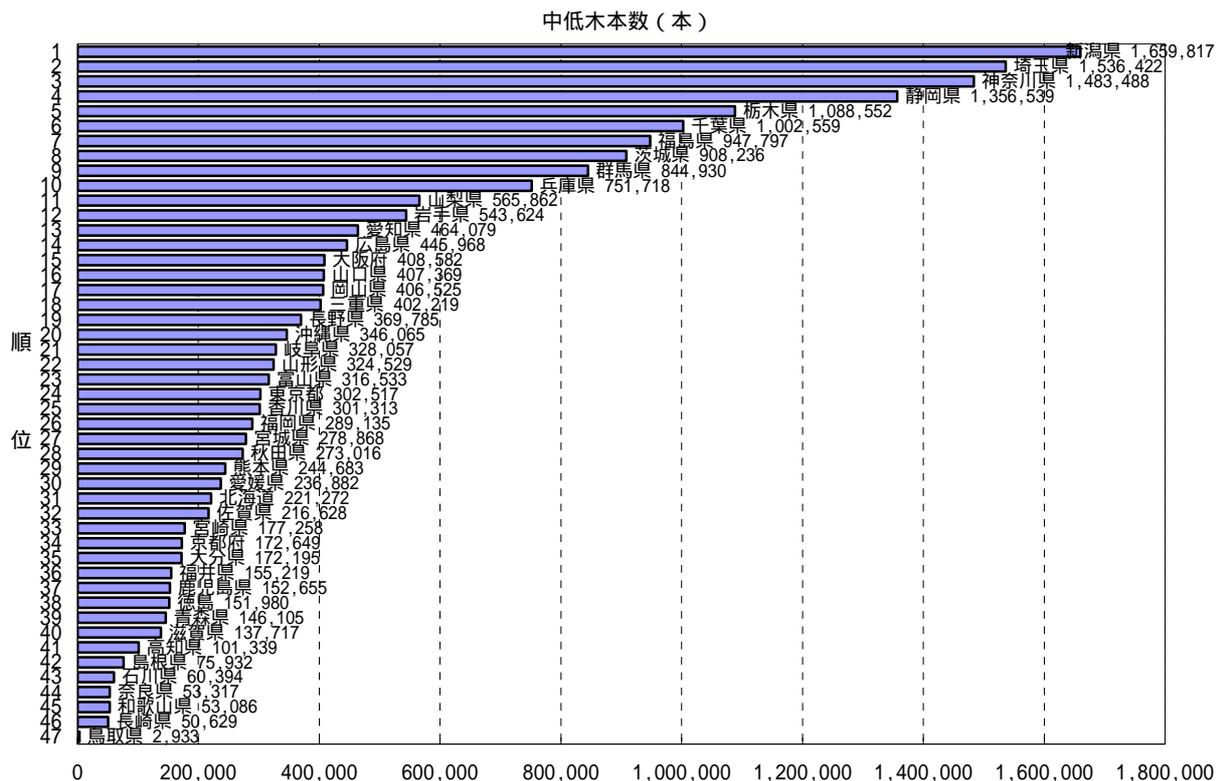


図-2.51 都道府県別中低木本数（日本道路公団高速道路）

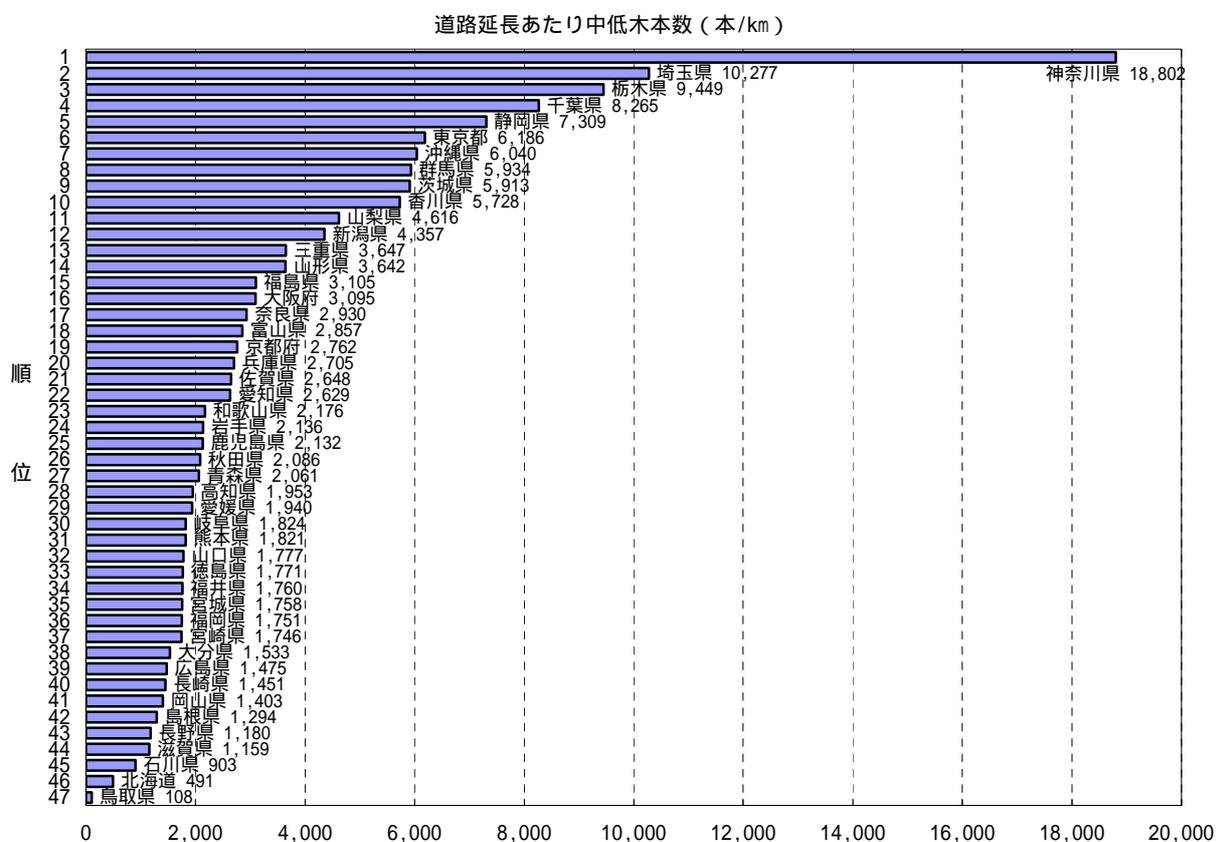


図-2.52 都道府県別道路延長あたり中低木本数（日本道路公団高速道路）

(2) 樹種

1) 道路関係公団の樹種

道路関係公団（日本道路公団、首都高速道路公団、阪神高速道路公団、本州四国連絡橋公団）の管理する道路緑化樹木の総樹種数は、平成14年3月31日現在で高木が254種、中低木が304種であった。

（ここで用いた樹種区分で類に含めたものや標準和名で統一したものについては、資料編P99の樹種の対応表を参照のこと）

(高木)

樹種別高木本数上位20種と上位10種の構成比を図-2.53、54に示した。

(中低木)

樹種別中低木本数上位20種と上位10種の構成比を図-2.55、56に示した。

2) 日本道路公団の樹種

(高木)

日本道路公団が管理する高速道路の樹種別高木本数上位20種を図-2.57に、樹種別高木本数上位10種の構成比を図-2.58に示した。また、一般有料道路の樹種別高木本数上位20種を図-2.59に、樹種別高木本数上位10種の構成比を図-2.60に示した。

(中低木)

日本道路公団が管理する高速道路の樹種別中低木本数上位20種と上位10種の構成比を図-2.61、62に示した。また、一般有料道路の樹種別中低木本数上位20種を図-2.63に、樹種別中低木本数上位10種の構成比を図-2.64に示した。

(地域別樹種)

日本道路公団が管理する高速道路について、地域別の樹種別本数上位3位と構成比を、高木は図-2.65、66に、中低木は図-2.67、68に示した。

3) 首都高速道路公団の樹種

(高木)

首都高速道路公団が管理する高速道路の樹種別高木本数上位20種を図-2.69に、樹種別高木本数上位10種の構成比を図-2.70に示した。

(中低木)

首都高速道路公団が管理する高速道路の樹種別中低木本数上位20種を図-2.71に、樹種別中低木本数上位10種の構成比を図-2.72に示した。

4) 阪神高速道路公団の樹種

(高木)

阪神高速道路公団が管理する高速道路の樹種別高木本数上位20種を図-2.73に、樹種別高木本数上位

10種の構成比を図-2.74に示した。

(中低木)

阪神高速道路公団が管理する高速道路の樹種別中低木本数上位20種を図-2.75に、樹種別中低木本数上位10種の構成比を図-2.76に示した。

5) 本州四国連絡橋公団の樹種

(高木)

本州四国連絡橋公団が管理する高速道路の樹種別高木本数上位20種を図-2.77に、樹種別高木本数上位10種の構成比を図-2.78に示した。

(中低木)

本州四国連絡橋公団が管理する高速道路の樹種別中低木本数上位20種を図-2.79に、樹種別中低木本数上位10種の構成比を図-2.80に示した。

6) まとめ

以上、道路関係公団における道路緑化樹種について概観した。

その結果、道路関係公団で使用されている総樹種数は、高木が254種、中低木が304種であった。この中で多く使用されている上位5種は、高木がアカマツ・クロマツ類、スギ類、ドイツトウヒ、サクラ類、コナラであり、中低木がヘデラ類、ツツジ類、ナツツタ、ネズミモチ類、アベリア類であった。高木の上位3種は常緑針葉樹であり、国土交通省や都道府県、市町村が管理する道路の緑化と比較して落葉性の樹種が少ないことが特徴的であった。中低木ではツル植物のヘデラ類が1位となった。

公団別の集計で特徴的であったのは、首都高速道路公団の高木樹種でキョウチクトウの割合の多さがあげられ高木全本数の50%近くを占めている。

日本道路公団の管理する高速道路で使用されている樹種の地域別の比較では、高木では、スギ類が東北、関東の2つの地域で、アカマツ・クロマツ類が中部、近畿、中国の3つの地域で最も多く使用されている。また、北海道ではドイツトウヒやトドマツ、沖縄ではリュウキュウマツが最も多い種である。中低木では、ヘデラ類が東北、関東、中部、近畿、中国、四国の6つの地域で最も多く使用され、それ以外の地域では、北海道でハマナス、北陸でグミ類、九州でツツジ類、沖縄でブッソウゲが第1位を占めた。

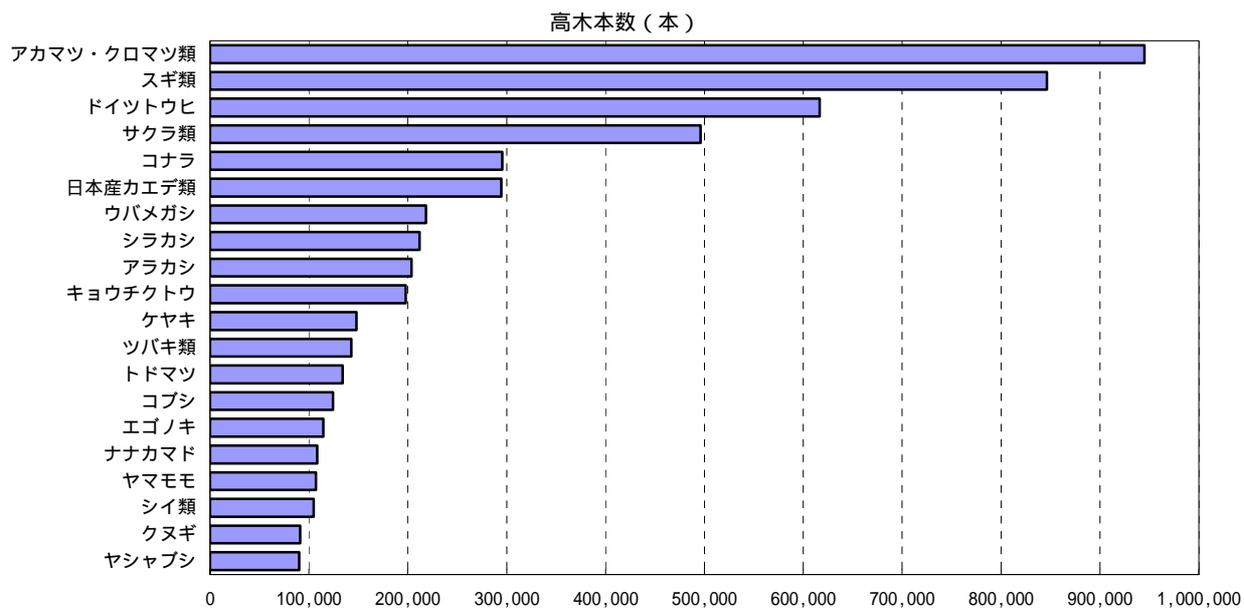
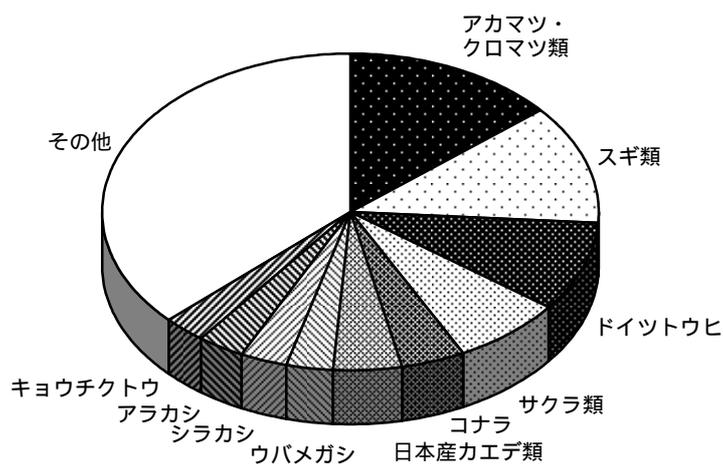


図-2.53 道路関係公団の樹種別高木本数上位20種



順位	樹種名	本数	構成比(%)
1	アカマツ・クロマツ類	945,050	13.8
2	スギ類	846,214	12.4
3	ドイツトウヒ	616,526	9.0
4	サクラ類	496,156	7.2
5	コナラ	295,518	4.3
6	日本産カエデ類	294,540	4.3
7	ウバメガシ	218,471	3.2
8	シラカシ	211,900	3.1
9	アラカシ	203,666	3.0
10	キョウチクトウ	197,892	2.9
	その他	2,521,036	36.8
	合計	6,846,969	

図-2.54 道路関係公団の樹種別高木本数上位10種の構成比

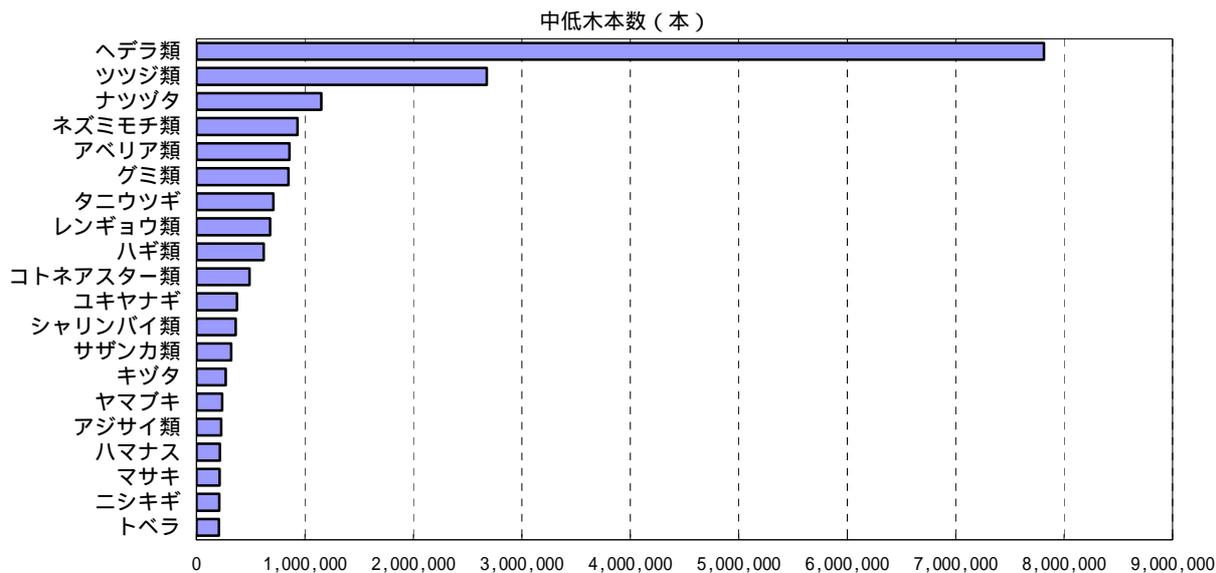
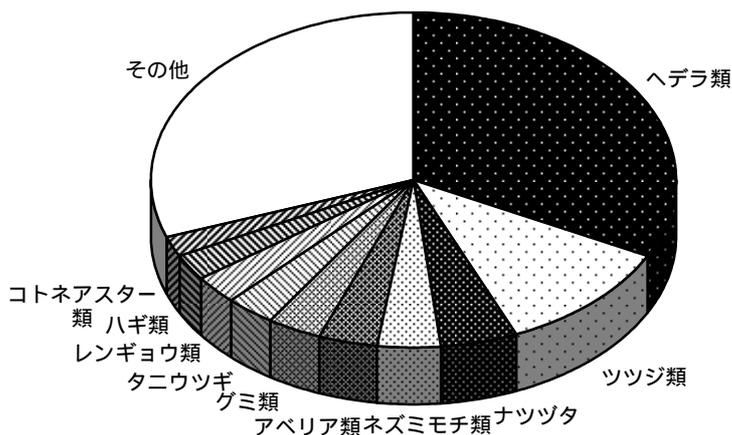


図-2.55 道路関係公団の樹種別中低木本数上位20種



順位	樹種	樹木本数	構成比(%)
1	ヘデラ類	7,814,540	32.4
2	ツツジ類	2,677,959	11.1
3	ナツツタ	1,151,734	4.8
4	ネズミモチ類	933,042	3.9
5	アベリア類	858,300	3.6
6	グミ類	848,523	3.5
7	タニウツギ	708,556	2.9
8	レンギョウ類	678,545	2.8
9	ハギ類	618,739	2.6
10	コトネアスター類	489,178	2.0
	その他	7,339,983	30.4
	合計	24,119,099	

図-2.56 道路関係公団の樹種別中低木本数上位10種の構成比

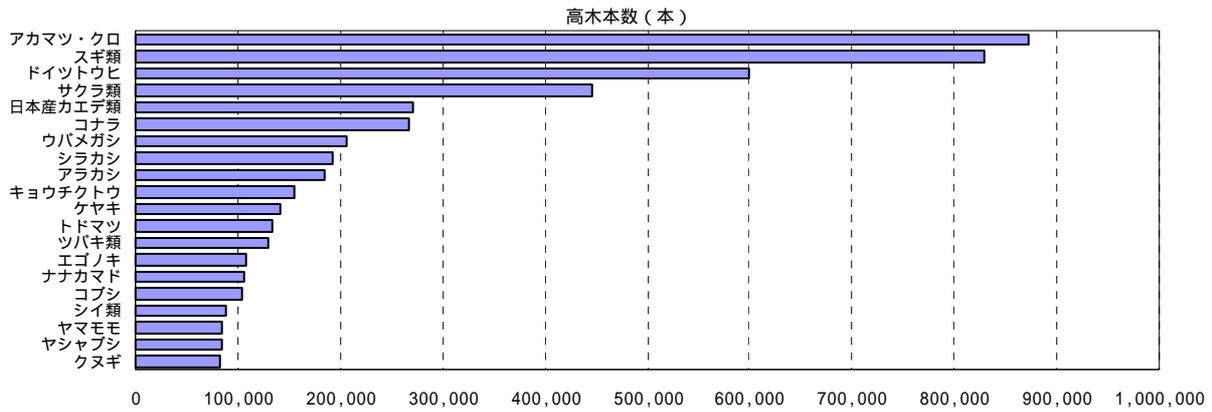


図-2.57 日本道路公団（高速道路）の樹種別高木本数上位20種

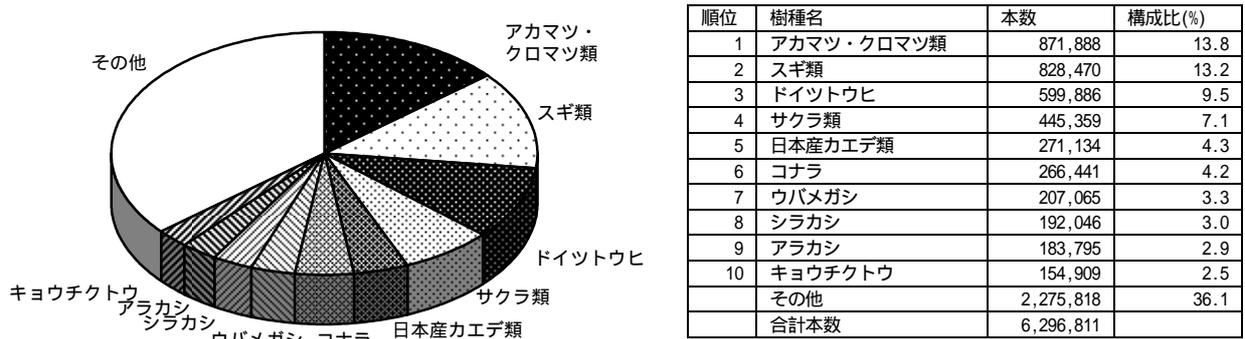


図-2.58 日本道路公団（高速道路）の樹種別高木本数上位10種の構成比

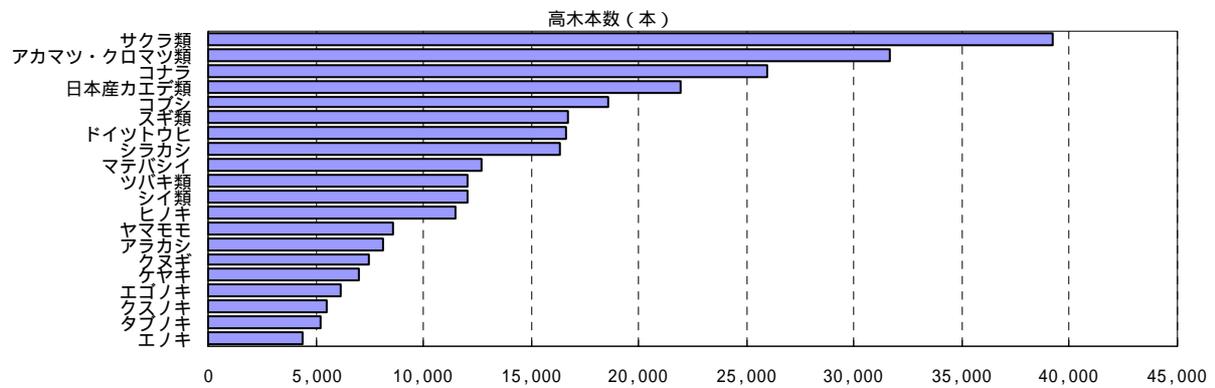


図-2.59 日本道路公団（一般有料道路）の樹種別高木本数上位20種

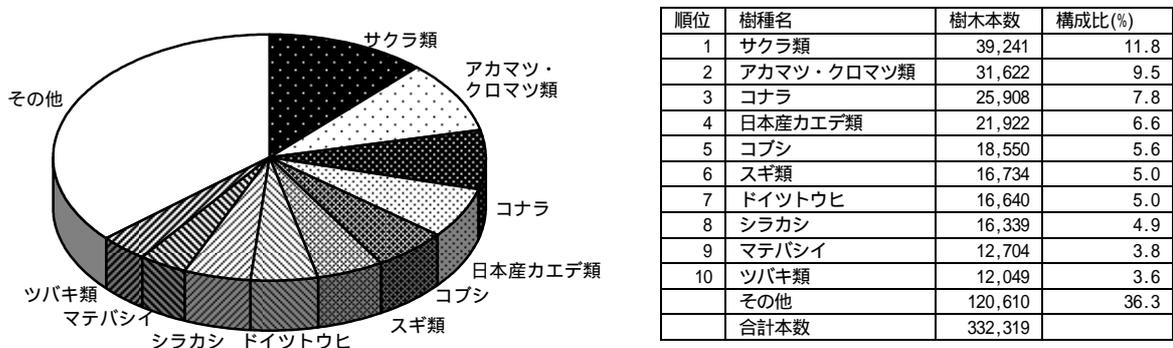


図-2.60 日本道路公団（一般有料道路）の樹種別高木本数上位10種の構成比

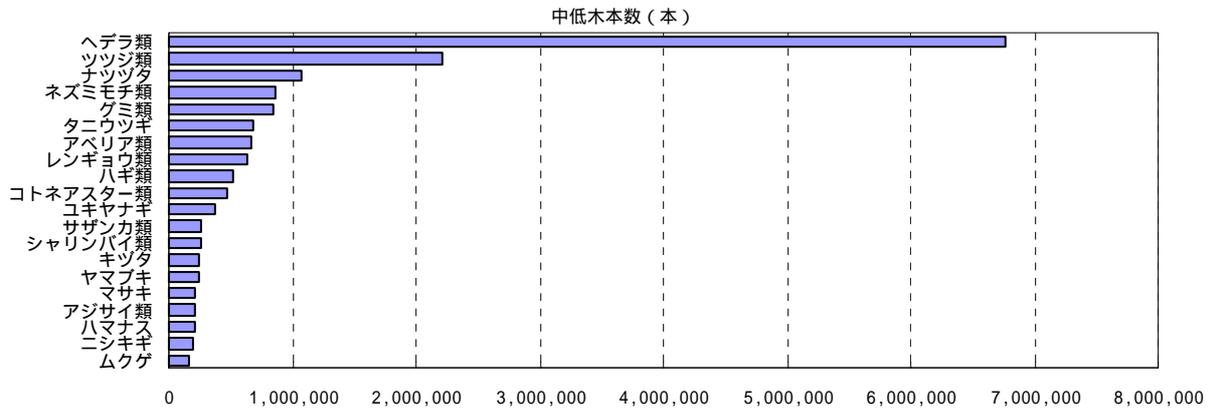


図-2.61 日本道路公団（高速道路）の樹種別中低木本数上位20種

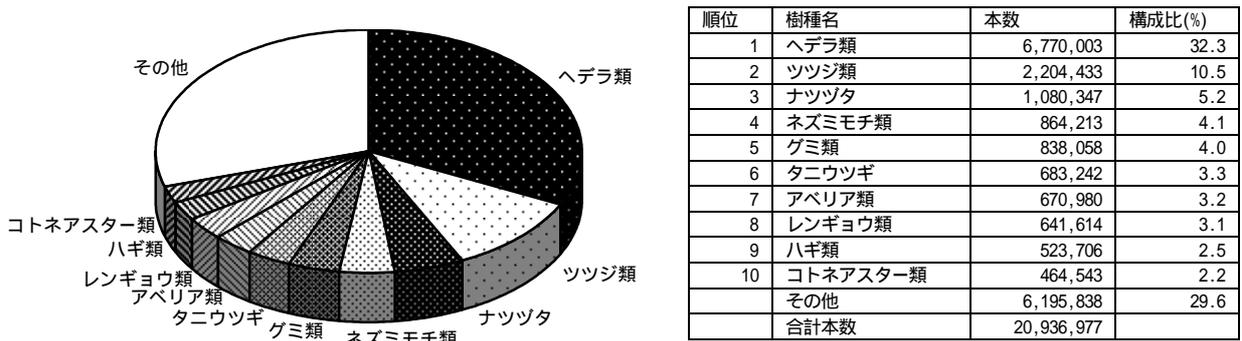


図-2.62 日本道路公団（高速道路）の樹種別中低木本数上位10種の構成比

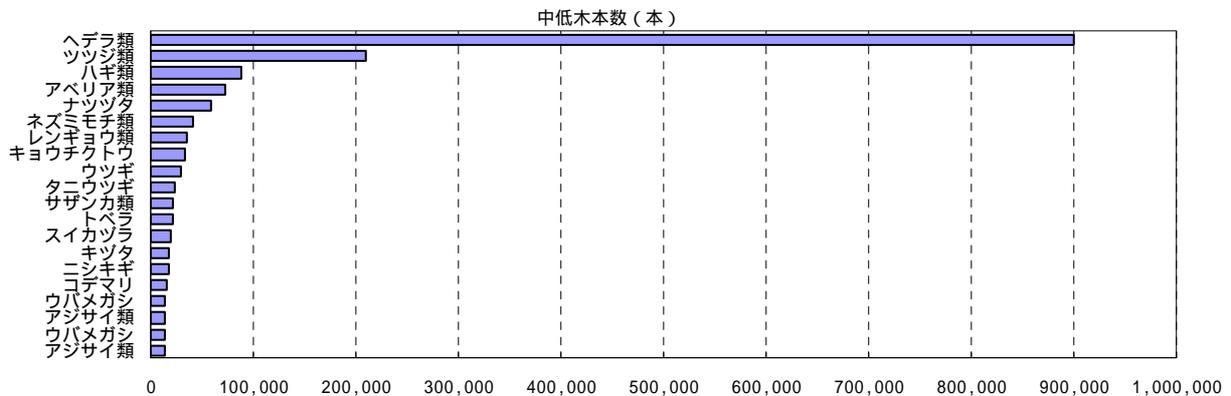


図-2.63 日本道路公団（一般有料道路）の樹種別中低木本数上位20種

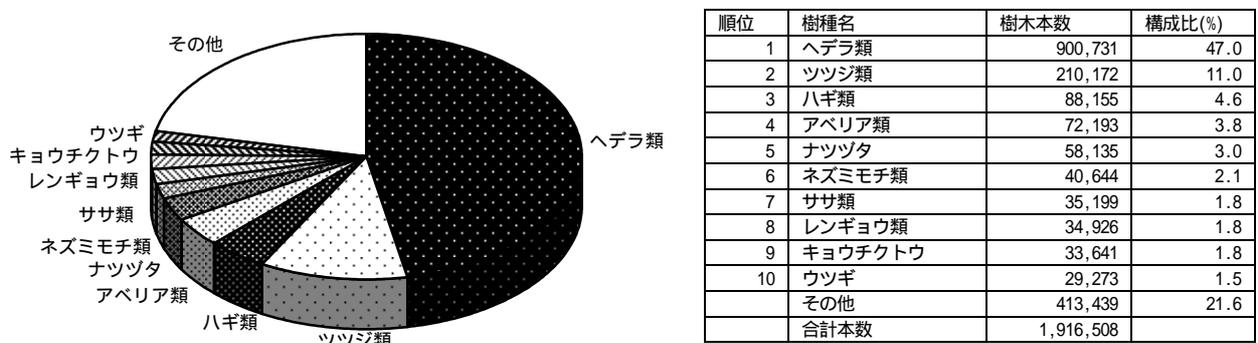


図-2.64 日本道路公団（一般有料道路）の樹種別中低木本数上位10種の構成比

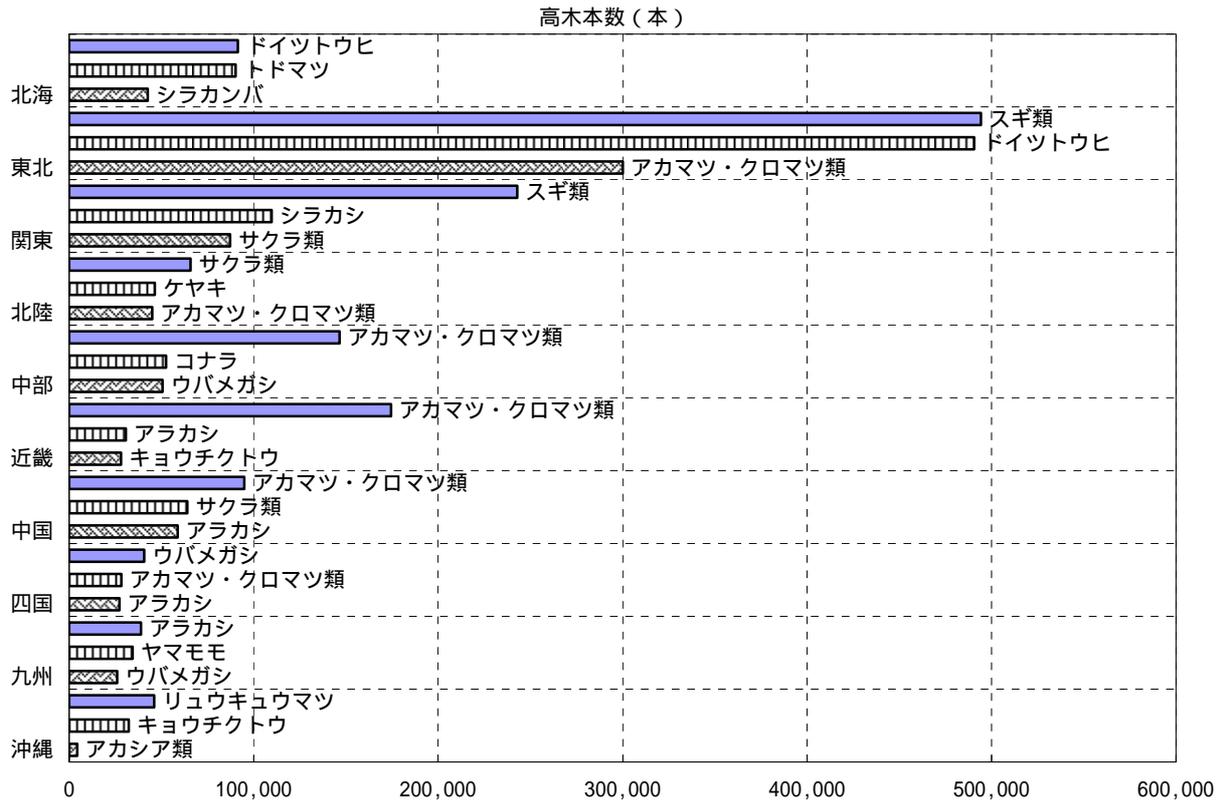
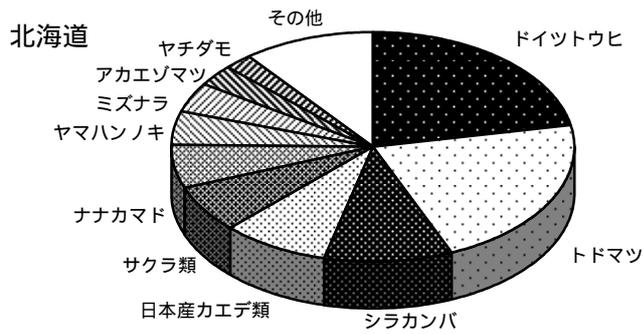
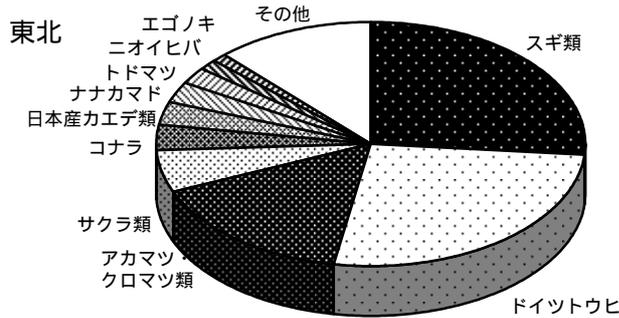


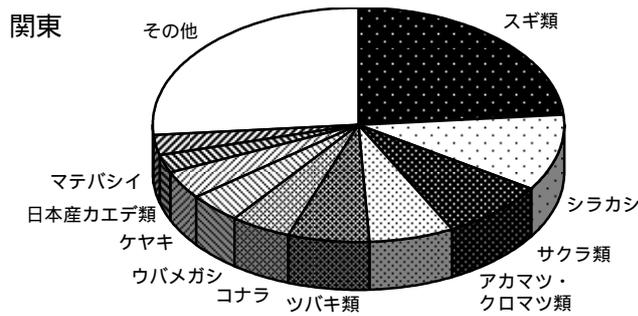
図-2.65 地域別樹種別高木本数上位3種（日本道路公団高速道路）



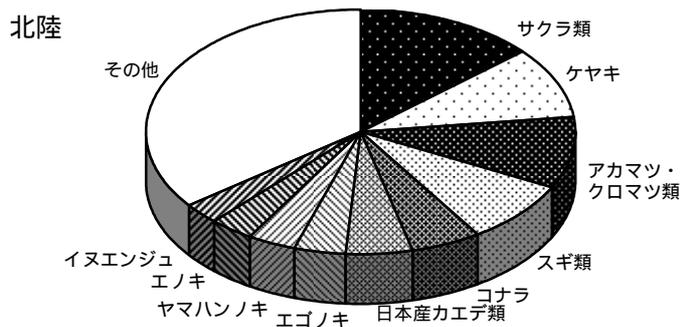
順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	ドイットウヒ	91,479	22.0
2	トドマツ	90,137	21.7
3	シラカンバ	42,587	10.2
4	日本産カエデ類	35,258	8.5
5	サクラ類	28,224	6.8
6	ナナカマド	25,591	6.2
7	ヤマハンノキ	19,106	4.6
8	ミズナラ	17,706	4.3
9	アカエゾマツ	12,584	3.0
10	ヤチダモ	9,628	2.3
	その他	43,676	10.5
	合計本数	415,976	



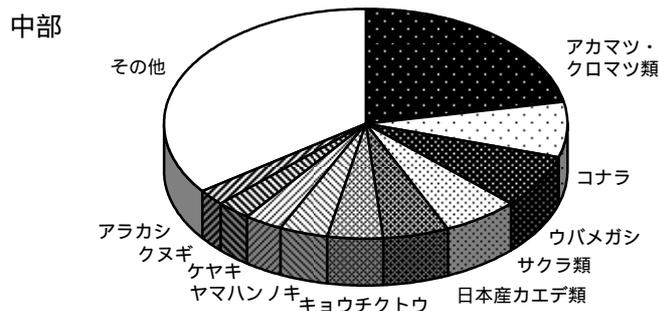
順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	スギ類	494,339	26.4
2	ドイットウヒ	490,623	26.2
3	アカマツ・クロマツ類	300,046	16.1
4	サクラ類	98,870	5.3
5	コナラ	63,983	3.4
6	日本産カエデ類	60,203	3.2
7	ナナカマド	47,753	2.6
8	トドマツ	43,975	2.4
9	ニオイヒバ	22,761	1.2
10	エゴノキ	21,783	1.2
	その他	224,833	12.0
	合計本数	1,869,169	



順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	スギ類	242,877	23.5
2	シラカシ	109,669	10.6
3	サクラ類	87,275	8.4
4	アカマツ・クロマツ類	67,909	6.6
5	ツバキ類	67,104	6.5
6	コナラ	48,688	4.7
7	ウバメガシ	43,115	4.2
8	ケヤキ	40,165	3.9
9	日本産カエデ類	26,947	2.6
10	マテバシイ	26,947	2.6
	その他	273,409	26.4
	合計本数	1,034,105	

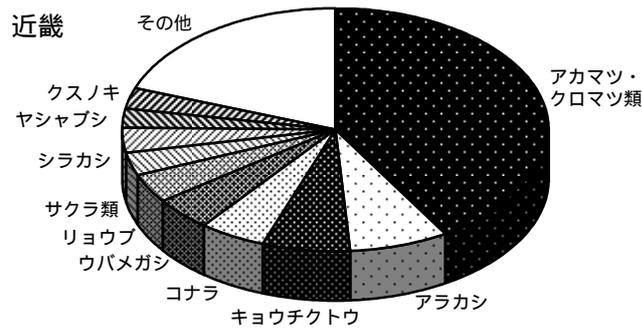


順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	サクラ類	65,736	13.6
2	ケヤキ	46,323	9.6
3	アカマツ・クロマツ類	44,980	9.3
4	スギ類	41,031	8.5
5	コナラ	25,427	5.3
6	日本産カエデ類	23,566	4.9
7	エゴノキ	18,279	3.8
8	ヤマハンノキ	18,186	3.8
9	エノキ	15,466	3.2
10	イヌエンジュ	14,109	2.9
	その他	170,396	35.2
	合計本数	483,499	

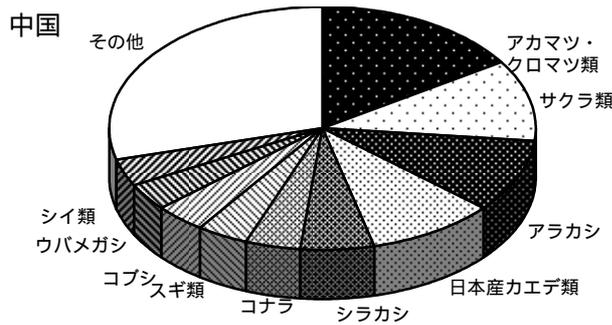


順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	アカマツ・クロマツ類	146,564	21.8
2	コナラ	52,597	7.8
3	ウバメガシ	50,589	7.5
4	サクラ類	40,711	6.1
5	日本産カエデ類	36,042	5.4
6	キョウチクトウ	29,855	4.4
7	ヤマハンノキ	25,561	3.8
8	ケヤキ	20,580	3.1
9	クヌギ	18,830	2.8
10	アラカシ	15,298	2.3
	その他	235,121	35.0
	合計本数	671,748	

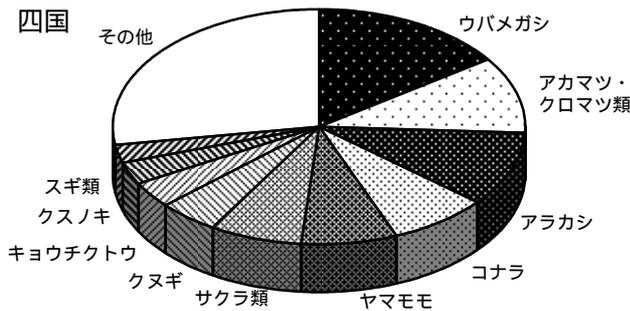
図-2.66(1) 地域別の樹種別高木本数上位10種の構成比(日本道路公団高速道路)



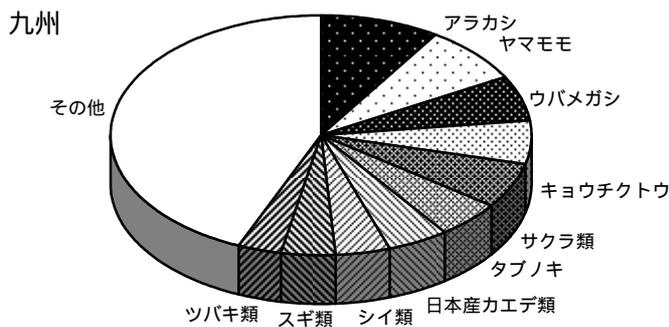
順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	アカマツ・クロマツ類	174,533	41.5
2	アラカシ	30,763	7.3
3	キョウチクトウ	28,097	6.7
4	コナラ	21,867	5.2
5	ウバメガシ	18,147	4.3
6	リョウブ	16,149	3.8
7	サクラ類	13,747	3.3
8	シラカシ	13,153	3.1
9	ヤシャブシ	11,338	2.7
10	クスノキ	11,230	2.7
	その他	81,791	19.4
	合計本数	420,815	



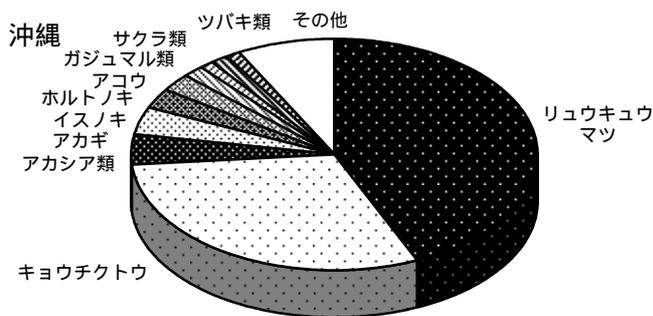
順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	アカマツ・クロマツ類	94,957	15.9
2	サクラ類	64,072	10.7
3	アラカシ	58,749	9.8
4	日本産カエデ類	58,142	9.7
5	シラカシ	33,547	5.6
6	コナラ	24,642	4.1
7	スギ類	23,437	3.9
8	コブシ	22,972	3.8
9	ウバメガシ	22,193	3.7
10	シイ類	21,801	3.6
	その他	174,388	29.1
	合計本数	598,900	



順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	ウバメガシ	40,583	15.2
2	アカマツ・クロマツ類	28,268	10.6
3	アラカシ	27,248	10.2
4	コナラ	20,341	7.6
5	ヤマモモ	20,031	7.5
6	サクラ類	19,824	7.4
7	クスノキ	12,112	4.6
8	キョウチクトウ	9,922	3.7
9	クスノキ	7,957	3.0
10	スギ類	6,455	2.4
	その他	73,407	27.6
	合計本数	266,148	



順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	アラカシ	38,916	9.0
2	ヤマモモ	34,456	8.0
3	ウバメガシ	25,926	6.0
4	キョウチクトウ	25,579	5.9
5	サクラ類	25,558	5.9
6	タブノキ	21,171	4.9
7	日本産カエデ類	20,531	4.8
8	シイ類	18,529	4.3
9	スギ類	17,647	4.1
10	ツバキ類	14,819	3.4
	その他	187,161	43.5
	合計本数	430,293	



順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	リュウキュウマツ	46,047	43.4
2	キョウチクトウ	32,233	30.4
3	アカシア類	4,343	4.1
4	アカギ	3,971	3.7
5	イスノキ	3,126	2.9
6	ホルトノキ	2,710	2.6
7	アコウ	1,502	1.4
8	ガジュマル類	1,390	1.3
9	サクラ類	1,342	1.3
10	ツバキ類	1,231	1.2
	その他	8,263	7.8
	合計本数	106,158	

図-2.66(2) 地域別の樹種別高木本数上位10種の構成比(日本道路公団高速道路)

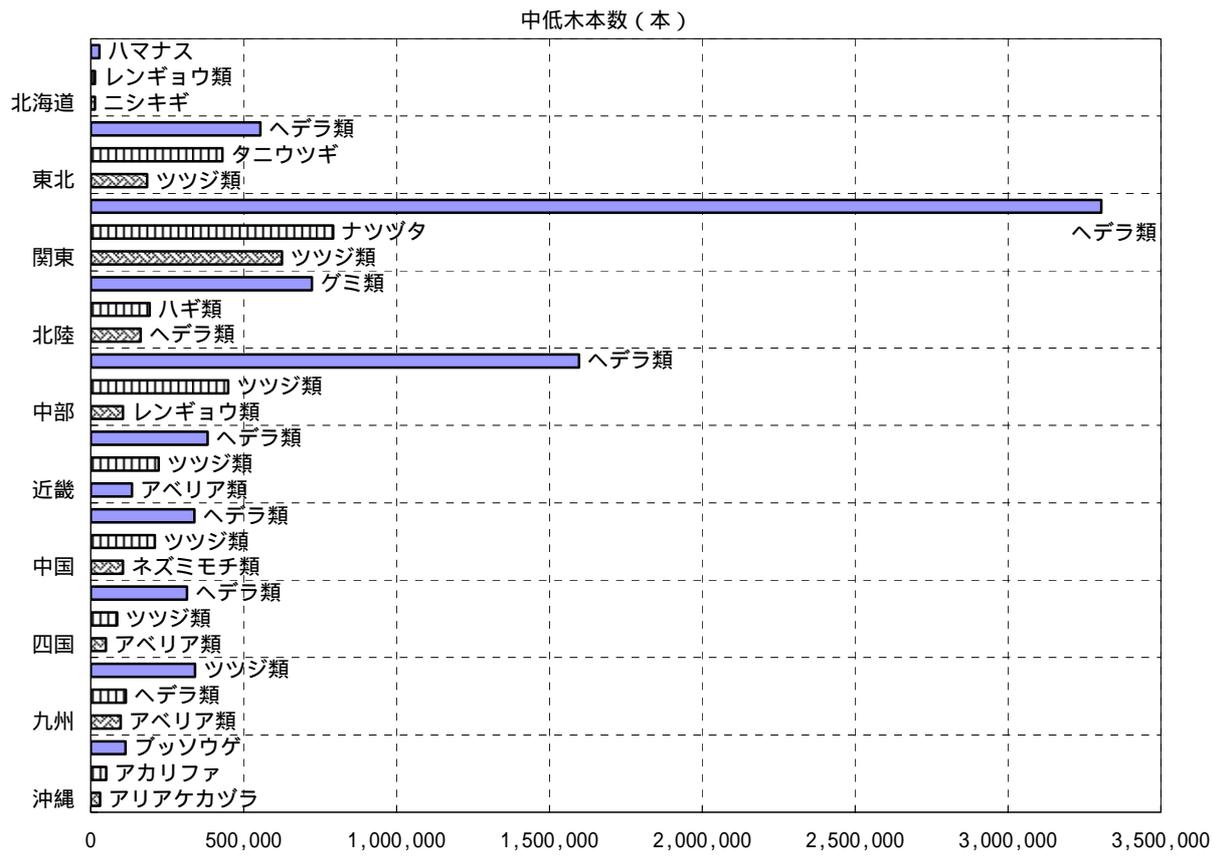
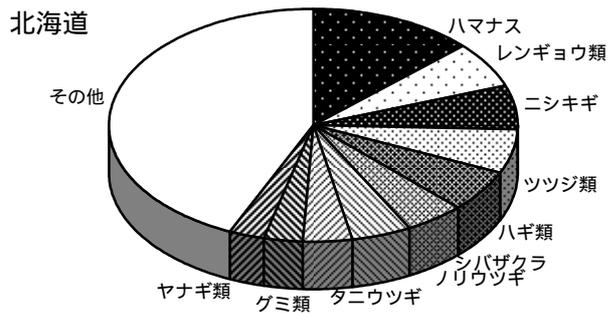
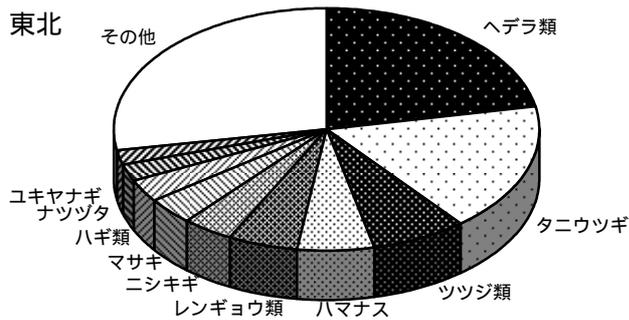


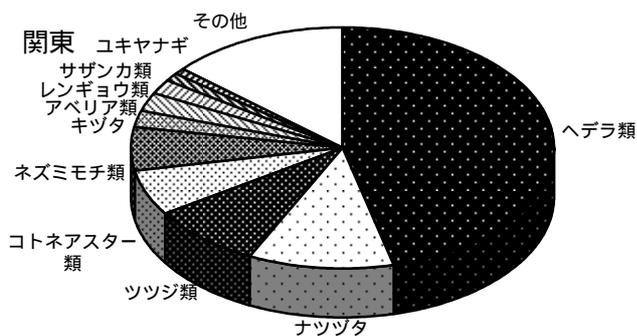
図-2.67 地域別樹種別中低木本数上位3種（日本道路公団高速道路）



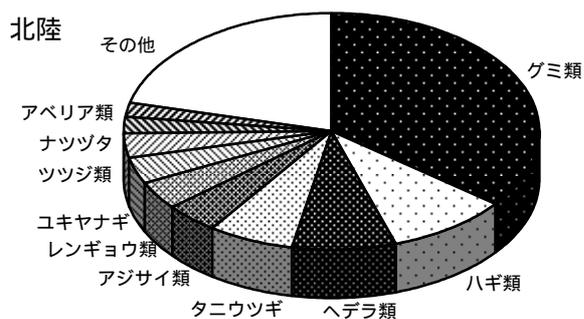
順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	ハマナス	28,730	13.0
2	レンギョウ類	14,030	6.3
3	ニシキギ	13,775	6.2
4	ツツジ類	13,319	6.0
5	ハギ類	12,861	5.8
6	シバザクラ	10,894	4.9
7	ノリウツギ	10,317	4.7
8	タニウツギ	8,410	3.8
9	グミ類	6,997	3.2
10	ヤナギ類	6,174	2.8
	その他	95,765	43.3
	合計本数	221,272	



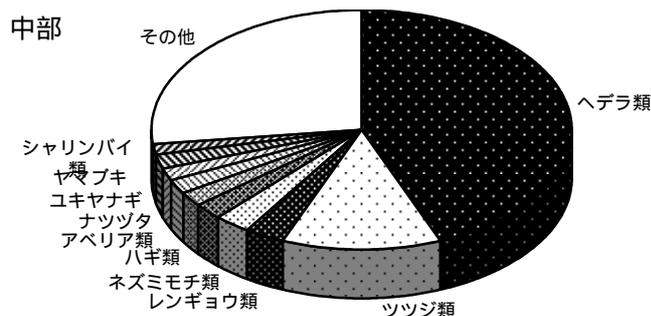
順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	ヘデラ類	554,798	22.1
2	タニウツギ	430,377	17.1
3	ツツジ類	184,116	7.3
4	ハマナス	146,662	5.8
5	レンギョウ類	128,841	5.1
6	ニシキギ	97,173	3.9
7	マサキ	89,427	3.6
8	ハギ類	76,908	3.1
9	ナツツタ	55,551	2.2
10	ユキヤナギ	52,836	2.1
	その他	697,250	27.7
	合計本数	2,513,939	



順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	ヘデラ類	3,305,465	46.1
2	ナツツタ	792,541	11.1
3	ツツジ類	625,244	8.7
4	コトネアスター類	424,774	5.9
5	ネズミモチ類	420,619	5.9
6	キツタ	174,249	2.4
7	アベリア類	171,828	2.4
8	レンギョウ類	131,925	1.8
9	サザンカ類	79,754	1.1
10	ユキヤナギ	72,311	1.0
	その他	967,994	13.5
	合計本数	7,166,704	

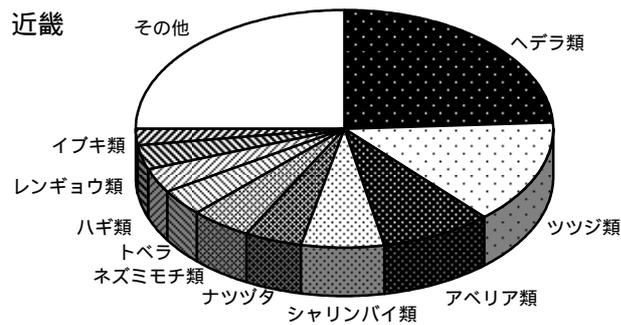


順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	グミ類	723,359	35.5
2	ハギ類	192,811	9.5
3	ヘデラ類	162,712	8.0
4	タニウツギ	139,750	6.9
5	アジサイ類	82,223	4.0
6	レンギョウ類	80,726	4.0
7	ユキヤナギ	74,930	3.7
8	ツツジ類	63,769	3.1
9	ナツツタ	47,858	2.3
10	アベリア類	40,151	2.0
	その他	428,455	21.0
	合計本数	2,036,744	

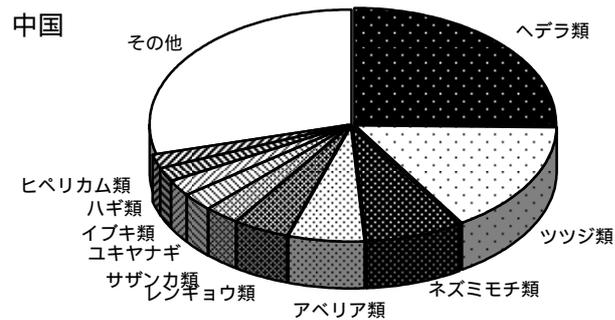


順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	ヘデラ類	1,596,998	43.9
2	ツツジ類	449,120	12.3
3	レンギョウ類	105,649	2.9
4	ネズミモチ類	102,242	2.8
5	ハギ類	79,386	2.2
6	アベリア類	74,894	2.1
7	ナツツタ	69,417	1.9
8	ユキヤナギ	65,183	1.8
9	ヤマブキ	63,335	1.7
10	シャリンバイ類	55,032	1.5
	その他	980,504	26.9
	合計本数	3,641,760	

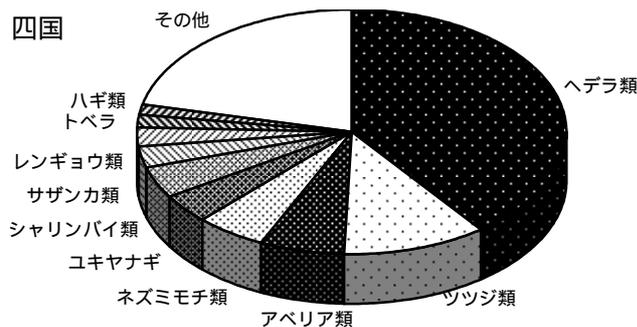
図-2.68(1) 地域別の樹種別中低木本数上位10種の構成比(日本道路公団高速道路)



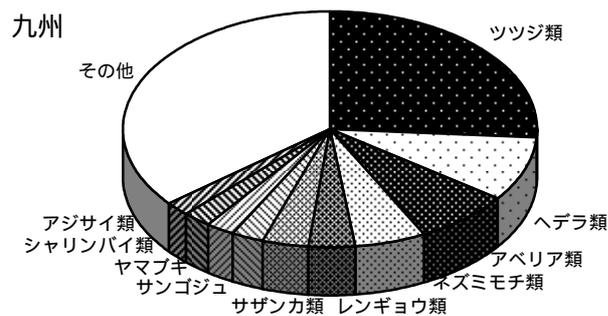
順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	ヘデラ類	381,612	24.2
2	ツツジ類	222,350	14.1
3	アベリア類	135,251	8.6
4	シャリンバイ類	99,956	6.3
5	ナツツタ	73,383	4.7
6	ネズミモチ類	73,035	4.6
7	トベラ	56,301	3.6
8	ハギ類	53,070	3.4
9	レンギョウ類	53,060	3.4
10	イブキ類	34,339	2.2
	その他	394,712	25.0
	合計本数	1,577,069	



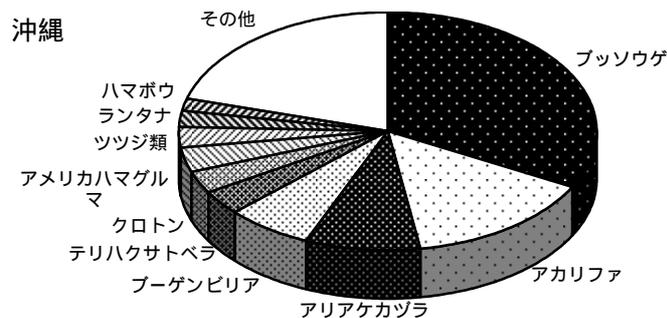
順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	ヘデラ類	339,223	25.3
2	ツツジ類	209,612	15.7
3	ネズミモチ類	105,268	7.9
4	アベリア類	80,461	6.0
5	レンギョウ類	60,710	4.5
6	サザンカ類	38,518	2.9
7	ユキヤナギ	31,668	2.4
8	イブキ類	30,995	2.3
9	ハギ類	26,805	2.0
10	ヒベリカム類	25,623	1.9
	その他	389,844	29.1
	合計本数	1,338,727	



順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	ヘデラ類	314,722	39.8
2	ツツジ類	86,278	10.9
3	アベリア類	49,208	6.2
4	ネズミモチ類	41,385	5.2
5	ユキヤナギ	32,357	4.1
6	シャリンバイ類	32,191	4.1
7	サザンカ類	23,071	2.9
8	レンギョウ類	18,289	2.3
9	トベラ	13,024	1.6
10	ハギ類	11,880	1.5
	その他	169,109	21.4
	合計本数	791,514	



順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	ツツジ類	341,299	26.2
2	ヘデラ類	114,441	8.8
3	アベリア類	97,433	7.5
4	ネズミモチ類	72,791	5.6
5	レンギョウ類	48,384	3.7
6	サザンカ類	44,399	3.4
7	サンゴジュ	33,107	2.5
8	ヤマブキ	30,696	2.4
9	シャリンバイ類	28,874	2.2
10	アジサイ類	26,352	2.0
	その他	465,407	35.7
	合計本数	1,303,183	



順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	ブッソウゲ	113,577	32.8
2	アカリファ	50,715	14.7
3	アリアケカツラ	30,590	8.8
4	ブーゲンビリア	23,524	6.8
5	テリハクサトベラ	11,243	3.2
6	クロトン	11,134	3.2
7	アメリカハマグルマ	10,892	3.1
8	ツツジ類	9,326	2.7
9	ランタナ	8,335	2.4
10	ハマボウ	5,309	1.5
	その他	71,420	20.6
	合計本数	346,065	

図-2.68(2) 地域別の樹種別中低木本数上位10種の構成比(日本道路公団高速道路)

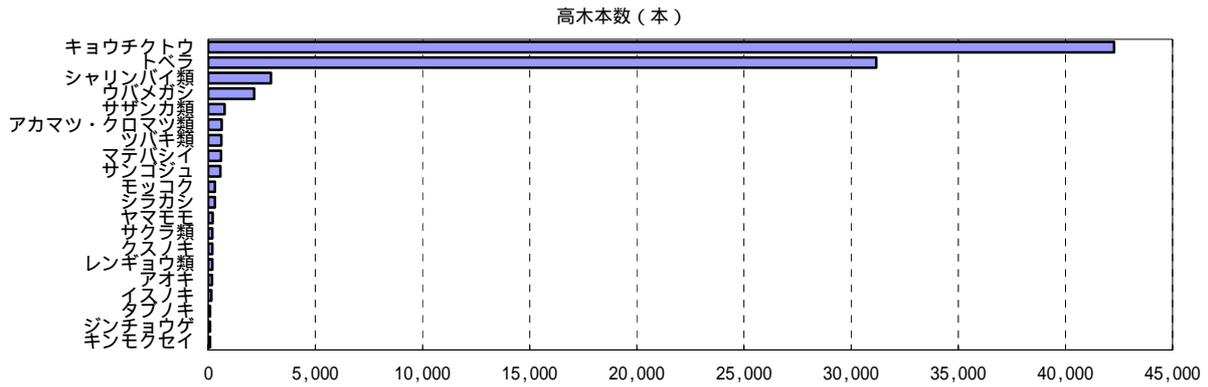
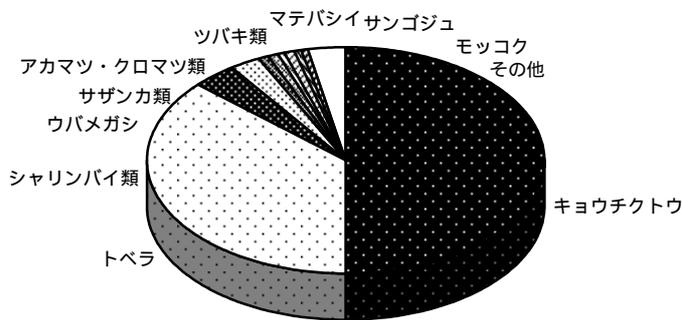


図-2.69 首都高速道路公団の樹種別高木本数上位20種



順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	キョウチクトウ	42,263	49.9
2	トベラ	31,174	36.8
3	シャリンバイ類	2,926	3.5
4	ウバメガシ	2,154	2.5
5	サザンカ類	770	0.9
6	アカマツ・クロマツ類	625	0.7
7	ツバキ類	623	0.7
8	マテバシイ	608	0.7
9	サンゴジュ	578	0.7
10	モッコク	317	0.4
	その他	2,669	3.2
	合計本数	84,707	

図-2.70 首都高速道路公団の樹種別高木本数上位10種の構成比

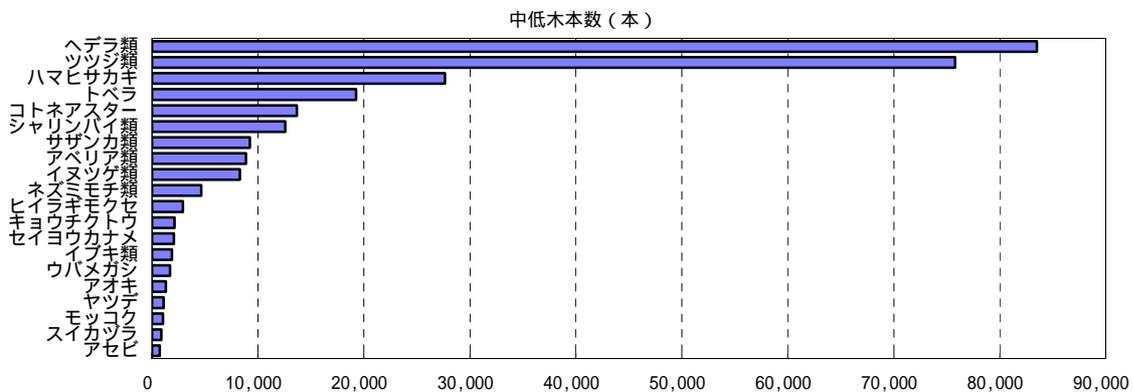
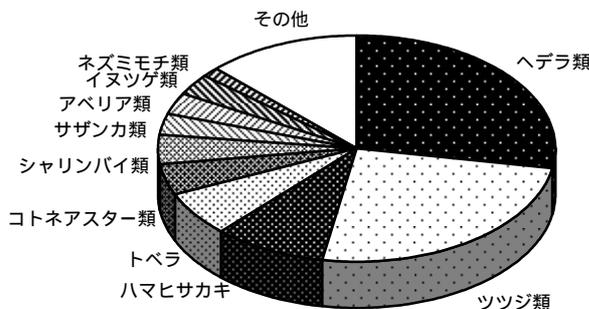


図-2.71 首都高速道路公団の樹種別中低木本数上位20種



順位	樹種名	樹木本数	構成比(%)
1	ヘデラ類	83,486	27.6
2	ツツジ類	75,796	25.1
3	ハマヒサカキ	27,654	9.2
4	トベラ	19,261	6.4
5	コトネアスター類	13,682	4.5
6	シャリンバイ類	12,560	4.2
7	サザンカ類	9,335	3.1
8	アベリア類	9,237	3.1
9	イヌツゲ類	8,860	2.9
10	ネズミモチ類	4,661	1.5
	その他	37,485	12.4
	合計本数	302,017	

図-2.72 首都高速道路公団の樹種別中低木本数上位10種の構成比

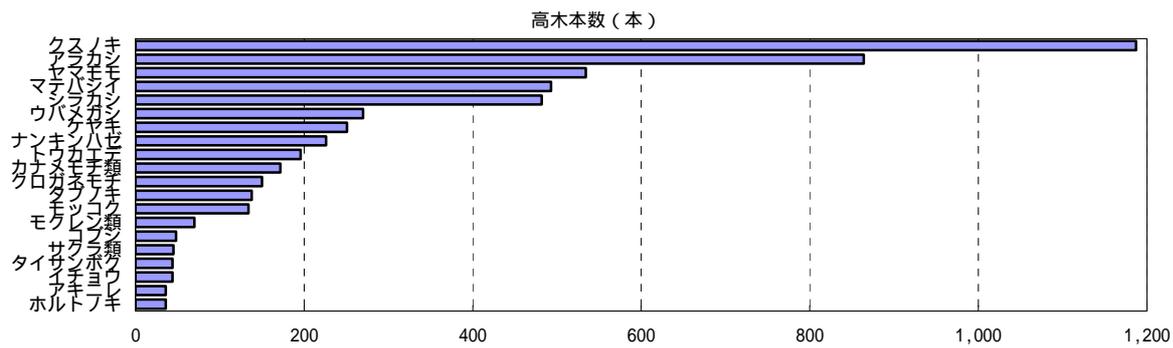
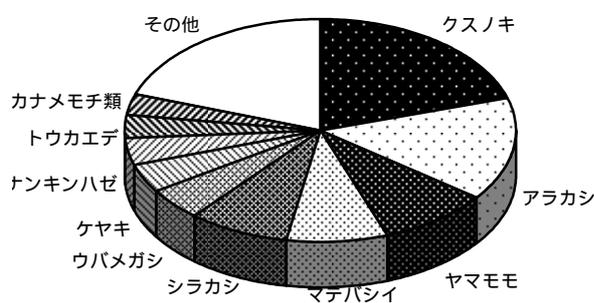


図-2.73 阪神高速道路公団の樹種別高木本数上位20種



順位	樹種名	本数	構成比(%)
1	クスノキ	1,187	20.4
2	アラカシ	864	14.8
3	ヤマモモ	534	9.2
4	マテバシイ	493	8.5
5	シラカシ	482	8.3
6	ウバメガシ	270	4.6
7	ケヤキ	251	4.3
8	ナンキンハゼ	226	3.9
9	トウカエデ	196	3.4
10	カナメモチ類	172	3.0
	その他	1,147	19.7
	合計本数	5,822	

図-2.74 阪神高速道路公団の樹種別高木本数上位10種の構成比

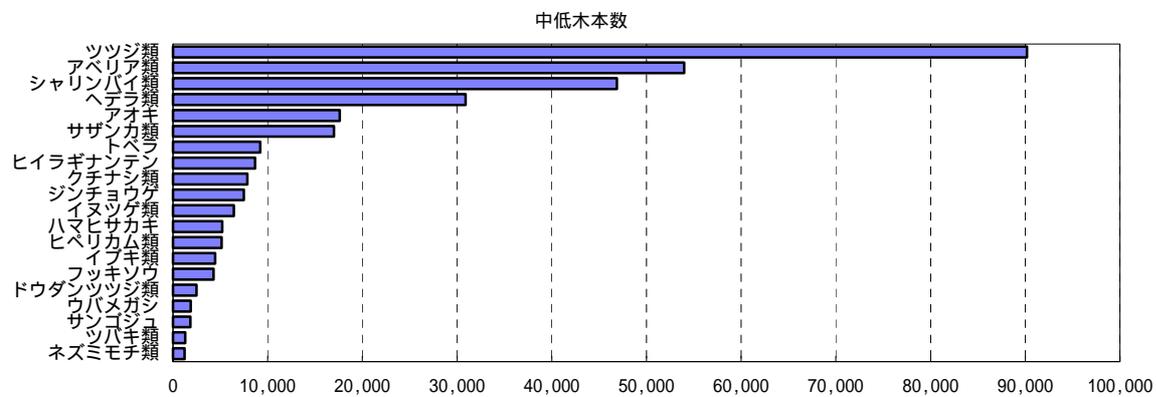
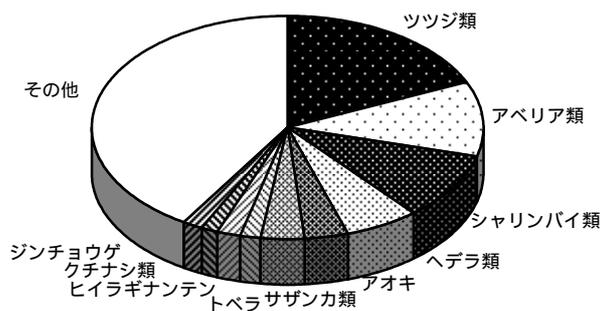


図-2.75 阪神高速道路公団の樹種別中低木本数上位20種



順位	樹種名	本数	構成比(%)
1	ツツジ類	90,190	18.3
2	アベリア類	53,978	11.0
3	シャリンバイ類	46,873	9.5
4	ヘデラ類	30,894	6.3
5	アオキ	17,597	3.6
6	サザンカ類	16,989	3.5
7	トベラ	9,224	2.6
8	ヒイラギナンテン	8,659	1.9
9	クチナシ類	7,837	1.8
10	ジンチョウゲ	7,474	1.6
	その他	202,433	40.0
	合計本数	492,148	

図-2.76 阪神高速道路公団の樹種別中低木本数上位10種の構成比

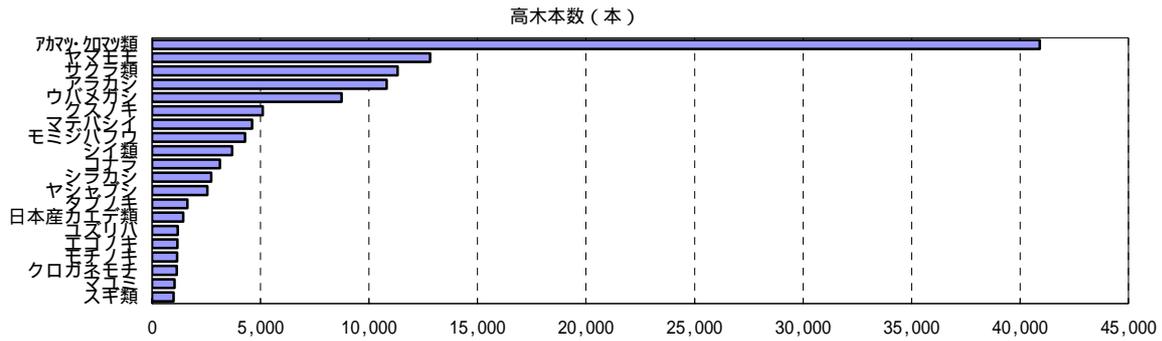


図-2.77 本州四国連絡橋公団の樹種別高木本数上位20種

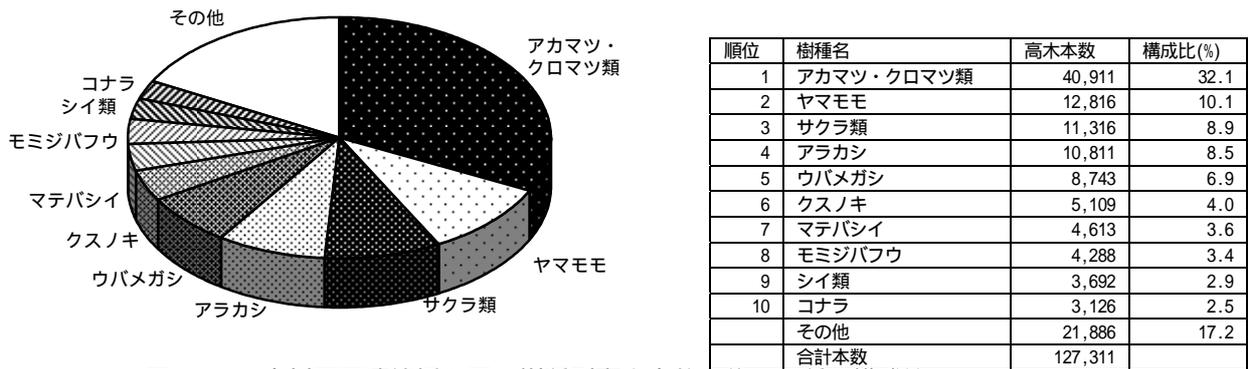


図-2.78 本州四国連絡橋公団の樹種別高木本数上位10種の構成比

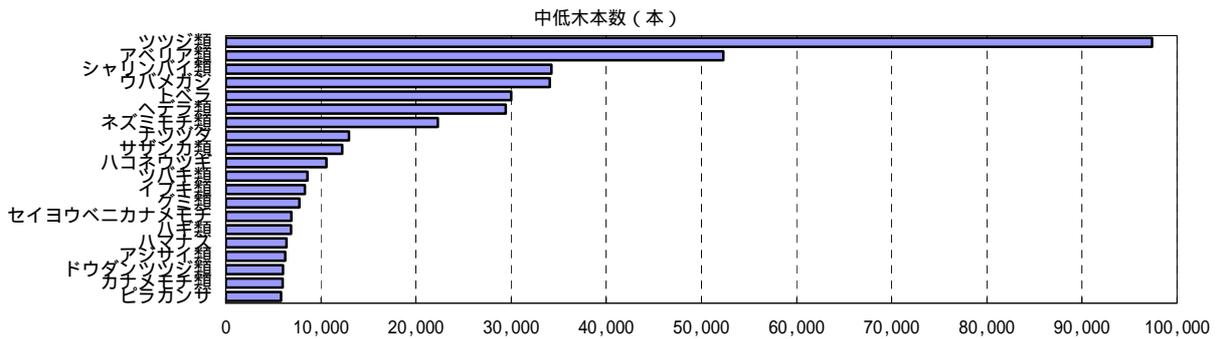


図-2.79 本州四国連絡橋公団の樹種別中低木本数上位20種

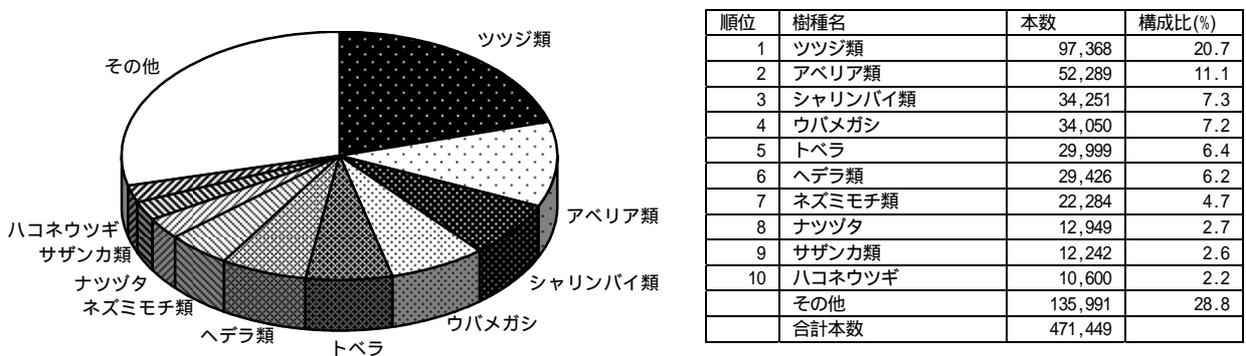


図-2.80 本州四国連絡橋公団の樹種別中低木本数上位10種の構成比

(3) 樹木タイプ

1) 道路関係公団の樹木タイプ

(高木) 図 - 2.81 に道路関係公団が管理する高木の樹木タイプの構成比を示した。

(中低木) 図 - 2.82 に道路関係公団が管理する中低木の樹木タイプの構成比を示した。

2) 日本道路公団の樹木タイプ

(高木)

日本道路公団が管理する高速道路の高木樹木タイプの構成比を図 - 2.83 に示した。また、一般有料道路の高木樹木タイプの構成比を図 - 2.84 に示した。

(中低木)

日本道路公団が管理する高速道路の中低木樹木タイプの構成比を図 - 2.85 に示した。また、一般有料道路の中低木樹木タイプの構成比を図 - 2.86 に示した。

(地域別)

日本道路公団が管理する高速道路について、地域別の樹木タイプ構成比を、高木は図 - 2.87 に、中低木は図 - 2.88 に示した。

3) 首都高速道路公団の樹木タイプ

(高木) 首都高速道路公団が管理する高速道路の樹木タイプの構成比を図 - 2.89 に示した。

(中低木) 首都高速道路公団が管理する高速道路の樹木タイプの構成比を図 - 2.90 に示した。

4) 阪神高速道路公団の樹木タイプ

(高木) 阪神高速道路公団が管理する高速道路の樹木タイプの構成比を図 - 2.91 に示した。

(中低木) 阪神高速道路公団が管理する高速道路の樹木タイプの構成比を図 - 2.92 に示した。

5) 本州四国連絡橋公団の樹木タイプ

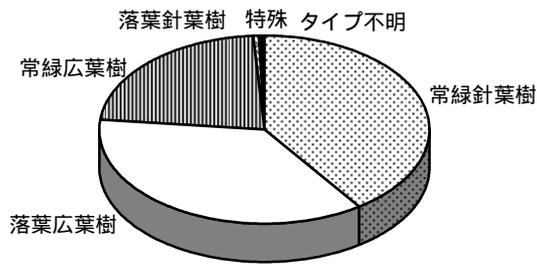
(高木) 本州四国連絡橋公団が管理する高速道路の樹木タイプの構成比を図 - 2.93 に示した。

(中低木) 本州四国連絡橋公団が管理する高速道路の樹種タイプの構成比を図 - 2.94 に示した。

6) まとめ

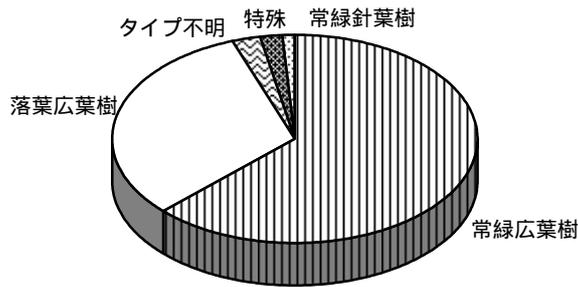
以上、道路関係公団における道路緑化樹木タイプについて概観した。

その結果、道路関係公団で使用されている樹木タイプは、高木では常緑針葉樹、中低木では常緑広葉樹が最も多かった。高速道路では、周辺生活環境保全のための遮音・遮蔽効果の高い植栽が望まれており、これまで成長が早く冬季も葉が落ちない常緑針葉樹が多用されてきている。また、中央分離帯に多く植えられる中低木は年間を通じて遮光効果がある常緑樹が選定されている。



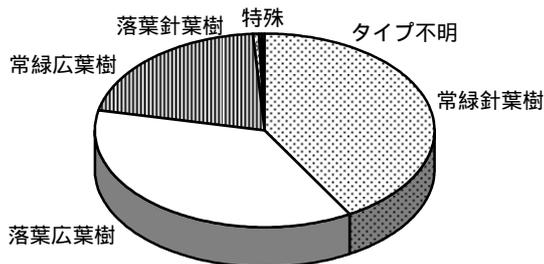
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	2,751,084	40.2
落葉広葉樹	2,495,252	36.4
常緑広葉樹	1,526,617	22.3
落葉針葉樹	34,687	0.5
特殊	25,634	0.4
タイプ不明	13,695	0.2
合計本数	6,846,969	

図-2.81 全国高木樹木のタイプ別構成比(道路関係公団)



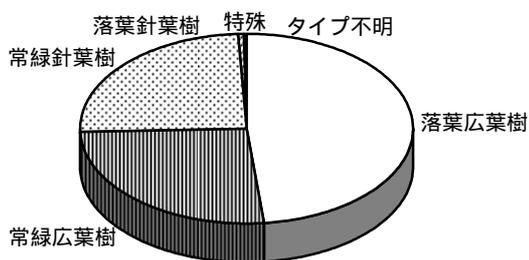
	樹木本数(本)	構成比
常緑広葉樹	15,122,857	62.7
落葉広葉樹	7,664,101	31.8
タイプ不明	590,098	2.4
特殊	445,061	1.8
常緑針葉樹	296,982	1.2
落葉針葉樹	0	0
合計本数	24,119,099	

図-2.82 全国中低木のタイプ別構成比(道路関係公団)



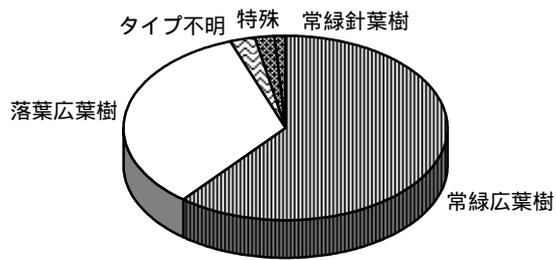
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	2,626,029	41.7
落葉広葉樹	2,303,739	36.6
常緑広葉樹	1,297,118	20.6
落葉針葉樹	33,848	0.5
特殊	24,384	0.4
タイプ不明	11,693	0.2
合計本数	6,296,811	

図-2.83 日本道路公団の高木の樹木タイプ別構成比(高速道路)



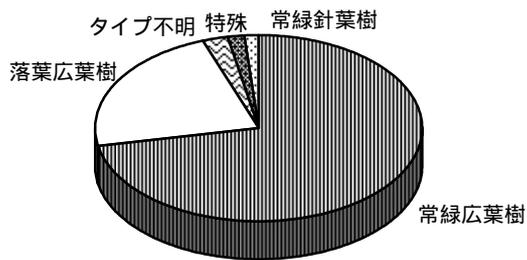
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	160,406	48.3
常緑広葉樹	86,718	26.1
常緑針葉樹	82,339	24.8
タイプ不明	1,702	0.5
特殊	1,124	0.3
落葉針葉樹	30	0.0
合計本数	332,319	

図-2.84 日本道路公団の高木の樹木タイプ別構成比(一般有料道路)



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	12,736,293	60.8
落葉広葉樹	7,039,659	33.6
タイプ不明	514,870	2.5
特殊	388,825	1.9
常緑針葉樹	257,330	1.2
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	20,936,977	

図-2.85 日本道路公団の中低木の樹木タイプ別構成比(高速道路)



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	1,380,339	72.0
落葉広葉樹	427,822	2.0
タイプ不明	47,964	0.2
特殊	35,901	0.2
常緑針葉樹	24,482	0.1
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	1,916,508	

図-2.86 日本道路公団の中低木の樹木タイプ別構成比(一般有料道路)

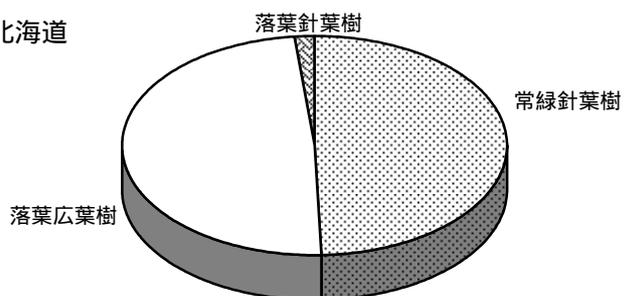
表-2.4 地域ごとの樹木タイプ別代表樹種（高木・日本道路公団高速道路）

	常緑針葉樹	落葉針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹	特殊
北海道	ドイトウヒ トドマツ アカエゾマツ	グイマツ カラマツ		シラカンバ 日本産カエデ類 サクラ類	
東北	スギ類 ドイトウヒ アカマツ・クロマツ類	カラマツ メタセコイア	ツバキ類 シラカシ ウバメガシ	サクラ類 コナラ 日本産カエデ類	アスナロ カヤ シュロ類
関東	スギ類 アカマツ・クロマツ類 イチイ	メタセコイア ラクウショウ	シラカシ ツバキ類 ウバメガシ	サクラ類 コナラ ケヤキ	アスナロ タケ類 ワシントンヤシ
北陸	アカマツ・クロマツ類 スギ類 ドイトウヒ	カラマツ メタセコイア ラクウショウ	ツバキ類 シラカシ シイ類	サクラ類 ケヤキ コナラ	ナリヒラダケ タケ類 シュロ類
中部	アカマツ・クロマツ類 イチイ ドイトウヒ	カラマツ メタセコイア ラクウショウ	ウバメガシ キョウチクトウ アラカシ	コナラ サクラ類 日本産カエデ類	タケ類 アスナロ シュロ類
近畿	アカマツ・クロマツ類 ヒノキ スギ類	メタセコイア ラクウショウ	アラカシ キョウチクトウ ウバメガシ	コナラ リョウブ サクラ類	タケ類 ニオイシュロラン シュロ類
中国	アカマツ・クロマツ類 スギ類 ヒノキ	メタセコイア	アラカシ シラカシ ウバメガシ	サクラ類 日本産カエデ類 コナラ	タケ類 シュロ類 ニオイシュロラン
四国	アカマツ・クロマツ類 スギ類 ヒノキ	メタセコイア	ウバメガシ アラカシ ヤマモモ	コナラ サクラ類 クヌギ	タケ類 シュロ類 ワシントンヤシ
九州	スギ類 アカマツ・クロマツ類 ヒノキ	メタセコイア ラクウショウ	アラカシ ヤマモモ ウバメガシ	サクラ類 日本産カエデ類 コブシ	シュロ類 タケ類 ワシントンヤシ
沖縄	リュウキュウマツ ナンヨウスギ コバノナンヨウスギ	カラマツ	キョウチクトウ アカギ イスノキ	アカシア類 サクラ類 クワ	トックリヤシモドキ ピロウ アレカヤシ

表-2.5 地域ごとの樹木タイプ別代表樹種（中低木・日本道路公団高速道路）

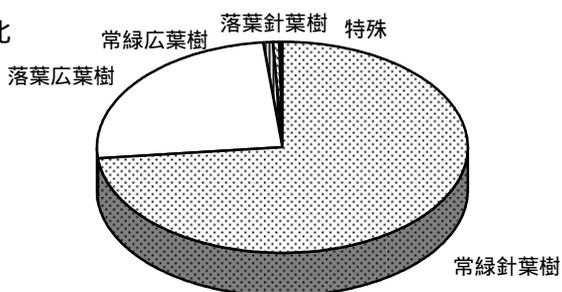
	常緑針葉樹	落葉針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹	特殊
北海道	モンタナマツ キャラボク イブキ類		ツツジ類 エリカ バラ類	ハマナス レンギョウ類 ニシキギ	ササ類 ラベンダー
東北	モンタナマツ イブキ類 サワラ		ヘデラ類 ツツジ類 マサキ	タニウツギ ハマナス レンギョウ類	ササ類 トックリヤシ ユッカ類
関東	サワラ コニファー類 イブキ類		ヘデラ類 ツツジ類 コトネアスター類	ナツツタ キツタ アベリア類	ササ類 タケ類 ユッカ類
北陸	イブキ類 オウゴンヒヨクヒバ コニファー類		ヘデラ類 ツツジ類 ヒサカキ	グミ類 ハギ類 タニウツギ	ササ類
中部	イブキ類 サワラ コニファー類		ヘデラ類 ツツジ類 ネズミモチ類	レンギョウ類 ハギ類 アベリア類	ササ類 ラベンダー ユッカ類
近畿	イブキ類 オウゴンヒヨクヒバ サワラ		ヘデラ類 ツツジ類 シャリンバイ類	アベリア類 ナツツタ ハギ類	ササ類 ユッカ類 ラベンダー
中国	イブキ類 サワラ コノテガシワ		ヘデラ類 ツツジ類 ネズミモチ類	アベリア類 レンギョウ類 ユキヤナギ	ササ類 ソテツ
四国	オウゴンヒヨクヒバ サワラ イブキ類		ヘデラ類 ツツジ類 ネズミモチ類	アベリア類 ユキヤナギ レンギョウ類	ササ類 ソテツ
九州	イブキ類 コニファー類 オウゴンヒヨクヒバ		ツツジ類 ヘデラ類 ネズミモチ類	アベリア類 レンギョウ類 ヤマブキ	ササ類 ソテツ リュウゼツラン
沖縄	イブキ類 イヌマキ類		ブソウゲ アカリファ アリアケカツラ	ハマボウ メキシコハナヤナギ モクセンナ	ブーゲンビリア ソテツ リュウゼツラン

北海道



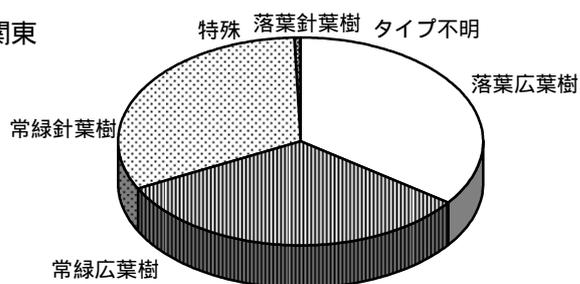
	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	206,067	49.5
落葉広葉樹	202,511	48.7
落葉針葉樹	7,398	1.8
タイプ不明	0	0.0
常緑広葉樹	0	0.0
特殊	0	0.0
合計本数	415,976	

東北



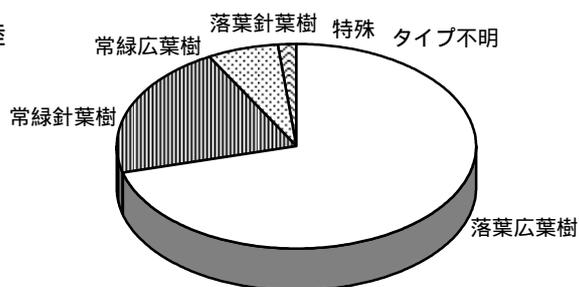
	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	1,373,114	73.5
落葉広葉樹	466,947	25.0
常緑広葉樹	12,220	0.7
落葉針葉樹	11,618	0.6
特殊	3,498	0.2
タイプ不明	1,772	0.1
合計本数	1,869,169	

関東



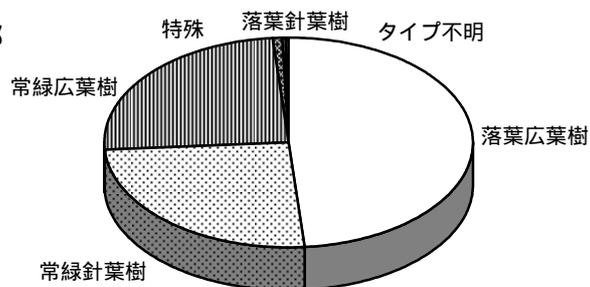
	樹木本数 (本)	構成比 (%)
落葉広葉樹	363,214	35.1
常緑広葉樹	334,636	32.4
常緑針葉樹	330,334	31.9
特殊	5,160	0.5
落葉針葉樹	518	0.1
タイプ不明	243	0.02
合計本数	1,034,105	

北陸



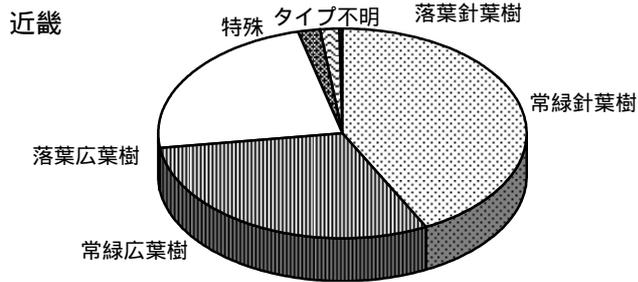
	樹木本数 (本)	構成比 (%)
落葉広葉樹	342,263	70.8
常緑針葉樹	101,972	21.1
常緑広葉樹	31,646	6.5
落葉針葉樹	7,494	1.5
特殊	63	0.01
タイプ不明	61	0.01
合計本数	483,499	

中部

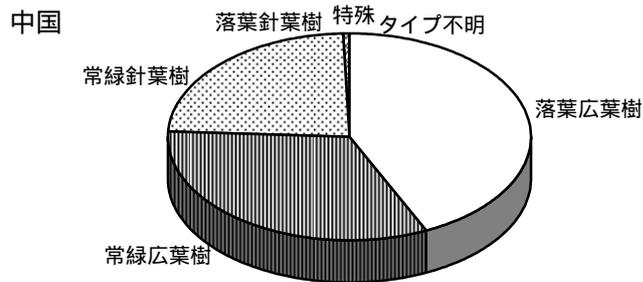


	樹木本数 (本)	構成比 (%)
落葉広葉樹	326,031	48.5
常緑針葉樹	171,210	25.5
常緑広葉樹	165,955	24.7
特殊	4,448	0.7
落葉針葉樹	2,706	0.4
タイプ不明	1,398	0.2
合計本数	671,748	

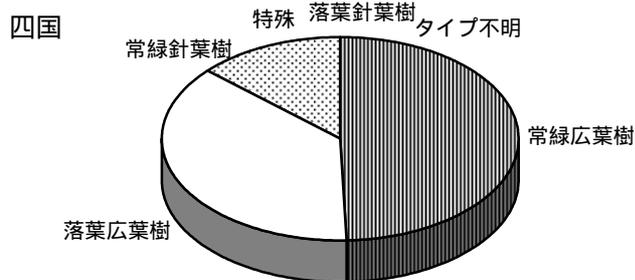
図-2.87(1) 地域別の高木の樹木タイプの構成比 (日本道路公団高速道路)



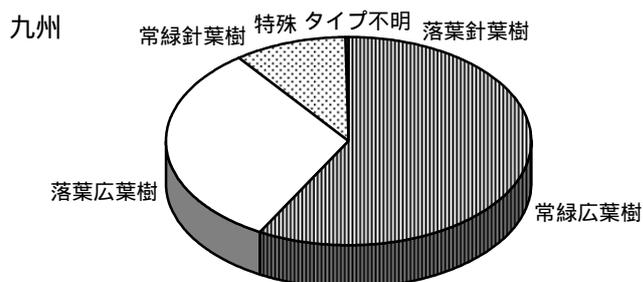
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	179,098	42.6
常緑広葉樹	126,649	30.1
落葉広葉樹	98,253	23.3
特殊	8,201	1.9
タイプ不明	7,610	1.8
落葉針葉樹	1,004	0.2
合計本数	420,815	



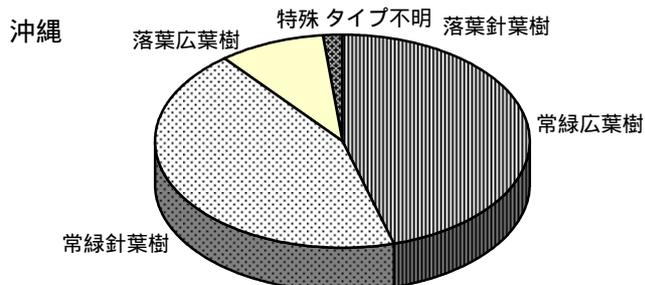
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	258,684	43.2
常緑広葉樹	196,101	32.7
常緑針葉樹	140,605	23.5
落葉針葉樹	2,753	0.5
特殊	753	0.1
タイプ不明	4	0.001
合計本数	598,900	



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	131,373	49.4
落葉広葉樹	99,590	37.4
常緑針葉樹	34,864	13.1
特殊	177	0.1
落葉針葉樹	120	0.05
タイプ不明	24	0.01
合計本数	266,148	

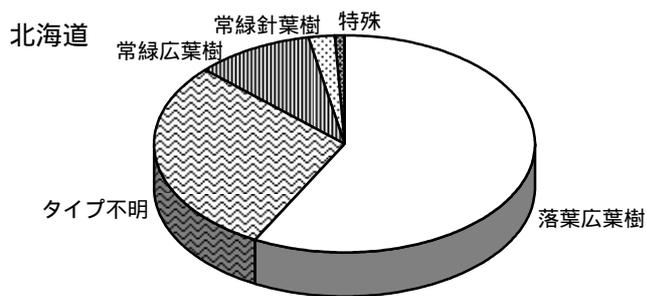


	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	250,201	58.1
落葉広葉樹	136,332	31.7
常緑針葉樹	42,497	9.9
特殊	577	0.1
タイプ不明	511	0.1
落葉針葉樹	175	0.04
合計本数	430,293	

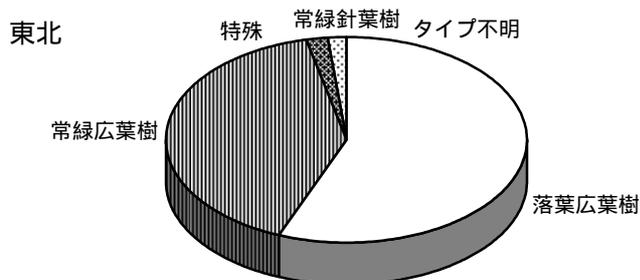


	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	48,337	45.5
常緑針葉樹	46,268	43.6
落葉広葉樹	9,914	9.3
特殊	1,507	1.4
タイプ不明	70	0.1
落葉針葉樹	62	0.1
合計本数	106,158	

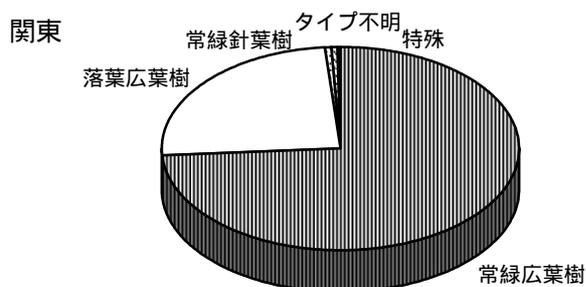
図-2.87(2) 地域別の高木の樹木タイプの構成比(日本道路公団高速道路)



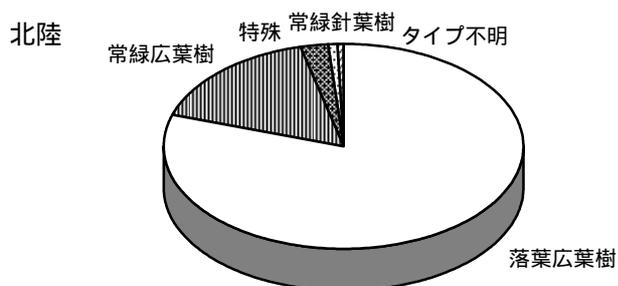
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	127,650	57.7
タイプ不明	64,552	29.2
常緑広葉樹	22,314	10.1
常緑針葉樹	4,992	2.3
特殊	1,764	0.8
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	221,272	



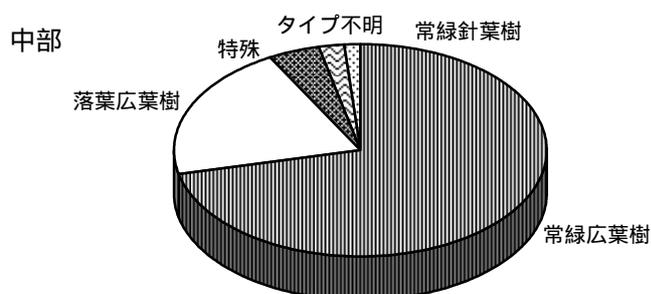
	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	1,409,731	56.1
常緑広葉樹	1,013,059	40.3
特殊	47,000	1.9
常緑針葉樹	42,402	1.7
タイプ不明	1,747	0.1
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	2,513,939	



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	5,302,972	74.0
落葉広葉樹	1,762,555	24.6
常緑針葉樹	39,257	0.5
タイプ不明	35,088	0.5
特殊	26,832	0.4
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	7,166,704	

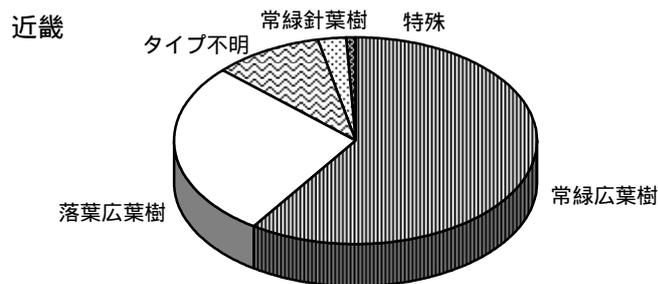


	樹木本数(本)	構成比(%)
落葉広葉樹	1,628,573	80.0
常緑広葉樹	330,222	16.2
特殊	51,069	2.5
常緑針葉樹	13,618	0.7
タイプ不明	13,262	0.7
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	2,036,744	

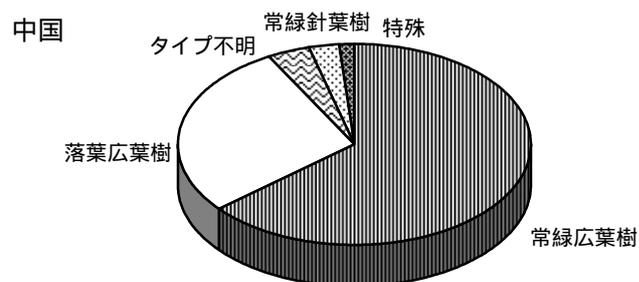


	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	2,602,465	71.5
落葉広葉樹	742,518	20.4
特殊	161,660	4.4
タイプ不明	79,834	2.2
常緑針葉樹	55,283	1.5
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	3,641,760	

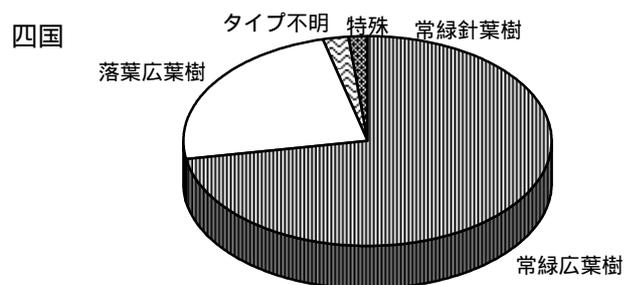
図-2.88(1) 地域別の中低木の樹木タイプの構成比(日本道路公団高速道路)



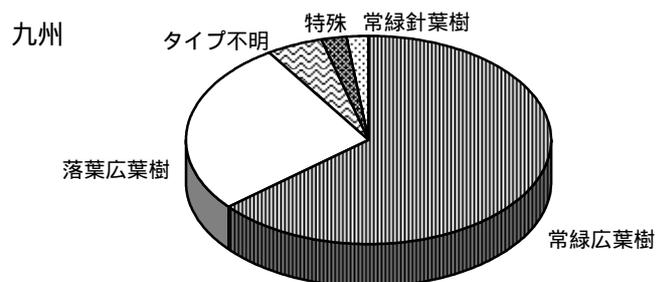
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	937,535	59.4
落葉広葉樹	435,434	27.6
タイプ不明	152,125	9.6
常緑針葉樹	37,573	2.4
常緑針葉樹	14,402	0.9
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	1,577,069	



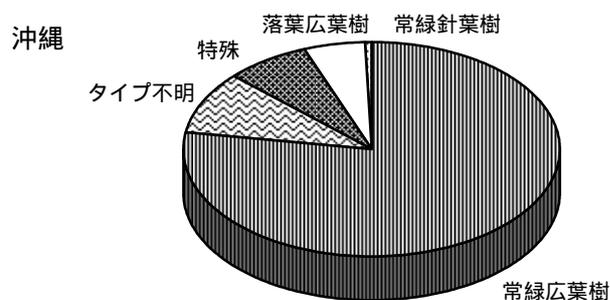
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	854,373	63.8
落葉広葉樹	377,287	28.2
タイプ不明	52,274	3.9
常緑針葉樹	36,121	2.7
特殊	18,672	1.4
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	1,338,727	



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	571,268	72.2
落葉広葉樹	189,084	23.9
タイプ不明	18,101	2.3
特殊	12,045	1.5
常緑針葉樹	1,016	0.1
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	791,514	

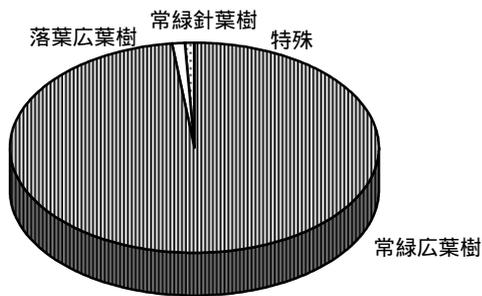


	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	833,825	64.0
落葉広葉樹	348,778	26.8
タイプ不明	65,567	5.0
特殊	30,331	2.3
常緑針葉樹	24,682	1.9
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	1,303,183	



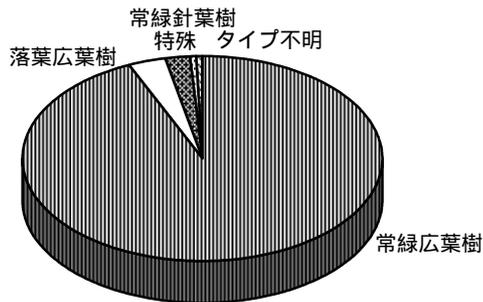
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	268,260	77.5
タイプ不明	32,320	9.3
特殊	25,050	7.2
落葉広葉樹	18,049	5.2
常緑針葉樹	2,386	0.7
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	346,065	

図-2.88(2) 地域別の中低木の樹木タイプの構成比(日本道路公団高速道路)



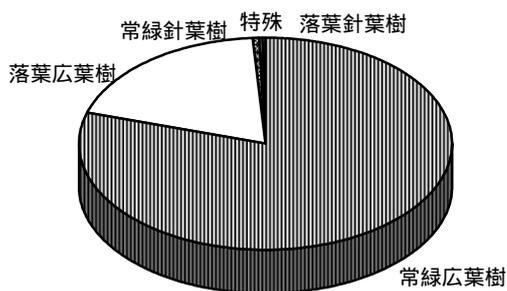
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	83,116	98.1
落葉広葉樹	897	1.1
常緑針葉樹	667	0.8
特殊	27	0.0
落葉針葉樹	0	0.0
タイプ不明	0	0.0
合計本数	84,707	

図-2.89 首都高速道路公園の高木の樹木タイプの構成比



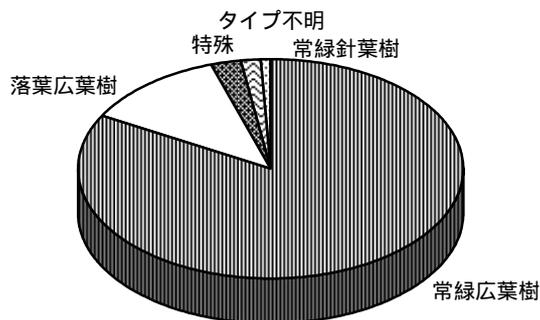
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	281,503	93.2
落葉広葉樹	10,429	3.5
特殊	6,450	2.1
常緑針葉樹	1,921	0.6
タイプ不明	1,714	0.6
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	302,017	

図-2.90 首都高速道路公園の中低木の樹木タイプの構成比



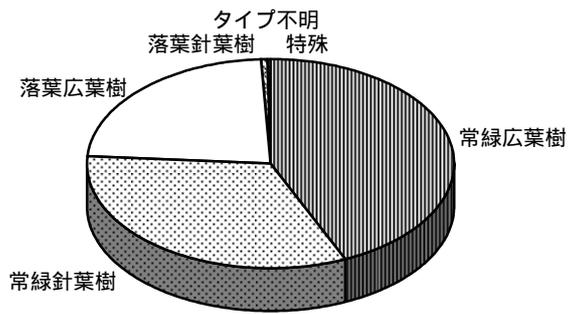
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	4,634	79.6
落葉広葉樹	1,116	19.2
特殊	35	0.6
常緑針葉樹	25	0.4
落葉針葉樹	11	0.2
タイプ不明	0	0.0
合計本数	5,821	

図-2.91 阪神高速道路公園の高木の樹木タイプの構成比



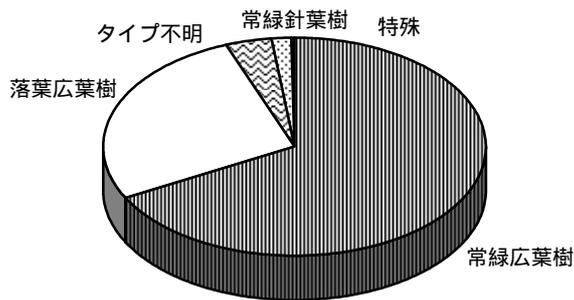
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	408,192	82.9
落葉広葉樹	58,683	11.9
特殊	12,876	2.6
タイプ不明	7,689	1.6
常緑針葉樹	4,708	1.0
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	492,148	

図-2.92 阪神高速道路公園の中低木の樹木タイプの構成比



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	55,031	43.2
常緑針葉樹	42,024	33.0
落葉広葉樹	29,094	22.9
落葉針葉樹	798	0.6
タイプ不明	300	0.2
特殊	64	0.1
合計本数	127,311	

図-2.93 本州四国連絡橋公団の高木の樹木タイプの構成比



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑広葉樹	316,530	67.1
落葉広葉樹	127,508	27.0
タイプ不明	17,861	3.8
常緑針葉樹	8,541	1.8
特殊	1,009	0.2
落葉針葉樹	0	0.0
合計本数	471,449	

図-2.94 本州四国連絡橋公団の中低木の樹木タイプの構成比

2.4 結果の概要

本調査において得られた結果の概要は次のとおりである。

2.4.1 道路緑化率（平成11年度全国道路情勢調査より算出：平成11年4月1日現在）

（1）全国の道路緑化率

- ・平成11年度の全国の道路緑化率は8.7%であった。昭和60年度調査の5.0%、昭和63年度調査の6.1%、平成2年度調査の6.4%、平成6年度の7.4%、平成9年度の8.1%から着実に増加している。

（2）道路種別の緑化率

- ・道路種別では一般国道（直轄）の23.1%が最も高く、次いで一般国道（補助）の9.3%、主要地方道の8.0%、一般地方道の4.7%の順であった。

（3）地域別の緑化率

- ・地域別では、沖縄の47.9%が最も高く、次いで南関東の22.1%、南近畿の12.9%の順であった。

（4）都道府県別の道路緑化率

- ・都道府県別では沖縄県の47.9%が最も高く、次いで東京都の44.9%、大阪府の33.9%の順であった。

（5）政令市別の道路緑化率

- ・政令指定都市別では、大阪市の76.2%が最も高く、次いで名古屋市の68.2%、札幌市の58.7%の順であった。

2.4.2 道路緑化樹木現況調査（平成14年3月31日現在供用済道路を対象にアンケート調査）

（1）国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する道路

1）本数

（全国の本数）

- ・全国の道路の道路緑化樹木本数は、平成14年3月31日現在で高木が約6,786千本、中低木149,022千本であった。

（道路種別の本数）

- ・道路種別の高木本数は一般国道（直轄）が611千本、一般国道（補助）が391千本、都道府県道が1,438千本、市町村道が4,346千本であった。
- ・道路種別の中低木本数は一般国道（直轄）が22,010千本、一般国道（補助）が16,129千本、都道府県道が39,051千本、市町村道が71,832千本であった。

（都道府県別の本数）

- ・都道府県別の高木本数は北海道が857千本と最も多く、次いで東京都の759千本、兵庫県の497千本の順であった。
- ・都道府県別の中低木本数は東京都が16,449千本と最も多く、次いで埼玉県の11,742千本、兵庫県の11,344千本の順であった。

2) 樹種

(全国の樹種)

- ・全国の樹種別高木本数は、イチョウが619千本と最も多く、次いでサクラ類の520千本、ケヤキの476千本、ハナミズキの343千本、トウカエデの330千本の順であった。
- ・全国の中低木本数は、ツツジ類が61,532千本と最も多く、次いでシャリンバイ類が8,945千本、アベリア類の8,608千本、サザンカ類の5,195千本、ヘデラ類の5,154千本の順であった。

3) 樹木タイプ

(全国の樹木タイプ)

- ・全国の高木の樹木タイプ本数(構成比)は、落葉広葉樹が4,427千本(65.2%)、常緑広葉樹が1,709千本(25.2%)、常緑針葉樹が436千本(6.4%)、特殊が71千本(1.0%)、落葉針葉樹が19千本(0.3%)であった。
- ・全国の中低木の樹木タイプ本数(構成比)は、常緑広葉樹が108,288千本(72.7%)、落葉広葉樹が18,953千本(12.7%)、特殊が5,521千本(3.7%)、常緑針葉樹が2,590千本(1.7%)、落葉針葉樹が0.1千本(0.0001%)であった。

(地域別の樹木タイプ)

- ・地域別の高木の樹木タイプは北海道から九州まで落葉広葉樹が第1位を占めていたが、近畿から九州では常緑広葉樹の割合も多くなっている。一方、沖縄では常緑広葉樹が第1位を占めた。
- ・地域別の中低木の樹木タイプは、北海道では落葉広葉樹が最も多く、それ以外の地域では常緑広葉樹が最も多かった。

(2) 道路関係公団が管理する道路

1) 本数

(全道路関係公団の本数)

- ・道路関係公団が管理する道路の総本数は、高木が約6,847千本、中低木が約24,119千本であった。

(道路関係公団別の本数)

- ・公団別の高木本数は、日本道路公団が6,629千本、首都高速道路公団が85千本、阪神高速道路公団が6千本、本州四国連絡橋公団が127千本であった。
- ・公団別の中低木本数は、日本道路公団が22,853千本、首都高速道路公団が302千本、阪神高速道路公団が492千本、本州四国連絡橋公団が471千本であった。

2) 樹種

- ・道路関係公団が管理する道路の樹種別高木本数は、アカマツ・クロマツ類が945千本と最も多く、次いでスギ類が846千本、ドイツウヒの617千本、サクラ類の496千本、コナラの296千本の順であった。
- ・中低木本数は、ヘデラ類が7,815千本と最も多く、次いでツツジ類が2,678千本、ナツツタの1,152千本、ネズミモチ類の933千本、アベリア類の858千本の順であった。

3) 樹木タイプ

- ・道路関係公団が管理する道路の高木の樹木タイプ本数(構成比)は、常緑針葉樹が2,751千本(40.2%)、落葉広葉樹が2,495千本(36.4%)、常緑広葉樹が1,527千本(22.3%)、落葉針葉樹が35千本(0.5%)、特殊が26千本(0.4%)であった。
- ・中低木の樹木タイプ本数(構成比)は、常緑広葉樹が15,123千本(62.7%)、落葉広葉樹が7,664千本(31.8%)、特殊が445千本(1.8%)、常緑針葉樹が297千本(1.2%)であった。